

芸 術 の 森 事 業 部



謎解き野外美術館2 隠された庭の幻影
令和元年7月27日（土）～8月25日（日）

芸術の森事業部
事業体系

定款第4条第1～2号に掲げる事業は、次により行った。

事業体系

芸術の森事業部	管理運営事業 ― 貸館事業、施設の維持管理等			
	主催事業			
	1	音楽・舞台芸術事業		
	2	芸術の森美術館事業		
	3	工芸・工房事業		
	4	利用促進		
	5	彫刻美術館事業		

管理運営事業

札幌市からの指定を受け、札幌芸術の森野外美術館、札幌芸術の森美術館、工房等施設、芸術の森センター、工芸館などの札幌芸術の森園内の管理運営を行うほか、本郷新記念札幌彫刻美術館の管理運営を行った。

○各施設の利用状況

		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
札幌芸術の森				
札幌芸術の森野外美術館	入館者数	89,552人	55,938人	79,299人
	利用料金収入	16,958,396円	9,828,360円	19,362,630円
札幌芸術の森美術館	入館者数	93,926人	91,558人	247,096人
	利用料金収入	13,754,100円	13,125,381円	13,274,327円
工房等施設（アートホール、アトリエ、各工房、 野外ステージ） ※注）行為許可申請料を含む				
総入園者数		433,044人	351,955人	607,759人
アウトリーチ	実施数	479件	581件	472件
	参加者数	253,133人	234,368人	154,490人
※注）各工房の講習会受講者数等は総入園者数に含まれる。				
本郷新記念札幌彫刻美術館				
本館	入館者数	9,993人	10,359人	9,226人
	入館者数	5,242人	6,600人	6,259人
総入館者数		15,235人	16,959人	15,485人
アウトリーチ	実施数	24件	33件	10件
	参加者数	3,538人	1,930人	701人

※札幌芸術の森において、美術館が平成30年8月1日～8月2日まで空調設備故障のため、臨時休館。
※平成30年9月6日～9月13日まで、北海道胆振東部地震により休館。
※札幌芸術の森において、園内全域大規模工事に伴い、美術館は平成30年11月26日～平成31年4月26日まで休館、レストランは平成30年10月29日～平成31年3月20日まで休業。
※札幌芸術の森において、令和2年2月29日～3月31日まで、アートホール、アトリエ、ロッジを除く施設が、新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館。
※本郷新記念札幌彫刻美術館において、令和2年2月29日～3月31日まで、新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館。
※利用料金収入には、利用取消手数料収入を含まない。

主 催 事 業

音 楽 ・ 舞 台 芸 術 事 業

1 札幌の文化芸術発信事業

① サッポロ・シティ・ジャズ2019

平成19年に始まり、今年で開催13回目を迎えた国内最大級のジャズフェスティバル。

夏は、241人のパレード隊が札幌駅前通りを行進したジャズパレードのほか、全国から集まった284組のミュージシャンによる市内13ヶ所での「パークジャズライブ」、芸術の森を会場とした野外ライブ「ノースジャムセッション」など、屋外イベントを中心に開催し、札幌の夏をジャズで彩り、街の賑わいと観光資源の創出に貢献した。

冬は、札幌市民交流プラザを活用し、メインイベント「シアタージャズライブ」で、舞台機構を活用した新しいライブスタイルを発信するとともに、本格的な「ジャズ写真展」や地元ミュージシャンの演奏を無料で楽しめる「ランチタイムコンサート」、ジャズを楽しく学ぶ市民講座「ワンドリンクジャズカフェ」、障がいを持つ方でも楽しめる「ユニバーサルジャズライブ」、乳幼児を含む親子を対象とした「デイトタイム親子ジャズ」などの教育普及事業にも取り組み、コアなジャズファンはもとより、幅広い年代の数多くの方々にジャズを楽しむ機会を提供した。

夏冬を通し、地元の団体、企業とのタイアップ事業を実施したほか、運営に関しては、約150名の市民ボランティア「ジャズセーバーズ」が夏期間と冬期間ともに活動し、市民とともに創るジャズフェスティバルとして開催した。



期 日：通年

（夏期間：令和元年7月7日(日)～8月25日(日)、

冬期間：令和元年12月18日(水)～22日(日)）

主 催：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会、札幌市、札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）、STV札幌テレビ放送、北海道新聞社、読売新聞北海道支社、札幌駅前通まちづくり株式会社、毎日新聞北海道支社、朝日新聞北海道支社、HBC北海道放送、UHB北海道文化放送、HTB北海道テレビ、TVh テレビ北海道、STV ラジオ、AIR-G' エフエム北海道、FM ノースウェーブ

後 援：外務省、ノルウェー大使館、北海道、北海道運輸局、北海道教育委員会、札幌市教育委員会、在札幌米国総領事館、中華人民共和国駐札幌総領事館、在札幌ロシア連邦総領事館、駐札幌大韓民国総領事館、在札幌カナダ名誉領事館、在札幌ノルウェー名誉領事館、一般財団法人地域創造、公益財団法人北海道文化財団、公益社団法人北海道観光振興機構、公益財団法人札幌国際プラザ、一般社団法人札幌観光協会、札幌商工会議所、北海道旅客鉄道株式会社、北海道カナダ協会、北海道日伊協会

協 賛：株式会社太陽グループ、株式会社アミノアップ、富士ゼロックス北海道株式会社、株式会社サッポロドラッグストア・ライオン株式会社、レクサス、株式会社オーディオテクニカ、全日本空輸株式会社、サッポロビール株式会社、北海道マツダ販売株式会社、オリックス自動車株式会社、札幌駅総合開発株式会社、大地みらい信用金庫、株式会社アングル、株式会社パワーハウスエージェンシー、ルスツリゾート、札幌PARCO、株式会社エルム楽器、株式会社ブルーノート・ジャパン、石屋製菓株式会社、コーチャンフォーグループ、株式会社リリアブル、クロスホテル札幌、株式会社ティーケーピー、北海道エネルギー株式会社、フィリップ モリス ジャパン合同会社、株式会社ジャパンテクニカルソフトウェア、びあ株式会社、公益財団法人札幌市公園緑化協会、株式会社札幌エネルギー供給公社、株式会社札幌都市開発公社、札幌丘珠空港ビル株式会社、三浦印刷株式会社、札幌中央アーバン株式会社、浅海電気株式会社、札幌商工会議所、地崎商事株式会社、株式会社札幌副都心開発公社、一般財団法人札幌市下水道資源公社、一般財団法人めまんべつ産業開発公

芸術の森事業部

主催事業

社、社会福祉法人札幌市社会福祉協議会、渡邊清掃株式会社、武ダホールディングス株式会社、SKタクシーグループ、株式会社札幌花き地方卸売市場、株式会社ほくせん、パール楽器製造株式会社、ワンボックスレンタカー札幌北広島インター店、札幌美容協同組合、株式会社TSUTAYA、株式会社ニッセンレンエスコート、なりた耳鼻咽喉科アレルギー科クリニック、北電力設備工事株式会社、株式会社キタデン、株式会社レンタコム北海道、ディーアンドビー・オーディオテクニク・ジャパン株式会社

協 力：株式会社玉光堂、HMV 札幌ステラプレイス、タワーレコード札幌ピヴォ店、音楽処、カワイ札幌コンサートサロン Chou Chou、CAFE サーハビー、ニューオータニイン札幌、紙ひこうき、LIVE & BAR D-Bop、EL MANGO、株式会社アンフル、株式会社えんれいしゃ、創価学会、一般財団法人民主音楽協会、JTB 北海道、house of jazz、有限会社ガイアデザイン、公益財団法人PMF組織委員会、北海道救急リリースシステム、株式会社オフィスエムツー、くう、KENNY BURRELL、Live & bar after dark、JAMAICA、Jazz & booze Half Note、MIRAI.ST café & kitchen、BOSSA、SLOWBOAT、JERICHO、DAY BY DAY、BUDDY BUDDY、喫茶ランプウェイ、JAZZ Bar Rondo、Kitchen & Bar 浪漫風、FAMOUS DOOR、Lazy Bird、ブルックリンパーラー札幌、炭火焼肉えん、Groovy、bar moderno、HABANA、Betty、株式会社ブライトサッポロ、フィエスタ

【札幌観光の資源創出】

ジャズフェスティバルによりジャズの街さっぽろを国内外に発信し、新しい価値の創造や事業を通して都市のブランド力を高め、観光客の誘致につながる観光資源の創出を図った。

(1) シアタージャズライブ

多面舞台を備えた高機能ホール「札幌文化芸術劇場 hitaru」を会場に、舞台上にステージと客席、さらに道産食材にこだわったフードコーナーを設け、5日間7公演にわたり実施した。



期 日：令和元年12月18日（水）～12月22日（日）

会 場：札幌文化芸術劇場 hitaru

料 金：フロアシート6,000円、カウンターシート6,000円、デュオシート14,000円

入場者数：3,079人

(1) ジミー東原オールスターズ

期 日：12月18日（水） 開場18:00、開演19:30

入場者数：433人

(2) 寺井尚子カルテット

期 日：12月19日（木） 開場18:00、開演19:30

入場者数：452人

(3) スティーヴ・ガッド・バンド

期 日：12月20日（金） 開場18:00、開演19:30

入場者数：468人

(4) Calmera

期 日：12月21日（土） 開場11:30、開演12:30

入場者数：422人

(5) 大野雄二&ルパンティックシックス

期 日：12月21日（土） 開場18:00、開演19:30

入場者数：457人

(6) 河野祐亮ピアノトリオ

期 日：12月22日（日） 開場11:30、開演12:30

入場者数：402人

(7) マリーン Super Special Trio THREESOME

期 日：12月22日（日） 開場18:00、開演19:30

入場者数：445人

【札幌市民交流プラザを活用した教育普及事業】

札幌市民交流プラザの機能を活用し、市民に広くジャズに親しんでいただき、ジャズの裾野を広げることを目的としたコンサートやワークショップを開催した。新規事業としてジャズ写真展やジャズサロン・プランナー事業の成果発表もプログラムとして加え実施した。

(1) ジャズサロン・プランナー育成講座



学生や一般市民から参加を公募し、トークと演奏でジャズを気軽に楽しめる「ジャズサロン」を企画し、運営するプランナーの育成講座を全9回にわたり実施した。各講座は講師の箭原顕による「これだけは知っておきたいジャズ史」の座学と企画のためのワークショップをあわせて行い、第8回目にサッポロ・シティ・ジャズ冬のプログラムの一つとしてジャズサロン「シネマ de ジャズ」を開催した。

期 日：令和元年9月13日(金)～令和2年1月10日(金)

会 場：北海道教育大学札幌駅前サテライト ほか

料 金：3,000円（全9回分）

講 師：箭原顕（KVS主宰、ボイストレーナー、アレ
ンジャー）、関鎮京（北海道教育大学准教授）

参加者数：受講生25人、聴講生3人

共 催：北海道教育大学岩見沢校

助 成：一般財団法人地域創造、文化庁文化芸術振興
費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会

(1) 第1回

ジャズ音楽全般紹介(座学)／グループ毎に企画

期 日：9月13日（金） 18:30～20:30

(2) 第2回

講師によるジャズサロン「ビバップ」／グループ企画ミーティング

期 日：9月27日（金） 19:00～21:00

会 場：HOTEL POTMUM STAY &
COFFEE

出 演：川手博史トリオ／川手博史（gt）、斉
藤里菜（b）、三間大輔（ds）

(3) 第3回

ジャズのルーツ＝西洋音楽＝ブルース（座学）
／企画プレゼンテーション（1回目）

期 日：10月4日（金） 18:30～20:30

(4) 第4回

なぜニューオリンズで生まれたのか（座学）／
企画プレゼンテーション（2回目）、企画決定

期 日：10月11日（金） 18:30～20:30

(5) 第5回

スウィングジャズ＝ビッグバンドの流行とその
後（座学）／企画制作、チラシ制作、SNS 広
報、雑誌広報ミーティング

期 日：10月18日（金） 18:30～20:30

(6) 第6回

ビバップ（モダンジャズ）なぜ小編成になった
のか？／SNSの活用法レクチャー

期 日：11月8日（金） 18:30～20:30

(7) 第7回

フリージャズ（座学）／SNSレクチャー、各
班での企画ワークショップ

期 日：11月29日（金） 18:30～20:30

(8) 第8回

サッポロ・シティ・ジャズ「シネマ de ジャズ」

映画音楽をテーマに、ジャズの生演奏とエフ
エム北海道の人気DJ、タック・ハーシーによ
るトークで、ジャズ初心者も楽しめるジャズサ
ロンを受講生の企画・運営により実施した。

期 日：12月13日（金） 14:30～21:30

（演奏会は19:00～20:00）

会 場：札幌市民交流プラザ クリエイティブ
スタジオ

出 演：蛇池雅人（As）、中島翔（Tp）、菅原
昇司（Tb）、辻充浩（B）、板谷大（Pf）、
舘山健二（Dr）、サッポロジャズクワ

イア、タック・ハーシー (MC)

入場料：500円

入場者数：152人

(9) 第9回

フュージョン～そして現在 (座学) / 反省会、
アンケート集計分析報告

期 日：1月10日 (金) 18:30～20:30

(2) 「素顔のジャズ・ジャイアンツON&OFF」

K. Abe ジャズ写真展



日本初のジャズ写真家として数多くのミュージシャンを撮影し続け、ジャズ・シーンに大きく貢献した阿部克自 (1930-2008) の札幌で初めてとなる写真展を開催した。ジャズの巨匠たちの素顔を捉えたモノクロ写真や本人がデザインしたレコードジャケットなどにより阿部の足跡を紹介した。

また、関連事業として阿部と親交のあった写真家・音楽ライターの常盤武彦によるギャラリートークを札幌市図書・情報館との共催により開催した。

期 日：令和元年12月18日 (水) ～22日 (日)

10:00～19:00

会 場：札幌市民交流プラザ SCARTS スタジオ

協 力：シンコーミュージック・エンタテイメント

料 金：無料

入場者数：1,182人

【常盤武彦ギャラリートーク】

期 日：12月21日 (土)

会 場：札幌市民交流プラザ 札幌市図書・情報館

共 催：札幌市図書・情報館

出 演：常盤武彦、箭原顕 (ナビゲーター)

料 金：無料

入場者数：67人

(3) ワンドリンクジャズカフェ

カフェ「MORIHICO.」とタイアップし、ドリンクを片手にジャズを楽しく学ぶ市民講座を開催した。

学生ジャズメンやプロミュージシャン、大学講師を招き、ジャズの歴史や名曲、北海道とジャズの関わりなどをテーマにトークと演奏を交え、ジャズの魅力を紹介した。

期 日：令和元年12月18日 (水) ～20日 (金)

17:30～18:30

会 場：札幌市民交流プラザ SCARTS コート

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金 (劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会

料 金：無料

入場者数：172人

(1) 学生ジャズトークバラエティ

～BIGBAND NEXT～

期 日：12月18日 (水)

出 演：氏次啓 (MC)、小杉啓文 (コーディネーター)、北海道大学 BIGBAND 北極、北海学園大学ジャズ研究会

入場者数：23人

(2) ジャズのルーツ・ミュージック

～ラグタイム & ブルース

期 日：12月19日 (木)

出 演：Mizuho、板谷大、豊田健、箭原顕 (ナビゲーター)

入場者数：105人

(3) 北海道ジャズ物語～SCJの未来へ向けて

期 日：12月20日 (金)

出 演：くろだとしひこ

入場者数：44人

(4) ランチタイムコンサート

ビジネスマンをはじめ、市民がランチタイムに気軽にジャズを楽しむことができるコンサートを開催した。

期 日：令和元年12月18日 (水) ～12月20日 (金)

12:20～12:50

会 場：札幌市民交流プラザ SCARTS コート

料 金：無料

出 演：18日 (水) Notes of North

19日 (木) 戎屋聖一郎

20日 (金) 小野真知子 TRIO

入場者数：405人 (18日141人 19日100人 20日164人)

(5) Do JAZZ 吹いてみよう、さわってみよう

トランペットなどのジャズの楽器に触れ、演奏体験ができるイベントを開催した。札幌ジュニアジャズスクール中学生クラスのメンバーが指導役を務め、株式会社エルム楽器とのタイアップにより、子どもから大人まで多くの方に楽器に親しんでいただいた。

期 日：令和元年12月21日（土）～22日（日）

11:00～15:00

会 場：札幌市民交流プラザ SCARTS コート

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）独立行政法人日本芸術文化振興会

指導役：中嶋和哉、杉本武志、札幌ジュニアジャズスクール中学生クラス

料 金：無料

入場者数：74人（21日34人 22日40人）

(6) ユニバーサルジャズライブ

ジャズへの入り口としてどなたでも楽しむことができるジャズライブを開催した。「ビバップ」をテーマに、司会によるわかりやすい解説を付けたほか、車いすの方用に通路幅を広く取り、点字パンフレットを作成するなど、身体が不自由な方が気軽に鑑賞できるよう工夫を行った。

期 日：令和元年12月21日（土） 14:30～15:45

会 場：札幌市民交流プラザ クリエイティブスタジオ

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）独立行政法人日本芸術文化振興会

出 演：川手博史トリオ（川手博史（Gt.）、斎藤里奈（B）、宇野修（Dr.）、銀河鉄道（ビッグバンド）、タック・ハーシー（ナビゲーター）

入場料：前売2,000円、当日2,500円

入場者数：276人

(7) デイタイム親子ジャズ

乳幼児連れの親子が歌って踊って一緒に楽しめるジャズ音楽会。絵本作家そらによる読み聞かせや音楽の生演奏により、気兼ねなく幼児から大人まで楽しめる内容でライブを実施した。

期 日：令和元年12月22日（日） 11:00～12:00

会 場：札幌市民交流プラザ クリエイティブスタジオ

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）独立行政法人日本芸術文化振興会

出 演：絵本作家そら & THE NORTHERNLIGHTS ORCHESTRA

入場料：大人1,700円、小・中学生500円、親子セット券2,000円（大人1人、小・中学生1人）未就学児無料（当日各300円増）

入場者数：181人

(8) シティジャズ オフィシャルブース

サッポロ・シティ・ジャズ2019冬の開催期間を通してイベントの案内、オフィシャルグッズや関連書籍の販売、広告物の配布を行った。

期 日：令和元年12月18日（水）～22日（日）

10:00～19:30

会 場：札幌市民交流プラザ SCARTS モール1階

入場者数：13,361人

(9) ジャズライブラリー

アーティスト、歴史、地元ゆかりのレーベルなど、さまざまな側面からジャズの魅力を伝える書籍や、往年の名盤レコードを集めて展示し、ジャズBGMとともに目と耳で楽しむジャズライブラリーを実施した。

期 日：令和元年12月18日（水）～22日（日）

9:00～21:00（土日10:00～18:00）

会 場：札幌市民交流プラザ 札幌市図書・情報館 1階展示エリア

料 金：無料

入場者数：473人

【企業・団体とのタイアップによる事業の普及】

ホテルでの上質な寛ぎの空間としての演出や、商業施設でのにぎわいの創出を目的としたタイアップイベントにより事業の普及を図った。

(1) 清田区スプリングコンサート**「PMF×SCJ」**

PMFとシティジャズのプロモーションを目的とする清田区主催によるコンサートを実施した。

期 日：令和元年5月11日（土）～12日（日）

12:00～16:00

会 場：イオンモール札幌平岡 1階センターコート

主 催：清田区、サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会、公益財団法人パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会、イオン北海道株式会社

料 金：無料

芸術の森事業部

主催事業

出 演：谷川拓真・治田七海（11日）

吉澤吉澤（12日）

入場者数：800人

（2）サッポロ・サウンド・スクエア

サッポロ・シティ・ジャズのプロモーションを目的として、チ・カ・ホを会場にジャズライブを実施した。

期 日：令和元年5月21日（火）～令和2年1月7日（火）

会 場：札幌駅前通地下歩行空間北3条交差点広場

主 催：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会、札幌駅前通まちづくり株式会社

料 金：無料

入場者数：4,564人

（1）吉澤吉澤

期 日：5月21日（火） 18:00～18:30

入場者数：286人

（2）庄子篤史とサマーホリデーズ

期 日：6月25日（火） 19:00～19:30

入場者数：637人（ステージ3回）

（3）三上紘子まどーん川合草平トリオ

期 日：9月3日（火） 18:30～19:00

入場者数：579人

（4）Collagens

期 日：10月29日（火） 18:00～18:30

入場者数：1,534人（ステージ3回）

（5）札幌ジュニアジャズスクール 中学生クラス

期 日：12月14日（土） 18:00～18:30

入場者数：1,055人

（6）my&Jennie

期 日：1月7日（火） 18:00～18:30

入場者数：473人

（3）サッポロ・シティ・ジャズ2019 Kick Off LIVE

さっぽろ地下街オーロラプラザを会場に、サッポロ・シティ・ジャズ2019の開幕をPRするジャズライブを開催した。

期 日：令和元年7月6日（土）

①14:00～14:30 ②15:00～15:30

会 場：さっぽろ地下街オーロラプラザ

主 催：株式会社札幌都市開発公社

協 力：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

出 演：札幌ジュニアジャズスクール 中学生クラス

料 金：無料

入場者数：292人

（4）ESTA × SCJ CITY JAZZ LIVE

エスタ2階屋外テラス特設ステージにて開催する「エスタビアガーデン」において、サッポロ・シティ・ジャズセレクトのミュージシャンによるライブを実施した。

期 日：令和元年7月17日（水）～7月21日（日）

会 場：エスタ 2階屋外テラス特設ステージ

主 催：JR TOWER ESTA、サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

料 金：無料

入場者数：3,648人

（1）The Shohei Yamaki “Nature Rock” Band

期 日：7月17日（水） 18:00～18:30

入場者数：157人

（2）Oniponcoyan

期 日：7月17日（水） 19:00～19:30

入場者数：226人

（3）FASCINATION BOX

期 日：7月18日（木）

①18:00～18:30 ②19:00～19:30

入場者数：250人（①112人 ②138人）

（4）村川佳宏ラテングループ

期 日：7月19日（金）

①18:00～18:30 ②19:00～19:30

入場者数：387人（①172人 ②215人）

（5）Tike

期 日：7月20日（土）

①16:00～16:30 ②17:00～17:30

入場者数：450人（①207人 ②243人）

（6）beat sunset

期 日：7月20日（土）

①18:00～18:30 ②19:00～19:30

入場者数：683人（①328人 ②355人）

（7）Hiro ABE Trad Jazz 4

期 日：7月21日（日）

①16:00～16:30 ②17:00～17:30

入場者数：679人（①343人 ②336人）

（8）The Sapporo Funk Organization

期 日：7月21日（日）

①18:00～18:30 ②19:00～19:30

入場者数：816人（①442人 ②374人）

(5) クロスシティジャズライブ

ファッションなクロスホテルとタイアップし、
気鋭のミュージシャンによるビジネスマンをターゲッ
トとしたライブを開催した。

期 日：令和元年7月30日（火）、8月1日（木）、
6日（火）、8日（木）

会 場：クロスホテル札幌

主 催：クロスホテル札幌、サッポロ・シティ・ジャ
ズ実行委員会

料 金：無料

入場者数：1,915人

(1) Calmera

期 日：7月30日（火） 19:30～20:30

入場者数：589人

(2) 青木カレン

期 日：8月1日（木） 19:30～20:30

入場者数：393人

(3) YoYo the “Pianoman” (from SOFFet)

期 日：8月6日（火） 19:30～20:30

入場者数：515人

(4) Schroeder-Headz

期 日：8月8日（木） 19:30～20:30

入場者数：418人

(6) TAIYO GROUP × SAPPORO CITY**JAZZ タイアップ公演****「ジミー東原オールスターズ with
鈴木聖美」**

株式会社太陽グループとのタイアップにより、ブラ
スロックバンドのジミー東原オールスターズによるラ
イブを、シンガー鈴木聖美をゲストに招き開催した。

期 日：令和元年7月24日（水） 19:00～20:30

会 場：札幌文化芸術劇場 hitaru

主 催：AIR-G' FM 北海道、北海道新聞社、プラス
ロック北海道実行委員会

協 力：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

出 演：ジミー東原オールスターズ、鈴木聖美

料 金：全席自由5,000円

入場者数：1,470人

(7) ノースジャムセッションアウトリーチ**PMF アカプラ・コンサート**

PMFとタイアップし、札幌市北3条広場「アカプラ」にて、ノースジャムセッションに出演する札幌ジャズアンビシャスメンバーと縄文太鼓奏者の茂呂剛伸、

ピアニスト福田ハジメによるライブを開催した。

期 日：令和元年7月25日（木） 19:15～20:15

会 場：札幌市北3条広場（アカプラ）

主 催：公益財団法人パシフィック・ミュージック・
フェスティバル組織委員会

共 催：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

出 演：茂呂剛伸、福田ハジメ、小野健悟、蛇池雅人、
花田進太郎

料 金：無料

入場者数：760人

**(8) オタル・シティ・ジャズ・フェスティ
バル2019**

小樽芸術村の旧三井銀行小樽支店を会場に開催され
る小樽芸術村夏祭り期間中に、サッポロ・シティ・ジャ
ズセレクトによるジャズライブを4日間開催した。

期 日：令和元年8月10日（土）～13日（火）

①12:00～ ②18:00～

会 場：小樽芸術村 旧三井銀行小樽支店

主 催：株式会社ニトリ、サッポロ・シティ・ジャズ
実行委員会

協 賛：阿部建設株式会社、フィリップモリスジャパ
ン合同会社、株式会社レンタコム北海道

入場者数：467人

(1) 小松亮太・KaZZma

期 日：8月10日（土） ①12:00～ ②18:00～

料 金：1階席6,000円、2階席4,000円

入場者数：119人（①55人 ②64人）

(2) 寺地美穂

期 日：8月11日（日・祝） ①12:00～

料 金：1階席4,500円、2階席2,500円

入場者数：44人

(3) 青木カレン

期 日：8月11日（日・祝） ②18:00～

料 金：1階席6,000円、2階席4,000円

入場者数：54人

(4) 馬場智章 BAND special guest 寺久保エレナ

期 日：8月12日（月・休）

①12:00～ ②18:00～

料 金：1階席4,500円、2階席2,500円

入場者数：162人（①89人 ②73人）

(5) Natsuki

期 日：8月13日（火） ①12:00～

料 金：1階席4,500円、2階席2,500円

入場者数：32人

芸術の森事業部

主催事業

(6) お・く・の・せ 奥野義典・野瀬栄進

期 日：8月13日(火) ②18:00～

料 金：1階席4,500円、2階席2,500円

入場者数：56人

(9) Rusutsu 100days Music Night —Season8—

ウィンターリゾート「ルスツリゾート」の協力の下、ルスツリゾートを訪れるスキー客、観光客向けにサッポロ・シティ・ジャズセレクトのミュージシャンによるライブを、100日間連続開催した。

期 日：令和元年12月20日(金)～令和2年3月28日(土)

①19:30～20:10 ②21:00～21:40

会 場：ルスツリゾート内 スポーツバー「クリケット」

主 催：加森観光株式会社

共 催：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

料 金：無料

出 演：

12月20日(金)～22日(日)

小野健悟 Brand NEW JAZZ

12月23日(月) 小野真知子 & 酒井由紀子

12月24日(火) VOICE OF BRIGHT

12月25日(水) 小林美由紀 & 寺西幸子

12月26日(木)～29日(日) 山木将平

12月30日(月)～1月1日(水・祝)

Summer Peach House

1月2日(木)～3日(金) Wander Around

1月4日(土)～6日(月)

Satoko×長沼発×蛇池雅人

1月7日(火)～8日(水) 横尾美穂

1月9日(木)～11日(土) Hiro ABE Trad Jazz 4

1月12日(日)～13日(月・祝) ポンポティー

1月14日(火)～15日(水) パキトビ

1月16日(木)～18日(土) Fuente

1月19日(日)～20日(月) Trio the Azoo

1月21日(火)～23日(木) Notes of North

1月24日(金)～26日(日) 山木将平

1月27日(月)～28日(火) 畑秀司×蛇池雅人

1月29日(水)～2月1日(土) 忍弥

2月2日(日)～4日(火) YAZ BAND

2月5日(水)～7日(金)

SAYAKA's Cuban Project

2月8日(土)～9日(日) 松本彩

2月10日(月)～12日(水) FELIZ DE LA VIDA

2月13日(木) POCO FELIZ

2月14日(金)～16日(日)

高田恵美 デュオ with 長沼発

2月17日(月)～18日(火) Bill Rings

2月19日(水)～21日(金) Latte

2月22日(土)～25日(火) Mongoloid Union

2月26日(水)～28日(金) 忍弥

2月29日(土) パキトビ

3月1日(日) TOSHI 山本 & 安部パキ

3月2日(月) ポンポティー

3月3日(火)～5日(木) 松原慎之介トリオ

3月6日(金)～8日(日) 川合草平 Quartet

3月9日(月)～11日(水) 高橋智美トリオ

3月12日(木)～14日(土) 小野真知子 duo

3月15日(日)～17日(火)

瀧村正樹 アフロキューバンジャズ

3月18日(水)～20日(金・祝)

David Matthews Trio

3月21日(土)～22日(日)

瀧村正樹 アフロキューバンジャズ

3月23日(月)～24日(火) 玉村優香 Trio

3月25日(水)～26日(木) Notes of North

3月27日(金)～28日(土)

吉澤早紀と優しいお友達

入場者数：8,600人(期間中合計)

(10) あったマルシェ ミニライブ

「小樽雪あかりの路」の期間中に小樽芸術村が開催するマルシェイベントで、ジャズライブを実施した。

期 日：令和2年2月8日(土)、9日(日)、11日(火・祝)

①13:00～ ②15:00～ ③17:00～

会 場：小樽芸術村 旧三井銀行小樽支店

主 催：小樽芸術村

協 力：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

料 金：無料

出 演：奥野義典 TRIO (8、9日)

COPADOIS+大山賢司 (11日)

入場者数：1,944人 8日①184人 ②288人 ③160人

9日①308人 ②236人 ③132人

11日①280人 ②196人 ③160人

【海外プロモーション】

サッポロ・シティ・ジャズのPR及び若手ミュージシャンの活動振興を目的として、サッポロ・シティ・ジャズ2018パークジャズライブコンテストのチャンピオンバンドの Ryo Miyachi Quintet を、イタリア・

ペルージャにて開催された、ウンブリア・ジャズへ派遣。演奏活動のほか、PRチラシの配布やアンケートを実施し、サッポロ・シティ・ジャズのプロモーション活動を行った。

期 日：令和元年7月18日（木）～20日（土）

出 演：Ryo Miyachi Quintet

（1）期 日：7月18日（木） 開演22:50

会 場：Jazz Club Méliès

入場者数：190人

（2）期 日：7月19日（金） 開演22:45

会 場：Jazz Club Méliès

入場者数：215人

（3）期 日：7月20日（土） 開演22:30

会 場：Jazz Club Méliès

入場者数：250人

②ノースジャムセッション

札幌芸術の森野外ステージを会場に、国内外のトップミュージシャンと地元を拠点に活動するミュージシャンによる野外ジャズフェスティバルを開催した。

今回の特別企画として、ジャンベ奏者の茂呂剛伸率いる縄文太鼓制作ワークショップ参加者による芸森縄文太鼓隊と、デビッド・マッシューズが音楽監督を務めるビッグバンドの札幌ジャズアンビシャスがコラボレーションし、50名を超えるジャズと縄文太鼓の大迫力の演奏を響かせた。

また、前日にはプロサクソプレイヤーの小林香織によるワークショップを札幌ジュニアジャズスクールを対象に行った。



期 日：令和元年8月25日（日）

開場12:00、開演13:00

会 場：野外ステージ

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）、サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会、STV 札幌テレビ放送

助 成：芸術文化振興基金助成事業、一般財団法人地域創造

出 演：ラリー・カールトン with special guest リチャード・ボナ、カルロス 菅野～熱帯 Superjam～with マリーン、Ryo Miyachi Quintet、芸森縄文太鼓隊×札幌ジャズアンビシャス、小林香織、札幌ジュニアジャズスクール

料 金：椅子指定席4,500円、芝生自由席3,500円、車いす席500円（当日各500円増）

入場者数：2,623人

2 次世代の文化芸術の担い手の育成・支援事業

①第20期札幌ジュニアジャズスクール

小中学生を対象とする通年型ジャズスクールの20年目。オーディションで選考された小学生30人（SJF Junior Jazz Orchestra）、中学生19人（Club SJF）が第20期メンバーとして参加。毎週土・日を中心とした定期練習のほか、市内外で社会福祉活動の一環としての演奏会開催やイベントでの演奏などの活動を行った。

また、ジャズスクール開講20周年を記念し、市内小学校との交流事業や修了生との共演などの記念事業を行った。



期 日：通年

会 場：アートホール ほか

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

後 援：北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会

特別協賛：株式会社NTTドコモ北海道支社

協 賛：北海道エネルギー株式会社、大地みらい信用金庫、株式会社エルム楽器、富士ゼロックス株式会社、有限会社福岡燃料、名鉄観光サービス株式会社、共創技建株式会社

特別支援：株式会社ほくていホールディングス、札幌日信電子株式会社

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）独立行政法人日本芸術文化振興会、独立行政法人国立青少年教育振

興機構、公益財団法人かけはし芸術文化振興財団、公益財団法人北海道文化財団、スカンジナビア・ニッポン ササカワ財団、公益財団法人カメイ社会教育振興財団（仙台市）、公益社団法人北海道国際交流・協力総合センター（HIECC）

参加者数：小学生クラス30人（SJF Junior Jazz Orchestra）、中学生クラス19人（Club SJF）

常任講師：杉本武志（元札幌市中学校音楽教諭）、中嶋和哉（トランペット奏者）

受講料：1ヶ月2,500円

定期練習：平成31年4月6日（土）～

令和2年2月9日（日）70日間

演奏会等（会場／参加クラス／来場者数）：

- ・ 4月6日（土）開講式（アートホール／小・中学生）
- ・ 4月21日（日）エルム楽器リペアクリニック
（アートホール／小・中学生）
- ・ 5月4日（土・祝）～6日（月・休）ようてい合宿
（倶知安町／中学生）
- ・ 5月26日（日）札幌太田病院 日曜心の健康会
（医療法人耕仁会 札幌太田病院／中学生／75人）
- ・ 6月4日（火）札幌中島ライオンズクラブ 認証25周年記念祝賀会
（プレミアホテル-TSUBAKI-札幌／中学生／300人）
- ・ 6月14日（金）北海道神宮例祭
（北海道神宮／中学生／478人）
- ・ 6月15日（土）ドコモの森 植樹活動
（ドコモカムイシリの森／小学生）
- ・ 6月16日（日）「THE PARADE」リハーサル
（札幌芸術の森野外ステージ／小・中学生）
- ・ 6月21日（金）～23日（日）ルスツ合宿
（ルスツリゾート／小学生）
- ・ 6月22日（土）ジュニアジャズオーケストラコンサート in ルスツ
（ルスツリゾート／小学生／51人）
- ・ 6月23日（日）札幌ジュニアジャズスクール & Mt. ようてい・ジュニア・ジャズスクール合同練習発表会
（ルスツリゾート／小学生／47人）
- ・ 6月29日（土）ドコモふれあいコンサート
（特別養護老人ホーム とよひらの里／中学生／41人）
- ・ 6月30日（日）ベニー・ゴルソン ワークショップ
（アートホール／小・中学生）
- ・ 7月6日（土）サッポロ・シティ・ジャズ2019
キックオフライブ

2 次世代の文化芸術の担い手の育成・支援事業

- (さっぽろ地下街オーロラプラザ／中学生／292人)
- ・ 7月7日(日) サッポロ・シティ・ジャズ2019
オープニング「THE PARADE」
(北3条広場～大通公園2丁目／小・中学生)
 - ・ 7月13日(土) サッポロ・シティ・ジャズ2019
パークジャズライブ
(大通公園2丁目／小・中学生／1,002人)
 - ・ 8月15日(木) 小樽芸術村夏祭り サマーステージ
(小樽芸術村／中学生／374人)
 - ・ 8月24日(土) エルムサマーフェスティバル
(エルムホール／小学生／116人)
 - ・ 8月24日(土) 小林香織 ワークショップ
(アートホール／中学生)
 - ・ 8月25日(日) ノースジャムセッション
(野外ステージ／小・中学生／2,623人)
 - ・ 8月27日(火) 第43回全国身体障害者施設協議会
研究大会 情報交換会
(京王プラザホテル札幌／中学生／565人)
 - ・ 9月7日(土) 社会福祉法人藻岩この実会 みんな
の丘まつり
(第2この実会前駐車場／小学生／230人)
 - ・ 9月14日(土) うまいもん祭り 2019 in Halloween
(ルスツリゾート／小学生／3,131人)
 - ・ 9月15日(日) うまいもん祭り 2019 in Halloween
(ルスツリゾート／中学生／4,097人)
 - ・ 9月21日(土) ～22日(日)「北海道ジャズの種プロ
ジェクト」合同合宿 in 幕別
(幕別町集団研修施設こまはた)
 - ・ 9月27日(金) インプロバースン国際交流 歓迎会
(紙ひこうき／中学生)
 - ・ 9月28日(土) インプロバースン国際交流
ワークショップ
(札幌市民交流プラザ 控室401／中学生)
 - ・ 9月28日(土) FORUM in 国際音楽の日2019北海道
(札幌市民交流プラザ クリエイティブスタジオ／中学生／141人)
 - ・ 10月8日(火) Lawland Jazz ワークショップ
(アートホール／小・中学生)
 - ・ 10月19日(土) 芸森ハロウィンミニライブ・楽器体験
(アートホール／小・中学生／130人)
 - ・ 10月20日(日) 札幌太田病院 日曜心の健康会
(医療法人耕仁会 札幌太田病院／小学生／68人)
 - ・ 10月25日(金) 札幌・ポートランド姉妹都市提携
60周年記念レセプション
(札幌グランドホテル／中学生／266人)
 - ・ 10月27日(日) ドコモふれあいコンサート
(NTT ドコモ北海道ビル／小・中学生／150人)
 - ・ 11月2日(土) 第24回芸術の森地区音楽祭
(アートホール／小学生／1,050人)
 - ・ 11月4日(月・祝) 第20期札幌ジュニアジャズスクー
ル 定期演奏会
(アートホール／小・中学生／362人)
 - ・ 11月9日(土) ～10日(日)「北海道ジャズの種プロ
ジェクト」合同合宿 in 砂川
(砂川市地域交流センターゆう／小・中学生)
 - ・ 11月10日(日) AUTUMN JAZZ
ともだちコンサート in 砂川
(砂川市／小・中学生／370人)
 - ・ 11月23日(土・祝) 20周年記念スクールバンド交流
事業
(中の島小学校・澄川小学校／小・中学生)
 - ・ 11月24日(日) 北海道エネルギー めくもりコンサート
(介護付有料老人ホーム 敬老園札幌／中学生／61人)
 - ・ 11月30日(土) 20周年記念スクールバンド交流事業
(福住小学校・琴似中央小学校／小・中学生)
 - ・ 12月8日(日) 20周年記念スクールバンド交流事業
(中の島小学校／小・中学生)
 - ・ 12月11日(水) 第61回ふれあいコンサート
「クリスマスの夕べ」
(北海道大学病院／小学生／329人)
 - ・ 12月14日(土) サッポロ・サウンド・スクエア
(札幌駅前地下歩行空間北3条交差点広場／
中学生／1,066人)
 - ・ 12月21日(土) ～22日(日) Do JAZZ
吹いてみよう、さわってみよう
(札幌市民交流プラザ SCARTS コート／中学生／74人)
 - ・ 1月18日(土) 20周年記念スクールバンド交流事業
(福住小学校／小・中学生)
 - ・ 1月25日(土) 20周年記念スクールバンド交流事業
(澄川小学校・琴似中央小学校／小・中学生)
 - ・ 2月2日(日)「20th アニバーサリーセッション」
練習 (アートホール／小・中学生)
 - ・ 2月4日(火) 札幌ライラックライオンズクラブ
チャーターナイト 55周年記念例会
(札幌グランドホテル／中学生／130人)
 - ・ 2月6日(木) 在日米陸軍軍楽隊ライジングサン
プラス ワークショップ
(アートホール／小・中学生)
 - ・ 2月15日(土) ライラックチャリティ
MUSIC LAMP Vol.11
(札幌市教育文化会館 大ホール／小・中学生／566人)

芸術の森事業部

主催事業

- ・ 2月16日（日）第20期札幌ジュニアジャズスクール
Final Live ーサッポロ・ミュージック・セッションー
（札幌市教育文化会館 大ホール／小・中学生／795人）

【開講20周年記念事業】

（１）ライラックチャリティ MUSIC LAMP Vol.11

札幌ジュニアジャズスクールの修了生と現役生の所属期を越えた交流を図るため、20th アニバーサリーセッションとして修了生と現役生がリハーサルを重ね、視覚障がい者の支援を目的とする札幌ライラック・ライオンズクラブ主催の MUSIC LAMP Vol.11の第1部プログラムで演奏を行った。

リハーサル：令和元年12月28日（土）、令和2年1月19日（日）、2月2日（日）

アートホール

公演：令和2年2月15日（土）

札幌市教育文化会館 大ホール

出演：第1部 修了生（1期から19期まで）22人、
現役生49人

第2部 ユキ・アリマサ MUSIC LAMP
Special TRIO

（２）第20期札幌ジュニアジャズスクール Final LIVE ーサッポロ・ミュージック・セッションー

市内でスクールバンド活動を行う中の島小学校、澄川小学校、福住小学校、琴似中央小学校の各校にジャズスクールのメンバーが訪問し、4ヶ月にわたる交流活動を行い、その成果として総勢150人を超える合同演奏をファイナルライブで披露した。

交流日程：令和元年11月4日（月・休）～令和2年1月18日（土） 合計9回

交流先：札幌市立中の島小学校、札幌市立澄川小学校、
札幌市立福住小学校、札幌市立琴似中央小学校

公演：令和2年2月16日（日）

札幌市教育文化会館 大ホール

【ジャズの種プロジェクト】

「ジュニアジャズで街を元気に！」を合言葉に、札幌ジュニアジャズスクールの活動をモデルに、道内の市町村にジャズスクールを創設し、活動を支援するプロジェクト。砂川、幕別、羊蹄、広尾の4地域と一年を通じて合同の合宿や演奏会などの交流活動を行った。

ほか、各地それぞれでスクール活動を行った。

（１）砂川キッズジャズスクール（砂川市）

期 日：通年

会 場：砂川市地域交流センターゆう

主 催：砂川市地域交流センターゆう（NPO法人ゆう）

協 力：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

常任講師：菅原昇司

参 加：砂川市内及び近郊の小・中学生26人

定期練習：平成31年4月20日（土）～令和2年2月8日（土） 合計19日間

演奏会等（会場／来場者数）：

- ・ 5月19日（日）第45回すながわ緑と花の祭典
（北光公園野外ステージ／8,000人）

- ・ 7月7日（日）サッポロ・シティ・ジャズ2019
「THE PARADE」
（札幌駅前通、大通公園2丁目／8,012人）

- ・ 7月13日（土）第10回すながわジャリボリー
（株式会社シロ／100人）

- ・ 8月2日（金）第25回ラブ・リバー砂川夏祭り
（砂川オアシスパーク／300人）

- ・ 8月25日（日）第29回砂川お祭り広場
（砂川市地域交流センターゆう／100人）

- ・ 8月31日（土）第9回砂川市立病院 病院祭
（砂川市立病院／200人）

- ・ 10月13日（日）第52回砂川市民文化祭
（砂川市地域交流センターゆう／1,837人）

- ・ 10月14日（月・祝）かんあゆトリオ 北海道ツアー
2019
（砂川市地域交流センターゆう／170人）

- ・ 11月9日（土）～10日（日）「北海道ジャズの種プロジェクト」合同合宿 in 砂川
（砂川市地域交流センターゆう）

- ・ 11月10日（日）AUTUMN JAZZ
ともだちコンサート in 砂川
（砂川市地域交流センターゆう／370人）

- ・ 12月7日（土）砂川市みんなの音楽まつり
（砂川市地域交流センターゆう／532人）

（２）まくべつジュニア・ジャズスクール （幕別町）

期 日：通年

会 場：幕別町百年記念ホール

主 催：NPO まくべつ町民芸術劇場

協 力：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

2 次世代の文化芸術の担い手の育成・支援事業

常任講師：佐々木源市

参 加：幕別町内及び近郊の小・中学生17人

定期練習：平成31年4月6日（土）～令和2年2月15日
（土） 合計25日間

演奏会等（会場／来場者数）：

- ・ 5月6日（月・休）こどもの日企画！百年記念ゆめ
ホール ジュニアジャズコンサート
（幕別町百年記念ホール／300人）
- ・ 6月30日（日）オビヒロホコテン2019
「まちなかJAZZな1日」
（帯広駅前広小路2区／50人）
- ・ 7月6日（土）札内夏まつり
（札内中央公園／100人）
- ・ 7月14日（日）まくべつ夏フェスタ
（幕別運動公園／150人）
- ・ 8月4日（日）まくまくサマー2019
（幕別町百年記念ホール／300人）
- ・ 8月15日（木）サマーフェスティバル2019
～おびひろ音楽祭～おびひろ未来
JAZZ～ジャズDay～
（帯広市北多目的広場／150人）
- ・ 9月1日（日）第35回まくべつふれあい広場
（幕別町保健福祉センター／250人）
- ・ 9月21日（土）～22日（日）「北海道ジャズの種プロジェクト」合同合宿 in 幕別
（幕別町集団研修施設こまはた）
- ・ 10月12日（土）第2回スクオーラ帯広校学校祭
（とかちプラザ／200人）
- ・ 11月9日（土）～10日（日）「北海道ジャズの種プロジェクト」合同合宿 in 砂川
（砂川市地域交流センターゆう）
- ・ 11月10日（日）AUTUMN JAZZ
ともだちコンサート in 砂川
（砂川市地域交流センターゆう／370人）
- ・ 1月9日（木）幕別町議会 議場 DE JAZZ
（幕別町議会／102人）
- ・ 2月1日（土）デビッド・マッシュューズ WITH 札幌
ジャズアンビシャス LIVE in 幕別
2020
（幕別町百年記念ホール／250人）

（3）Mt. ようてい・ジュニア・ジャズスクール （羊蹄山麓町村）

期 日：通年

会 場：倶知安厚生病院、旧倶知安町立東陵中学校

運 営：Mt. ようてい・ジュニア・ジャズスクール運営委員会

協 力：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

常任講師：青砥義隆、深澤正之

参 加：羊蹄エリア4町村の小・中・高生32人

定期練習：平成31年4月13日（土）～令和2年2月15日
（土） 合計20日間

演奏会等（会場／来場者数）：

- ・ 5月6日（月・休）厚生病院ミニコンサート
（倶知安厚生病院／71人）
- ・ 7月6日（土）ニセコクラシック 開会式演奏
（グランヒラフスキー場第一駐車場／300人）
- ・ 7月14日（日）ニコニコ・ニセコビレッジ・フェスティバル（ニセコビレッジ／500人）
- ・ 9月14日（土）～15日（日）ニセコオータムフード
フェスティバル2019
（ひらふ第3駐車場 特設ステージ／300人）
- ・ 9月29日（日）インプロバースン国際交流 ワーク
ショップ （My Eco Lodge）
- ・ 9月29日（日）インプロバースン国際交流演奏会
（My Eco Lodge／30人）
- ・ 10月19日（土）第19回京極ほっかほっか祭り
（京極町社会福祉協議会／100人）
- ・ 10月27日（日）G20観光大臣会合関連事業 スイス
政府、サンモリッツ市長歓迎会
（倶知安町旭ヶ丘スキー場／8人）
- ・ 10月31日（木）厚生病院ハロウィンコンサート
（厚生病院ホール／80人）
- ・ 11月9日（土）～10日（日）「北海道ジャズの種プロジェクト」合同合宿 2019 in 砂川
（砂川市地域交流センターゆう）
- ・ 11月10日（日）AUTUMN JAZZ
ともだちコンサート in 砂川
（砂川市地域交流センターゆう／370人）
- ・ 1月15日（水）ニセコミュージック・フェスティバル
ACO & Mt. Youtei
（グランヒラフ ターンタン／100人）

芸術の森事業部

主催事業

(4) 広尾サンタランド・ジャズスクール (広尾町)

期 日：通年

会 場：広尾コミュニティセンター、旧広尾町立広尾
小学校 ほか

主 催：広尾サンタランド・ジャズスクール事務局

協 力：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

常任講師：小野健悟

参 加：広尾町及び近郊の小・中学生18人

定期練習：平成31年4月20日（土）～令和2年2月23日
（日・祝） 合計17日間

演奏会等（会場／来場者数）：

- ・ 5月19日（日）第39回広尾つつじまつり
（広尾コミュニティセンター／200人）
- ・ 6月30日（日）オビヒロホコテン2019
「まちなかJAZZな1日」
（帯広駅前広小路アーケード下／80人）
- ・ 7月13日（土）サッポロ・シティ・ジャズ2019
パークジャズライブ
（札幌大通公園2丁目ステージ／150人）
- ・ 7月21日（日）ピロロフェス2019
（菊地ファーム／80人）
- ・ 8月3日（土）第64回十勝港まつり
（十勝港第4ふ頭 特設ステージ／100人）
- ・ 8月15日（木）サマーフェスティバル2019～おびひろ
未来JAZZ～ジャズDay～
（帯広市多目的広場／100人）
- ・ 9月1日（日）「とかちマルシェ」音楽フェスタ
（帯広駅北口広場／500人）
- ・ 9月8日（日）第27回広尾町福祉まつり
（広尾町高齢者健康増進センター／100人）
- ・ 9月14日（土）JAひろお感謝祭
（広尾町豊似Aコープ サンタ村前／100人）
- ・ 11月9日（土）～10日（日）「北海道ジャズの種プ
ロジェクト」合同合宿 in 砂川
（砂川市地域交流センターゆう）
- ・ 11月10日（日）AUTUMN JAZZ
ともだちコンサート in 砂川
（砂川市地域交流センターゆう／370人）
- ・ 11月17日（日）第60回広尾町文化協会「秋の芸術祭」
（広尾町児童福祉会館／150人）
- ・ 2月15日（土）北海道技能士フォーラム十勝大会交
歓会オープニングセレモニー
（ホテル日航ノースランド帯広／500人）

②札幌芸術の森バレエセミナー

昭和63年（1988年）から実施し、本年度で31回目の開催となる。平成28年度より主任講師を務めるパリ・オペラ座の元エトワールのジョゼ・マルティネズをはじめ、同じく元エトワールのアニエス・ルテステュ、日本人指導者として、ジャイロキネシスでは国内第一人者の宮内真理子、コンテンポラリー・ダンスには、Noism 所属の井関佐和子など、国内外の優れた講師たちによる世界水準の指導を行った。



期 日：令和元年8月1日（木）～9日（金）
（前期：8月1日（木）～4日（日）、
後期：8月6日（火）～9日（金））

会 場：アートホール

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

協 力：名鉄観光サービス株式会社札幌支店

後 援：札幌市

講 師：ジョゼ・マルティネズ、アニエス・ルテステュ、
ベアトリス・マルテル、アナエル・マルティ
ン、宮内真理子、イザベル・エルアール、井
関佐和子

クラス：【基本レッスン】

- ・ 初級（バレエ経験1年以上、小学3年生以上）
クラシック・レッスン、ポアント・ベーシック
- ・ 中級ジュニア（バレエ経験4年以上、小学
6年生以上）
クラシック・レッスン、ポアント&ヴァリ
エーション、ボーイズ・クラス（後期のみ）
- ・ 中級シニア（経験6年以上、中学2年生以上）
クラシック・レッスン、ポアント&ヴァリ
エーション、コンテンポラリー・ダンス
（後期のみ）、ボーイズ・クラス（後期のみ）
- ・ 上級（経験6年以上、高校生以上）
クラシック・レッスン、ポアント&ヴァリ
エーション、コンテンポラリー・ダンス
（後期のみ）、ボーイズ・クラス（後期のみ）

2 次世代の文化芸術の担い手の育成・支援事業

【選択レッスン】

- ・ジャイロキネシス（初級・中級ジュニア・中級シニア・上級）
- ・キャラクターダンス（初級・中級ジュニア・中級シニア・上級）
- ・コンテンポラリー・ダンス（初級・中級ジュニア）
- ・パ・ド・ドゥ（中級シニア・上級）

【特別レッスン】

- ・一般・保護者向けジャイロキネシス
- ・アドバイスタイム（中級シニア・上級）

【座学「まだ変わる」

心と身体を解放して踊る喜び】

期 日：令和元年8月5日（月）

13:30～14:30

会 場：札幌市民交流プラザ SCARTS スタジオ1・2

講 師：宮内真理子

受講者数：57人

受講者数：166人（初級44人、中級ジュニア56人、中級シニア19人、上級18人、保護者・一般29人）

③北海道グループキャンプ2020

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

ジャズをはじめとする現代の音楽分野において世界有数の音楽大学である米国ボストンのバークリー音楽大学よりタイガー大越をはじめとする現役教授陣を招聘し、同校の指導メソッドを受講できるセミナーを、全国から受講者を募集して開催する予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、セミナー及びファイナルライブを中止した。

期 日：令和2年3月25日（水）～29日（日）

会 場：アートホール

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

後 援：北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会、北海道吹奏楽連盟、札幌地区吹奏楽連盟

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）、独立行政法人日本芸術文化振興会、在札幌米国総領事館、米日財団

講師及びクラス：

タイガー大越（トランペット、トロンボーン）、マーク・ウォーカー（ドラム、パーカッション、ベース）、ジョージ・ラッセル（ピアノ・ベース）、マルコ・ピグナタロ（サクソ）

授業カリキュラム（バークリー音楽院実践カリキュラム）：

楽器別レッスン、イヤートレーニング、アドリブ理論、リズムトレーニング、スタンダード、アンサンブルレッスン

受講料：メインレッスン52,000円、特別個人レッスン9,000円

聴講料：大人（1日）2,000円、高校生以下（1日）1,000円

申込者数：40人

【北海道グループキャンプ2020 Final Live】

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

北海道グループキャンプ2020の受講生各アンサンブルの成果発表と、指導講師陣によるスペシャルバンドのライブ開催を予定していた。

期 日：令和2年3月29日（日）開演16:00

会 場：アートホール アリーナ

講 師：北海道グループキャンプ2020修了生バンド、グループキャンプ講師スペシャルバンド（タイガー大越、マーク・ウォーカー、ジョージ・ラッセル、マルコ・ピグナタロ）

料 金：前売1,200円、当日1,500円

入場者数：－

3 芸術文化を通じた市民活動の促進

①パークジャズライブ

【サッポロ・シティ・ジャズ2019 オープニング「THE PARADE」】

サッポロ・シティ・ジャズのオープニングイベントとして公募により編成したパレード隊が札幌駅前通を北3条広場「アカブラ」から大通公園2丁目までを行進し、大通公園2丁目特設ステージでフィナーレ演奏を実施した。

期 日：令和元年7月7日（日） 14:30～15:30

（リハーサル：6月16日（日）参加者数：129人）

会 場：札幌駅前通（北3条広場「アカブラ」～大通公園2丁目）

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）、札幌駅前通まちづくり株式会社、サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

出 演：阿部裕一（指揮）、市民パレード隊（241人）

入場者数：8,012人

【パークジャズライブ】

プロ・アマ問わず市民ミュージシャンに広く活動発表の機会を与え、市民文化の醸成や心豊かな市民生活に寄与することを目的に、全国から出演者を公募し、市内全13会場で2日間ライブを開催した。



期 日：令和元年7月13日（土）～14日（日）

会 場：大通公園2丁目、札幌市役所1階ロビー、札幌駅前通地下歩行空間北3条交差点広場（西）、札幌駅前通地下歩行空間札幌駅側イベントスペース、北海道庁旧本庁舎2階1号会議室、STVホール、カワイ札幌コンサートサロン Chou Chou、ESTA2階屋外テラス、ニューオータニイン札幌バーオークルーム、紙ひこうき、ブルックリンパーラー札幌、（13日のみ）EL MANGO、（14日のみ）Fiesta

主 催：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会、札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）、STV札幌テレビ放送

出 演：284組

入場者数：60,791人（①13日26,811人 ②14日33,980人）

【パークジャズライブコンテスト】

パークジャズライブ参加者の中から事前の音源審査を通過した10組によるコンテストを実施。優勝バンドには翌年に開催される国際ジャズフェスティバルに出演できる権利を授与した。



期 日：令和元年7月15日（月・祝）開演14:00

会 場：アートホール

主 催：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会、札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）、STV札幌テレビ放送

協 賛：富士ゼロックス北海道株式会社

出 演：シュガーK子とSoulMasters（札幌）、庄子篤史とサマーホリデーズ（札幌）、FASCINATION BOX（札幌）、吉澤吉澤（札幌）、Michiyo Trio（東京）、角渉トリオ（兵庫）、Mongoloid Union（東京）、Furui Riho with SUPER GHETTI（小樽）、小野真知子TRIO（札幌）、harupii trio（神奈川）

優 勝：Mongoloid Union

特別賞：吉澤吉澤

料 金：当日3,000円

入場者数：238人

③ 芸術文化を通じた市民活動の促進

【ゴスペルワークショップ】

大通公園2丁目会場のパークジャズライブに出演する、市民124人で構成するゴスペルクワイアのワークショップを実施した。

期 日：①令和元年6月29日（土） 17:30～20:30
 ②令和元年7月6日（土） 17:30～20:30
 ③令和元年7月13日（土） 17:30～20:30

会 場：①アートホール
 ②、③札幌豊平教会

主 催：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会、札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）、ブライトサッポロ

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

講 師：Natsuki、新藤紋子、佐々木裕子

料 金：3,500円

参加者数：326人（①93人 ②113人 ③120人）

【ジャズセーバーズ】

サッポロ・シティ・ジャズを支える市民ボランティア「ジャズセーバーズ」を組織し、パークジャズライブやシアタージャズライブなどイベントの運営に携わった。



期 日：令和元年7月7日（日）～12月22日（日）

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）、サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

登録人数：144人

（1）ジャズセーバーズ2019 活動説明会

ジャズセーバーズの活動説明会を、夏と冬それぞれの会期前に、運営ボランティア・撮影ボランティアを対象に案内研修や撮影研修を行った。

（1）運営ボランティア研修会（夏）

期 日：①令和元年6月1日（土）
 13:30～15:30
 ②令和元年6月2日（日）
 13:30～15:30

会 場：札幌市教育文化会館 研修室305

講 師：上前拓也、増田佳織（フリーアナウンサー）

参加者数：102人（①62人 ②40人）

（2）撮影ボランティア研修会

期 日：①令和元年6月1日（土）
 10:30～11:30
 ②令和元年6月2日（日）
 10:30～11:30

会 場：札幌市教育文化会館 研修室305

講 師：原田直樹（n・foto 合同会社）

参加者数：21人（①6人 ②15人）

（3）運営ボランティア研修会（冬）

期 日：令和元年12月1日（日）
 ①10:00～12:00 ②14:00～16:00
 ③17:00～19:00

会 場：札幌市民交流プラザ 控室402

講 師：千秋理央（サントリーパブリシティサービス株式会社）

参加者数：59人（①30人 ②19人 ③10人）

芸術の森事業部

主催事業

②芸森アートマーケット

札幌芸術の森の園内を会場に、市民アーティストの相互交流や発表の機会の創出を目的に、様々なジャンルの手作りアート作品によるマーケットを開催した。



期 日：平成31年4月27日(土)～令和元年10月19日(土)

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

協 力：株式会社エル・ワーク

出店料：手持ち出店2,000円、車出店3,500円、
飲食出店4,000円

(1) 第1回

期 日：平成31年4月27日(土)
10:00～16:00

会 場：アートホール

天 候：雨（7℃）

出店数：32件（手持ち出店32件）

入場者数：124人

(2) 第2回

期 日：令和元年7月27日(土)
10:00～16:00

会 場：美術館前芝生、工芸館前

天 候：雨のち晴れ（28℃）

出店数：42件（手持ち出店25件、車出店14件、
飲食出店2件、APJ1件）

入場者数：326人

(3) 第5回

期 日：令和元年10月19日(土)
10:00～16:00

会 場：アートホール、センター前広場（飲食
出店）

天 候：曇りのち雨（15℃）

出店数：51件（手持ち出店50件、飲食出店1件）

入場者数：100人

※第3回、第4回は雨天により開催中止。

4 質の高い文化芸術の創造・提供

①ビッグバンドプロジェクト

世界的ジャズピアニスト、デビッド・マッシュューズを音楽監督に迎え、地元ミュージシャンで編成するビッグバンド「札幌ジャズアンビシャス」によるプロジェクト。年間を通じて定期練習を実施し、2月には3度目となる定期演奏会を行った。



(1) 札幌ジャズアンビシャス 第3回定期演奏会

ジャズスタンダードナンバーやオリジナル曲を演奏したほか、ヴァイオリニストのSAYAKA、札幌舞踊会所属のバレエダンサーをゲストに迎え、華やかなステージを繰り広げた。

期 日：令和2年2月4日(火) 開演19:00

会 場：札幌市教育文化会館 小ホール

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

協 賛：三響楽器株式会社、コーチャンフォーグループ株式会社リリアブル、大地みらい信用金庫、北海道エネルギー株式会社

助 成：一般財団法人地域創造、文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会

出 演：デビッド・マッシュューズ

札幌ジャズアンビシャス

奥野義典、蛇池雅人、小野健悟、菅原良太、
横山ユウキ、菅原昇司、河合修吾、早川隆人、
板橋夏美、阿部裕一、中嶋和哉、中島翔、
末岡友介、滝本寧々、花田進太郎、瀧村正樹、
柳真也、舘山健二、

(ゲスト) SAYAKA (ヴァイオリン)、郷翠・
奥山健恵・梶原千佳・神島百合香・
倉田明奈 (札幌舞踊会)、

(司会) 喜瀬ひろし

振 付：梅澤由利子 (札幌舞踊会)

料 金：当日 一般3,000円、高校・大学生・障がい

者2,500円、小・中学生2,000円

入場者数：315人

(2) 定期練習

期 日：平成31年4月26日(金)、令和元年5月24日(金)、
6月21日(金)、7月26日(金)、8月23日(金)、
9月27日(金)、10月6日(日)、10月25日(金)、
11月22日(金)、12月27日(金)、
令和2年1月24日(金)、3月27日(金)

会 場：アートホール 大練習室 ほか

参 加：札幌ジャズアンビシャス

【地方都市公演】

道内におけるプロモーションを目的として普及ライブを行った。

(1) 札幌ジャズアンビシャス LIVE in 根室 2019

期 日：令和元年10月12日(土) 開演18:00

会 場：根室商工会議所 3階大ホール

主 催：大地みらい信用金庫、札幌芸術の森(札幌市芸術文化財団)

協 賛：三響楽器株式会社、コーチャンフォーグループ株式会社リリアブル

助 成：一般財団法人地域創造、文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会

出 演：デビッド・マシューズ、札幌ジャズアンビシャス

料 金：無料

入場者数：160人

(2) デビッド・マシューズ with 札幌ジャズアンビシャス LIVE in 幕別2020

期 日：令和2年2月1日(土) 開演17:00

会 場：幕別町百年記念ホール 大ホール

主 催：NPO法人まくべつ町民芸術劇場、札幌芸術の森(札幌市芸術文化財団)、十勝毎日新聞社

特別支援：札幌日信電子株式会社、株式会社ほくていホールディングス

協 賛：三響楽器株式会社

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会

出 演：デビッド・マシューズ、札幌ジャズアンビシャス、まくべつジュニア・ジャズスクール、

(司会) 喜瀬ひろし

料 金：一般2,000円、高校生以下500円

入場者数：250人

【アウトリーチコンサート】

コーチャンフォー新川通り店の依頼により、札幌ジャズアンビシャスのプロモーションも兼ね、インストアライブを行った。

(1) コーチャンフォーライブ

期 日：令和2年2月8日(土) 開演19:00

会 場：コーチャンフォー新川通り店内レストラン「インターリユード」

主 催：コーチャンフォーグループ株式会社リリアブル、札幌芸術の森(札幌市芸術文化財団)、サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

出 演：デビッド・マシューズ、柳真也、SAYAKA's Cuban Project

料 金：大人5,000円、小学生以下2,500円

入場者数：43人

②アニエス・ルテステュ 変貌する美 ＜札幌公演＞

パリ・オペラ座元エトワールで、札幌芸術の森バレエセミナーの講師を務めるアニエス・ルテステュが、パリ・オペラ座ブルミエダンスールのヴァンサン・シャイエ、ピアニストのエドナ・ステルンらとともに、J. S. バッハ、ショパン、ハチャトゥリアンなどの楽曲をジョセ・マルティネス、ブルーノ・ブーシェ、ガロッタなど現代を代表する振付によるダンス公演として、札幌・多賀城・岐阜の3館連携により開催した。



期 日：令和元年9月26日（木） 開演19:00
 会 場：札幌市教育文化会館 大ホール
 主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）
 共 催：北海道新聞社、STV札幌テレビ放送
 後 援：札幌市、在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ日本、札幌日仏協会／札幌アリアンス・フランセーズ
 助 成：一般財団法人地域創造
 協 力：チャコット
 制 作：一般財団法人欧州日本芸術財団
 出 演：アニエス・ルテステュ、ヴァンサン・シャイエ、エドナ・ステルン
 プログラム：1 イン트로ダクション
 J. S. バッハ プレリユード第1番 ハ長調 BWV 846（『平均律クラヴィーア曲集第1巻』より）／ピアノ・ソロ
 2 《夜の声》
 振付：ブルーノ・ブーシェ
 音楽：ガルツピ クラヴィーア・ソナタ ハ短調
 ソロ・ダンス：アニエス・ルテステュ
 3 ベートーヴェン ロンド・ア・カプリッチョ ト長調 op. 129『失くした小銭への怒り』／ピアノ・ソロ
 4 《ふたつのプレリユード》

振付：ジャン＝クロード・ガロッタ
 音楽：J. S. バッハ プレリユード第2番 ハ短調 BWV 847（『平均律クラヴィーア曲集第1巻』より）

ソロ・ダンス：アニエス・ルテステュ

5 ショパン バラード第1番 ト短調 op. 23／ピアノ・ソロ

6 《作品27》

振付：フローラン・メラック

音楽：ショパン ノクターン 変ニ長調 op. 27-2

パ・ド・ドゥ：アニエス・ルテステュ、ヴァンサン・シャイエ

7 ドビュッシー『亜麻色の髪の乙女』（前奏曲集第1巻より）／ピアノ・ソロ

8 ドビュッシー『月の光』（ベルガマスク組曲より）／ピアノ・ソロ

9 《ダスク・ティル・ドーン》

振付：ヴァンサン・シャイエ

音楽：ハチャトゥリアン ワルツ（『仮面舞踏会』より）

ソロ・ダンス：ヴァンサン・シャイエ

10 スクリャービン エチュード 変ロ短調 op. 8-11／ピアノ・ソロ

11 《バレエ『天井桟敷の人々』より》

振付：ジョセ・マルティネス

音楽：マルク＝オリヴィエ・デュパン

デュオ・ダンス：アニエス・ルテステュ、ヴァンサン・シャイエ

12 エピローグ

ラヴェル 亡き王女のためのパヴァーヌ／ピアノ・ソロ

13 フィナーレ《Dos から doへ》

振付：ジャン＝クロード・ガロッタ

音楽：ドビュッシー『ゴリウオッグのケーク・ウォーク』（子供の領分より）

デュオ・ダンス：アニエス・ルテステュ、ヴァンサン・シャイエ

料 金：S席6,000円（高校生以下3,000円）、A席4,000円（高校生以下2,000円）

入場者数：852人

5 各種団体との連携による文化芸術の振興

5 各種団体との連携による文化芸術の振興

①各種団体共催・施設利用促進事業

【MOMENTKINGDOM in 芸術の森】

市内のアマチュアミュージシャンらが主催し、複数の会場を活用して行うサーキットスタイルの音楽イベント「MOMENTFES」の5周年記念イベントに共催し、野外ステージ、アートホール、多目的アトリエを会場に開催した。



期 日：令和元年6月15日（土） 開演11:00

会 場：野外ステージ、アートホール、多目的アトリエ

主 催：Cell The Rough Butch、MOMENTFES 実行委員会

後 援：札幌市

協 賛：株式会社北海道アルバイト情報社

出 演：Cell The Rough Butch、warbear、Brian the Sun、爆弾ジョニー、アンテナ、WHITELIE、GRAND FAMILY ORCHESTRA、岩瀬敬吾、Morbid Sloth、EGGTOP、The Whoops、ひなつぐんた、Left、Dr.FOOL、キネマズ、THE CAMP、KEEWO、北小路直也、共田尚樹、FITER、A(c)、Ao、ACTIVE GIRL、ASTRO ASHTRAY、ARATA、あららら、アルクリコール、INViSBL、UMEILO、－KARMA－、クロロフィルム、小林当麻、Copernix、さよならミオちゃん、爽、ジャスパー、Selfarm、DOUBLE SIZE BEDROOM、Tearless Bring to Light、TRiFOLiUM、HANABOBI、Pampas Fields Noise Found art、First Love is Never Returned、Force of celluloid、Freaky Styley、プリメケロン、PLAYLIST、マイアミパーティ、Mr.Nuts、ランチブレイク、ヤギハツマ、DJやばないと愉快的仲間たち、マヨヨ、おにい、DJキタで、ゆ〜ま、じょー、本間光平、すー、

JudasIsCariot、KO-KI、G-girls

料 金：当日5,000円

入場者数：328人

【SUMMER STAGE SAPPORO BIG FUN】

若者の音楽文化の一つであるクラブミュージック、ダンスミュージックをフォーカスし、国内外から著名なミュージシャンを招聘し、クラブミュージックイベントを開催した。

期 日：令和元年9月1日（日） 開演12:30

会 場：野外ステージ

主 催：SUMMER STAGE SAPPORO BIG FUN 実行委員会

共 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）、サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

出 演：FRANCOIS K.、YA△MA（NEWTONE OSAKA）、Kuniyuki（札幌）、宇宙文明

料 金：前売3,200円、当日4,300円

入場者数：1,200人

【KING DANCE CONTEST 9】

道内最大級のダンスコンテスト「KING DANCE MATSURI 9」への出場を賭けた予選会をアートホールを会場に開催した。

期 日：令和元年9月14日（土） 開演14:30

会 場：アートホール

主 催：合同会社KING PRO.

共 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

料 金：当日3,500円

出 演：・TEAM（メンバー9人以下）

Viviana、EM in color、パピリカ、cleave →、YUI&MIKU、kvelll、gemini★、HEAD STEAL、pasito、Northbuck、Charls、Madphat、ColdCrush、キタカラ、現実、echo、Felis、pr・ab、Dipper☆、Dahlla、Suffurti、jupiter☆、North side Drift、ガーオカ、リルリル、Richez☆、大奥、IMAGE、SISTER、BEAPING、grow↑、south funk BLVD.、Krone、U.S.M、Chouette

・CREW（メンバー10人以上）

Re:UNION、清也塾、うまちゃんFAMILY、JaSta、Gypsy、Bouquet、Vague、

芸術の森事業部

主催事業

LIT From ELP

・審査員

KYOKA(RUSH BALL)、METH(XXX-LARGE)、エリツィン (DEEP)

入場者数：520人

【OTO TO TABI 2020】

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

冬の北海道で雪をテーマとする音楽イベント「OTO TO TABI」と共催し、アートホール、野外美術館を会場に実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止とした。

期 日：令和2年2月29日（土） 開演11:00

会 場：アートホール、野外美術館

主 催：OTO TO TABI

共 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）、サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

後 援：札幌市、FM NORTH WAVE

協 賛：株式会社北海道アルバイト情報社

料 金：当日8,000円

出 演：OGRE YOU ASSHOLE、七尾旅人、NOT WONK、フルカワミキ÷ユザン÷ナカコー÷沼澤尚÷勝井祐二÷上村勝彦、MONO NO AWARE、うえだりょうた (band set)、CARTHIEFSCHOOL、北里彰久 (Alfred Beach Sandal)、The Cynical Store、zo-sun park、マイアミパーティ、YOU SAID SOMETHING、ラッキーオールドサン、THE BOYS&GIRLS、showmore、STUTS、NakamuraEmi、羊文学、BENBE、Homecomings、小林当麻、田澤寿詩（天国旅行）、Chima、ランチブレイク、Nyantora、OSSO、higecat、ROCK'INJECTION

入場者数：－

芸術の森美術館事業

1 展覧会事業

①札幌美術展 砂澤ビッキー風一 新規

札幌・北海道にゆかりある作家の作品によって構成する「札幌美術展」の第12回目として、砂澤ビッキの没後30年記念展を開催した。「風」シリーズを中心とした彫刻作品とともに、野外美術館に常設展示されている《四つの風》の記録を写真や映像で展示し、自然が芸術に与える力を明らかにした。このほか、これまで美術館が行ってきた調査・研究の成果を紹介し、新たな視点を加えながらビッキの功績を回顧した。



出品点数：69点

期 日：平成31年4月27日（土）～令和元年6月30日（日） 65日間

会 場：札幌芸術の森美術館

主 催：札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）、北海道新聞社

後 援：北海道、札幌市、札幌市教育委員会

入場料：一般1,000円、高校・大学生700円、小・中学生400円

入場者数：9,541人

関連事業：（1）学芸員によるギャラリートツアー

期 日：①5月3日（金・祝）

②5月25日（土） ③6月16日（日）

会 場：札幌芸術の森美術館 展示室

参加者数：①36人 ②34人 ③31人

（2）ギャラリートーク

「阿部典英 砂澤ビッキとの25年」

講 師：阿部典英（美術家）

期 日：5月18日（土）

会 場：札幌芸術の森美術館 展示室

参加者数：80人

（3）ギャラリートーク「酒井忠康 ビッキ 没後30年、風雪の鑿あとを探索」

講 師：酒井忠康（世田谷美術館館長）

期 日：6月9日（日）

会 場：札幌芸術の森美術館 展示室

参加者数：132人

関連記事：『美術展びあ2019』2019年1月号、「朽ちぬ創作への思い 札幌芸術の森美術館 他館と連携 成果を企画展で」北海道新聞2019年2月25日、『O.tone』2019年4月号、「ビッキ 没後30年展続々」北海道新聞2019年4月22日、『月刊美術』2019年5月号、「彫刻家・砂澤ビッキが表した「樹氣」 ダイナミックかつ深遠な木彫に触れて」『rapora』2019年5月号、『ふりっぱー』2019年5月号、「未完の大作」北海道新聞2019年5月16日夕刊、「力強い生命力 彫刻家の砂澤ビッキ 没後30年迎え回顧展」毎日新聞2019年5月22日、『美術の窓』2019年6月号、『いけ花龍生』2019年6月号、「札幌美術展 砂澤ビッキー風一 風を彫った彫刻家の大回顧展」『新美術新聞』2019年6月1日発行、日本放送協会「日曜美術館アートシーン」2019年6月9日放送、「砂澤ビッキ没後30年回顧 朽ちゆく大作 継承模索」読売新聞2019年6月12日、「ビッキの制作背景 酒井忠康さん解説」北海道新聞2019年6月13日夕刊、日本放送協会「おはよう北海道土曜プラス」2019年6月15日放送、「季評美術 物故作家の回顧展次々と 作品、人間性多彩な角度から」北海道新聞2019年7月23日夕刊、「北の事始め47彫刻 自然と向き合い育んだ個性」北海道新聞2019年7月25日

芸術の森事業部
主催事業

出品作品

No. 作品名	制作年	寸法（縦×横cm、あるいは高さ×幅×奥行cm）	技法・素材	所蔵
第1章 四つの風				
1 （四つの風）	1985年	48.0×27.4	鉛筆、オイルバステル・紙	個人
2 《四つの風》のアイデアスケッチ	1985年	38.0×25.8	紙・鉛筆	札幌芸術の森美術館
3 （四つの風マケット）	1985年	187.0×38.0×43.0	木	個人
第2章 砂澤ビッキ、風を彫る				
4 北の王妃	1987年	44.0×35.5	クレヨン、水彩・紙	北海道立旭川美術館
5 北の王	1987年	53.0×35.5	クレヨン、水彩・紙	北海道立旭川美術館
6 ニツネカムイ	1988年	122.0×36.0×48.0	木（カツラ、クルミ、タモ）	北海道立旭川美術館
7 風の王と王妃	1988年	56.5×24.0×19.5	木（タモ）	北海道立旭川美術館
8 （風の王と王妃）	1988年頃	36.0×25.2	鉛筆・紙	個人
9 風の王と王妃	1988年	172.5×44.0×37.5	木（タモ）	北海道立旭川美術館
10 風	1988年	51.5×14.0×11.0	木（カツラ）	洞爺湖芸術館
11 風	1988年	213.0×51.5×43.0	木（タモ）	洞爺湖芸術館
12 風	1988年	131.0×174.5×124.0	木（ナラ）	北海道立近代美術館
13 風に聴く	1986年	214.0×605.0×68.0	木（赤エゾ松、カツラ）	札幌芸術の森美術館
14 （風に聴く）	不詳	38.2×44.8	鉛筆・紙	個人
15 （集吸呼）	不詳	25.3×35.4	鉛筆・紙	個人
16 集吸呼A	1986年	198.0×146.0×35.0	木（クルミ、カツラ）	北海道立旭川美術館
17 （集吸呼）	1986年	45.8×37.5	鉛筆・紙	個人
18 集吸呼B	1986年	203.0×180.0×126.0	木（カツラ、クルミ、ナラ）	札幌芸術の森美術館
19 風の目	1988年	130.0×147.0×160.0	木（タモ）	洞爺湖芸術館
第3章 風に至るまでの制作				
3－1 神の舌				
20 神の舌	1980年	203.0×120.0×60.0	木（ナラ）	札幌芸術の森美術館
21 （神の舌）	1979年頃	54.0×48.2	鉛筆、木炭・紙	個人
22 （神の舌）	1979年頃	26.0×18.0	鉛筆・紙	個人
3－2 カナダで見たもの				
23 Images of British Columbia	1983年	67.0×24.5×12.0	木	個人
24 Images of British Columbia	1983年	35.0×20.0×24.0	木（カエデ）	個人
25 Images of British Columbia	1983年	108.0×27.5×29.0	木（レッドシーダー）	個人
26 Images of British Columbia	1983年	67.5×31.5×12.0	木	個人
27 （バンクーバーカレンダー10月）	1983年	43.0×35.4	オイルバステル、インク、水彩・紙	個人
28 （バンクーバーカレンダー11月）	1983年	43.0×35.4	オイルバステル、インク、水彩・紙	個人
29 （バンクーバーカレンダー12月）	1983年	43.0×35.4	オイルバステル、インク、水彩・紙	個人
30 （Images of British Columbia）	1983年	27.8×38.1	鉛筆・紙	個人
31 watchman	1983年	27.7×27.3	鉛筆・紙	個人
32 （Images of British Columbia）	1983年	37.9×27.6	鉛筆・紙	個人
33 （Images of British Columbia）	1983年	39.0×29.0	鉛筆・紙	個人
3－3 絵描きとしてのビッキ				
34 （作品名不詳）	不詳	16.5×20.9	インク、グワッシュ・紙	個人
35 （作品名不詳）	1969年	32.3×41.0	インク、鉛筆、グワッシュ・紙	個人
36 （作品名不詳）	不詳	20.6×16.3	インク、グワッシュ・紙	個人
37 無題	1983年	74.0×55.0	グワッシュ・紙	札幌芸術の森美術館
38 無題	1983年	54.2×42.0	グワッシュ・紙	札幌芸術の森美術館
39 北の王の背中	1987年	45.0×52.7	グワッシュ・紙	個人
40 冬の構想（A）	1987年	45.0×57.5	鉛筆、コンテ・紙	個人
41 （作品名不詳）	1987年	48.3×54.5	グワッシュ・紙	個人
42 偏崎樹形	1986年頃	25.0×554.0（展開時）	鉛筆・紙	個人
43 （作品名不詳）	1986年頃	28.0×1750.0（展開時）	鉛筆、水彩、インク・紙	個人
44 （作品名不詳）	1986年頃	25.0×500.0（展開時）	鉛筆・紙	個人
45 （裸婦）	1985年	25.3×20.2	鉛筆、水彩・紙	個人
46 （作品名不詳）	不詳	35.3×25.3	鉛筆、水彩・紙	個人
47 小鳥の話から（部分）	不詳	①25.5×18.0②24.0×39.3③25.5×35.8④25.5×35.3 ⑤25.5×35.8⑥25.8×35.8⑦24.0×38.2	鉛筆、水彩、インク・紙	個人
48 （作品名不詳）	不詳	48.7×35.7	木版・紙	個人
49 （作品名不詳）	1988年	27.0×23.5	鉛筆・紙	個人
3－4 樹華				
50 樹頭を持つ女	1983年	167.0×55.0×50.0	木（ヤナギ）、マネキン	個人（札幌芸術の森美術館寄託）
3－5 TOH				
51 TOH－鳥碑－	1982年	280.0×52.0×83.0	木（クルミ）	札幌芸術の森美術館
52 TOH	1984年	52.7×34.6	鉛筆、水彩・紙	北海道立旭川美術館
3－6 午前3時の玩具				
53 午前3時の玩具	1987年	47.0×31.0×11.0	木（ホオ、クルミ）	札幌芸術の森美術館
54 午前3時の玩具	不詳	33.8×30.1×68.8	木	札幌芸術の森美術館
55 午前3時の玩具	1987年	45.0×27.0×23.0	木（ホオ、クルミ）	札幌芸術の森美術館
56 午前3時の玩具	1987年	33.0×30.0×23.0	木（ホオ、クルミ）	札幌芸術の森美術館
57 午前3時の玩具	1987年	34.0×80.0×20.0	木（カツラ）	北海道立旭川美術館
58 （午前3時の玩具）	1986年	36.3×25.6	鉛筆・紙	個人
59 （午前3時の玩具）	1986年	36.3×26.0	鉛筆・紙	個人
60 （午前3時の玩具）	1987年	36.3×25.5	鉛筆、インク・紙	個人
61 （午前3時の玩具）	1987年	36.4×25.5	鉛筆、インク・紙	個人
62 （午前3時の玩具）	1987年	25.7×61.5	鉛筆・紙	個人
63 （午前3時の玩具）	1987年	36.4×25.6	鉛筆・紙	個人
64 二時の記憶	1986年	36.2×25.6	鉛筆・紙	個人
65 午前三時の記憶	1986年	36.1×25.6	鉛筆、インク・紙	個人
66 （午前3時の玩具）	1987年	27.0×23.0	鉛筆、インク・紙	個人
3－7 その他の作品				
67 四季の面	1988年	242.5×63.0×46.0	木（ニレの埋もれ木、カツラ、ナラ）	北海道立旭川美術館
68 鳥の巣（椅子）	1980年	186.0×97.0×73.0	木（カツラ、タモ）	北海道立旭川美術館
69 隣生A・C	1988年	①122.0×80.0×15.0②121.0×73.0×15.0	木	洞爺湖芸術館

②テオ・ヤンセン展

新規

オランダのアーティスト、テオ・ヤンセンが生み出した「ストランド（砂）ビースト（生命体）」その動きの構造や仕組みを明らかにし、ヤンセンが創り出す世界の魅力に迫った。本展は北海道で初めての個展となり、日本初公開5作品を含む12作品を展示した。また、会期中毎日10時から1時間ごとに、ストランドビーストが動く様子を紹介する「リ・アニメーション」を開催した。



出品点数：12点

期 日：令和元年7月13日（土）～9月1日（日）
51日間

会 場：札幌芸術の森美術館、札幌芸術の森美術館B
展示室、札幌芸術の森工芸館

主 催：札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）、
北海道新聞社、HTB北海道テレビ、HTBプロ
モーション

企画協力：Media Force、学研プラス

協 力：北海道大学 CoSTEP

後 援：北海道、札幌市、札幌市教育委員会

入場料：一般1,300円、高校・大学生800円、小・中学
生500円

入場者数：72,035人

関連事業：（1）ワークショップ「ミニビーストを作ろ
う」

期 日：①7月7日（日）②7月25日（木）
③7月31日（水）

会 場：①HTB北海道テレビ本社エントラ
ンス
②③札幌芸術の森 陶工房ワークショッ
プルーム

参加者数：①21人 ②7人 ③11人

（2）テオ・ヤンセン講演会～ストランドビー
ストってどうやってうごくの？～

期 日：7月15日（月・祝）

会 場：札幌文化芸術交流センター SCARTS
コート

講 師：テオ・ヤンセン

参加者数：150人

関連記事：TBS テレビ「Nスタ」2018年9月24日放送、
TBS テレビ「サンデージャポン」2018年9
月30日放送、「2019年主な事業」北海道新聞
2019年1月10日朝刊、「必見!!今年の展覧会
300」『美術の窓』2019年1月20日発行、『美
術展びあ2019』2019年1月30日発行、『O.to
ne』2019年4月15日号、『美術展&美術館び
あ2019』2019年4月30日発行、『O.tone』
2019年6月15日号、『ふりっぱー』2019年6
月18日発行7月号、「information & News」
『poroco』2019年6月20日発行7月号、「全
国展覧会案内」『芸術新潮』2019年6月25日
発行7月号、「読者プレゼント」『おしゃべり
広場』2019年6月30日発行、『札幌市イベン
ト情報冊子』2019年7月号、『月刊ギャラリー』
2019年7月1日発行、『ジョブキタ』2019年
7月8日発行、北海道新聞2019年7月9日、
『まんまる新聞』2019年7月12日発行、『さっ
ぽろ10区』北海道新聞2019年7月12日号、
「風で動く“生命体”作者が解説」北海道新
聞2019年7月14日朝刊、HTB北海道テレビ
「イチオシ!」2019年7月15日放送、『砂浜
の生命体』創作語る」北海道新聞2019年7
月17日夕刊、『美術の窓』2019年7月20日発行
8月号、「さっぽろ10区」北海道新聞
2019年7月23日号、北海道新聞2019年7月29
日朝刊、『いけ花龍生』2019年8月1日発行、
北海道新聞まなぶん2019年8月3日朝刊、
HTB北海道テレビ「イチオシ!」2019年8
月5日放送、北海道新聞2019年8月14日朝刊、
「大人も夢中 不思議な生命体」毎日新聞201
9年8月21日、J:COM「デイリーニュース」
2019年8月22日放送、「テオ・ヤンセン展5
万人」北海道新聞2019年8月23日朝刊、「テ
オ・ヤンセン展『未知との遭遇』からの感動」
北海道新聞2019年8月26日夕刊、『インター
ネットミュージアム』(web)、「MAGAZINE」

芸術の森事業部

主催事業

『ウェブ版「美術手帖」』(web)、
『EXHIBITIONS』『ウェブ版「美術手帖」』
(web)、『アートのスケープ』(web)、『アート

アジェンダ』(web)、『キナリノ』(web)、
『北海道新聞 どうしん電子版』(web)、『朝
日新聞ウェブ&Travel』(web)

出品作品

No.	作家名	作品名	制作年	期	サイズ(高さ× 幅×奥行) m
1	テオ・ヤンセン	アニマリス・リジデ・プロペランス	1995年	タビディーム期(1994-1997年)	1.7×2.5×1.7
2	テオ・ヤンセン	アニマリス・ベルシビエーレ・プリムス	2006年	セレブラム期(2006-2008年)	3.0×7.5×2.5
3	テオ・ヤンセン	アニマリス・ブラウデンス・ヴェーラ	2013年	アウルム期(2013-2015年)	4.0×9.0×6.0
4	テオ・ヤンセン	アニマリス・オルディス	2006年	セレブラム期(2006-2008年)	2.2×4.3×2.0
5	テオ・ヤンセン	アニマリス・アデュラリ	2012年	アスベルソリウム期(2012年)	1.5×4.0×2.0
6	テオ・ヤンセン	アニマリス・ウミナミ	2017年	ブルハム期(2016年-)	3.0×5.0×4.5
7	テオ・ヤンセン	アニマリス・オムニア・セグンダ	2018年	ブルハム期(2016年-)	4.0×10.0×2.5
8	テオ・ヤンセン	アニマリス・ベルシビエーレ・エクセルサス	2006年	セレブラム期(2006-2008年)	2.6×15.5×3.2
9	テオ・ヤンセン	アニマリス・ムルス	2017年	ブルハム期(2016年-)	3.0×13.0×6.0
10	テオ・ヤンセン	アニマリス・カリプス	2018年	ブルハム期(2016年-)	0.35×1.6×0.55
11	テオ・ヤンセン	アニマリス・ヴェルミキュラス	2001年	ヴァボラム期(2001-2006年)	0.4×4.0×1.0
12	テオ・ヤンセン	アニマリス・ルゴサス・セグンダス	2016年	ブルハム期(2016年-)	0.8×3.0×0.8

③奇蹟の芸術都市バルセロナ展－ガウディからピカソ、ミロ、ダリまで－ **新規**

スペイン、カタルーニャ自治州の州都バルセロナは、古代に遡る豊かな歴史と、19世紀に産業革命を経験したことによる経済的・文化的な先進性をあわせ持つ世界有数の国際都市。本展では、バルセロナという都市の近代化が進んだ19世紀後半のイルダフォンス・サルダールによる都市計画から、バルセロナ万国博覧会開催(1888年)、スペイン内戦(1936～39年)に至るまでの約80年間に注目した。絵画、彫刻、家具、宝飾品、建築図面など、約150点を展示し、当時のカタルーニャに花開き、咲き誇った芸術の精華を紹介した。



出品点数：143点

期 日：令和元年9月14日(土)～11月4日(月・休)
52日間

会 場：札幌芸術の森美術館

主 催：札幌芸術の森美術館(札幌市芸術文化財団)、
STV札幌テレビ放送

特別協力：カタルーニャ美術館、カウ・ファラット美術館

企画協力：神戸新聞社、キュレーターズ

協 力：日本航空

協 賛：マリエラ クラソンズジャパン、株式会社ライブアートブックス

後 援：スペイン大使館、カタルーニャ州政府、カタルーニャ州政府貿易投資事務所、在バルセロナ日本国総領事館、インスティトゥ・セルバンテス東京、日本・カタルーニャ友好親善協会、北海道、札幌市、札幌市教育委員会、STVラジオ、北海道スペイン協会

入場料：一般1,300円、高校・大学生800円、小・中学生500円

入場者数：38,705人

関連事業：(1)学芸員によるギャラリートーク

期 日：①9月27日(金) ②10月15日(火)

会 場：札幌芸術の森美術館 展示室

参加者数：①55人 ②80人

(2)ミュージアムコンサート

日 時：①10月12日(土) ②10月26日(土)

会 場：札幌芸術の森美術館 展示室

出演者：①明楽みゆき(チェンバロ)

②竹形貴之(ギター)

参加者数：①93人 ②168人

関連記事：「必見!!今年の展覧会300」『美術の窓』2019年1月29日発行、「絶対に見たい美術展156」『美術展ぴあ』2019年8月29日発行、「世界中の人々を魅了する芸術が札幌上陸」『オントナ』2019年9月12日発行、STV札幌テレビ放送「どさんこワイド179」2019年9月13日放送、STV札幌テレビ放送「どさんこワイド朝」2019年9月16日放送、「カタルーニャ地方の芸術作品が揃う」『poroco』2019年9月20日発行、STV札幌テレビ放送「STVストレイトニュース」2019年10月4日放送、「芸森でバルセロナ展開催」『さっぽろ10区』北海道新聞2019年10月8日号、STV札幌テレビ放送「どさんこワイド179」2019年10月11日放送、「奇蹟の芸術都市を紹介」毎日新聞2019年10月18日、「ピカソ、ミロなど作品170点」読売新聞2019年10月19日、「巨匠育んだ時代と交遊と」北海道新聞2019年11月1日

芸術の森事業部
主催事業

出品作品

No.	作家名	作品・資料名	制作年	技法、素材	寸法（縦×横または 高さ×幅×奥行）cm	所蔵
1 章：都市の拡張とバルセロナ万博						
1	アウゼビ・アルナウ	バルセロナ	1897年	ブロンズ、砂岩	53.0×68.0×35.0	カタルーニャ美術館
2	イルダフォンス・サルダ	バルセロナ市の近隣の地図とその都市拡張案	1861年	リトグラフ、紙	77.0×116.0	カタルーニャ建築家協会
3	イルダフォンス・サルダ	『都市化の一般理論』（第1巻）	1867年刊	書籍	29.0×22.0	個人蔵
4	ジャシン・バルダゲー	『アトランティダ』	1878年刊	書籍	20.2×14.0	カタルーニャ図書館
5	—	『ラベンス』	1882年1月1日刊	雑誌	21.7×16.3	カタルーニャ図書館
6	モデスト・ウルジェイ	共同墓地のある風景	1890年代	油彩、カンヴァス	95.8×186.4	長崎県美術館
7	ラモン・マルティ・イ・アルシーナ	リエラ・ダ・サン・ジュアンの屋上から眺めるバルセロナ風景	1889年	油彩、カンヴァス	44.0×56.5	カタルーニャ美術館
8	フランセスク・マスリエラ	1882年の冬	1882年	油彩、カンヴァス	79.0×62.0	カタルーニャ美術館
9	ジュアン・ブラネリヤ	織工の娘	1882年	油彩、カンヴァス	182.0×142.0	個人蔵
10	G.L.ルイス	1888年バルセロナ万博のポスター	1888年	クロマトグラフ・リトグラフ、紙	80.2×94.3	カタルーニャ図書館
11	アリアス・ルジェン	1888年バルセロナ万博のプラン	不詳	インク、紙	97.0×176.5	カタルーニャ建築家協会
12	—	1888年バルセロナ万博の公式パンフレット	1888年	パンフレット	40.8×30.0	マルク・マルティ・コレクション
13	—	1889年バルセロナ万博のアルバム	1888年	フォトアルバム	34.0×43.0	マルク・マルティ・コレクション
14	瀧澤清・松崎半造（版元）	『潜龍堂画譜 魚類之部』	1880年刊	書籍	23.0×15.0	カタルーニャ建築家協会
15	瀧澤清・松崎半造（版元）	『潜龍堂画譜 魚類之部』	1880年刊	書籍	23.0×15.0	長崎県美術館
16	田中菊雄編・松崎半造（版元）	『いろは引紋帳』	1881年1月刊	書籍	8.0×16.0	カタルーニャ建築家協会
17	田中菊雄編・松崎半造（版元）	『いろは引紋帳』	1881年1月刊	書籍	8.0×16.0	長崎県美術館
2 章：コスモボリスの光と影						
18	ジュゼップ・ブッチ・イ・カダファルク	カザ・アマッリェー、ファサード改装プラン	1898年	インク、カンヴァス紙	81.0×59.0	バルセロナ現代文書館
19	ジュゼップ・ブッチ・イ・カダファルクブジョル・イ・パウシス工房	カザ・アマッリェーの花形装飾タイル	1900年	施釉タイル	20.0×20.0×10.0	カタルーニャ美術館（アマッリェー財団から永久寄託）
20	ジュゼップ・ブッチ・イ・カダファルクに帰属ブジョル・イ・パウシス工房	カザ・アマッリェーの花形装飾タイル	1900年	施釉タイル	20.0×20.5×10.0	カタルーニャ美術館
21	ジュゼップ・ブッチ・イ・カダファルクに帰属ブジョル・イ・パウシス工房	花形装飾タイル	1900年	施釉タイル	15.3×15.5×9.4	カタルーニャ美術館
22	ジュゼップ・ブッチ・イ・カダファルクに帰属ブジョル・イ・パウシス工房	天井装飾タイル	1900年	施釉タイル	2.5×20.0×10.0	カタルーニャ美術館
参考 出品	リュイス・ドゥメナク・イ・ムンタネー	カザ・リエオー・ムレラ、ファサード改装プラン（ファクシミリ）	1903年	インク、カンヴァス紙	91.0×62.5	バルセロナ現代文書館
23	ガスパー・オマー	カザ・リエオー・ムレラの椅子	1905年頃	オーク材・ビロード布張地・鍍金	113.0×45.0×46.0	カタルーニャ美術館
24	ガスパー・オマー	カザ・リエオー・ムレラの肘掛椅子	1905年頃	オーク材・ビロード布張地・鍍金	96.0×79.0×49.0	カタルーニャ美術館
25	ガスパー・オマー	カザ・リエオー・ムレラのコーナーテーブル	1905年頃	寄木象嵌、クルミ材	77.5×53.0×53.0	カタルーニャ美術館
26	ガスパー・オマー	カザ・リエオー・ムレラのランプ	1904年	鉄（叩き出し）・鍍金・ガラス	41.4×92.7×56.1	カタルーニャ美術館
27	ガスパー・オマー、ジュゼップ・ペイ（デザイン）、ジュアン・カレラス・ファレー（彫刻）、ジュアン・サガラ・イ・フィス（寄木象嵌）	庭の婦人	1905年頃	寄木象嵌、バイン材	159.5×50.0	カタルーニャ美術館
28	アントニ・ガウディ	カザ・バッリョー、ファサード改装プラン	1904年10月26日の署名	インク・鉛筆、カンヴァス紙	47.5×78.0	バルセロナ現代文書館
29	アントニ・ガウディ（デザイン）、カザス・イ・バルデス工房	カザ・バッリョーの組椅子	1904-1906年頃	トネリコ材	104.5×167.0×75.5	カタルーニャ美術館（サグラダ・ファミリア建築委員会から寄託）
30	アントニ・ガウディ（デザイン）、カザス・イ・バルデス工房	カザ・バッリョーの扉	1906年	金属・トネリコ材	228.0×94.5×11.0	カタルーニャ美術館
31	リュイス・ドゥメナク・イ・ムンタネー（デザイン）、アスクフェ社	舗装タイル	1900年頃	モザイクタイル	195.0×120.0×2.0	カタルーニャ美術館
32	ランベル・アスカレー	流し目の女性	1903年頃	賦彩テラコッタ	32.0×24.0×15.0	カタルーニャ美術館（個人から長期寄託）
33	ジュアン・ブスケツ・イ・ジャーネー	ベッドサイド・テーブル	1906年	金属・大理石・焼き絵のあるシカモア材・トネリコ材	119.0×43.0×41.0	カタルーニャ美術館
34	アントニ・セラジュゼップ・ペイ（デザイン）	バラと白い女性の花瓶	1901-1907年	磁器、金	14.2×6.4×6.4	カタルーニャ美術館
35	ジュアキム・ミールリガル・グラネイ社	幼少期のマリア	1910-1913年	ステンドグラス・鉄棒	189.2×102.5×6.5	カタルーニャ美術館
36	ジュゼップ・マリア・ジュジョル	マニャック商店の把手	1911年	鉄	59.0×44.0×11.0	カタルーニャ美術館
37	リュイス・マスリエラ	サン・ジョルディのペンダント	1901-1902年頃	鍍金・ダイヤモンド・ルビー・乳白色エナメル（ブリカジュール、バスタリュ）	4.6×3.6×0.8	カタルーニャ美術館

No. 作家名	作品・資料名	制作年	技法、素材	寸法（縦×横または高さ×幅×奥行）cm	所蔵
38	リュイス・マスリエラ バルセロナ上空の飛行機	1905年頃	金・ダイヤモンド・エナメル（プリカジュール）	3.2×3.2	個人蔵
39	リュイス・マスリエラ ムンサラットの聖母	1916-1920年頃	金・ダイヤモンド・エナメル（プリカジュール、バスタイユ）	4.8×3.5	バグス・マスリエラ・コレクション
40	リュイス・マスリエラ 龍のペンダント	1901-1903年頃	金・ルビー・ダイヤモンド・エメラルド	12.7×4.6	バグス・マスリエラ・コレクション
41	リュイス・マスリエラ 女性の横顔のペンダント	1908年頃	金・ダイヤモンド・真珠・エナメル（プリカジュール、バスタイユ）	6.4×4.3×0.5	カタルーニャ美術館（バグス・マスリエラ・コレクションから長期寄託）
42	リュイス・マスリエラ 有翼のニンフ	1906-1908年頃	金・象牙・ダイヤモンド・真珠・エナメル（プリカジュール）	6.9×3.6×0.5	カタルーニャ美術館（バグス・マスリエラ・コレクションから長期寄託）
43	リュイス・マスリエラ 蜻蛉のブローチ	1903-1906年頃	金・純銀・ダイヤモンド・エメラルド・ルビー・エナメル（プリカジュール）	4.5×7.0	バグス・マスリエラ・コレクション
44	リュイス・マスリエラ 花のペンダント	1904年頃	金・純銀・ダイヤモンド・真珠・エナメル（プリカジュール）	12.6×5.1×2.0	カタルーニャ美術館（バグス・マスリエラ・コレクションから長期寄託）
45	リュイス・マスリエラ 女性像のブレスレット	1909-1915年頃	金・ダイヤモンド・エナメル（プリカジュール、バスタイユ）	4.0×5.5×5.0	カタルーニャ美術館（バグス・マスリエラ・コレクションから長期寄託）
46	リュイス・マスリエラ アール・デコ様式のネックレス	1909-1916年頃	金・白金・象牙・ダイヤモンド・サファイア・エナメル（バスタイユ）	3.9×12.5	バグス・マスリエラ・コレクション
47	ルマー・リベラ 夜会のあとで	1894年頃	油彩、カンヴァス	59.0×79.0	カタルーニャ美術館
48	ルマー・リベラ 休息	1902年頃	油彩、カンヴァス	130.0×150.0	個人蔵
49	ラモン・カザス 入浴前	1894年	油彩、カンヴァス	72.5×60.0	ムンサラット美術館
50	アラグザンドラ・ダ・リケー サロン・ペダル	1897年	リトグラフ、紙	140.0×50.0	カタルーニャ美術館
51	ラモン・カザス アニス・デル・モノ	1898年	リトグラフ、紙	218.0×111.0	マルク・マルティ・コレクション
52	ラモン・カザス 女性運転手	1900年	木炭・パステル、紙	63.5×41.5	ムンサラット美術館
53	アントニ・ガウディ マタロ労働者組合社の建築計画	1881年	リトグラフ、紙	62.1×83.0	個人蔵
54	リカル・カナルス 監獄での面会	1896年	木炭・鉛筆、紙	30.5×21.5	ムンサラット美術館
55	リカル・ウビス アナーキストの集会	1903年	木炭・水彩・パステル、紙	35.0×54.0	ムンサラット美術館
3章：バリへの憧憬と総合芸術の探求 ※No.62、No.143の2作品は会期中に展示替えを行った。[展示期間] No.62：9月14日～10月22日 No.143：10月23日～11月4日					
56	サンティアゴ・ルシニョ 自転車乗りラモン・カザス	1889年	油彩、カンヴァス	165.0×96.0	サバティ銀行
57	サンティアゴ・ルシニョ ムーラン・ド・ラ・ギャレットでのミケル・ウトリリョ	1890-1891年	油彩、カンヴァス	222.5×151.0	カタルーニャ美術館
58	サンティアゴ・ルシニョ ムーラン・ド・ラ・ギャレットの入口	1891年	油彩、カンヴァス	33.5×41.0	カタルーニャ美術館
59	ラモン・カザス、サンティアゴ・ルシニョ 『風車小屋便り』	1894年刊	書籍	20.4×16.4	カタルーニャ図書館
60	ミケル・ウトリリョ シュザンヌ・ヴァラドン	1891年	鉛筆・コンテ・サンギース、紙	30.5×19.7	カウ・ファラット美術館
61	サンティアゴ・ルシニョ 青い中庭	1892年	油彩、カンヴァス	112.0×79.0	ムンサラット美術館
62	サンティアゴ・ルシニョ モルヒネ中毒の女	1894年	油彩、カンヴァス	87.3×115.0	カウ・ファラット美術館
143	サンティアゴ・ルシニョ 夢想	1894年	油彩、カンヴァス	79.0×98.0	カウ・ファラット美術館
63	サンティアゴ・ルシニョ 「喜びは過ぎ去りて」公演ポスター	1898年	リトグラフ、紙	85.0×55.0	演劇美術館
64	— 1898年刊		雑誌	28.0×20.0	カタルーニャ図書館
65	ジュアン・リモーナ 読書	1891年	油彩、カンヴァス	100.5×67.0	カタルーニャ美術館
66	ジュゼップ・リモーナ 初聖体拝領	1897年	多彩色ストウッコ	88.0×116.0×62.0	カタルーニャ美術館
4章：「四匹の猫」					
67	ラモン・カザス 影絵芝居のポスター	1897年	リトグラフ、紙	62.3×87.5	マルク・マルティ・コレクション
68	ラモン・カザス 「影絵芝居」のプログラム	1890年頃	リトグラフ、紙	9.5×15.5	マルク・マルティ・コレクション
69	ラモン・カザス 「四匹の猫」の人形劇	1899年	リトグラフ、紙	53.5×38.5	演劇美術館
70	ラモン・カザスパブロ・ピカソ 人形劇のパンフレット	1890年頃	リトグラフ、紙	24.0×8.0	マルク・マルティ・コレクション
71	ジュリ・ピ・イ・ウリベリャ 人形劇の人形	1897-1900年	木材・布・ガラス	44.0×46.0×9.0	演劇美術館
72	— 「四匹の猫」での展覧会パンフレット	1897年	リトグラフ、紙	20.5×15.5	マルク・マルティ・コレクション
73	— 『ペル・イ・プロマ』	1899-1903年刊	雑誌	37.8×28.0	カタルーニャ図書館
74	— 『ルス』	1897-1898年刊	雑誌	37.0×16.6	カタルーニャ図書館
75	ラモン・カザス 川上音二郎の肖像	1902年	木炭・セピア色鉛筆・パステル、レイド紙	48.5×33.5	演劇美術館
76	ジュアキム・ミール 貧しき者の大聖堂	1898年	油彩、カンヴァス	209.3×253.0	カタルーニャ美術館（カルメン・ティッセン＝ボルネミッサ・コレクションから永久寄託）
77	ジュアキム・ミール 魅惑の入江—マジョルカ	1901年頃	油彩、カンヴァス	86.5×121.0	カタルーニャ美術館
78	イジドラ・ヌネイ ジブシー女の横顔	1902年	油彩、カンヴァス	73.5×54.5	カタルーニャ美術館
79	イジドラ・ヌネイ 若いジブシー女	1903年	油彩、カンヴァス	81.0×65.5	カタルーニャ美術館
80	イジドラ・ヌネイ 習作	1906年	油彩、カンヴァス	100.5×80.5	カタルーニャ美術館
81	イジドラ・ヌネイ 寄りかかるジブシー女	1906年	木炭・水彩、紙	30.0×41.0	ムンサラット美術館
82	イジドラ・ヌネイ 座るジブシー女	1909年	木炭、厚紙	49.0×32.0	ムンサラット美術館
83	エルマン・アングラダ・カマラザ 白の女	1902年	油彩、板	25.0×34.5	カジャ銀行財団
84	エルマン・アングラダ・カマラザ 夜の女	1913年頃	油彩、カンヴァス	198.0×105.5	カタルーニャ美術館（バルセロナ県から長期寄託）
85	ジュアキム・スニエー ルビック通りの市場	1904年	油彩、カンヴァス	70.0×55.0	ゴディア財団

芸術の森事業部
主催事業

No.	作家名	作品・資料名	制作年	技法、素材	寸法（縦×横または高さ×幅×奥行）cm	所蔵
86	リカル・カナルス	カフェ・コンセール	1903年頃	油彩、カンヴァス	51.0×66.0	カタルーニャ美術館
87	リカル・カナルス	化粧	1903年	油彩、カンヴァス	147.0×113.5	カタルーニャ美術館
88	パブロ・ピカソ	ムダルニスタ	1899-1900年	コンテ、紙	22.0×15.9	バルセロナ・ピカソ美術館
89	パブロ・ピカソ	アンリク・ムレラとミケル・ウトリヨの肖像	1899-1900年	セピアインク、レイド紙	21.2×11.8	バルセロナ・ピカソ美術館
90	パブロ・ピカソ	エル・グレコ風の男性頭部とその他のスケッチ	1899年	コンテ、レイド紙	24.0×16.1	バルセロナ・ピカソ美術館
91	パブロ・ピカソ	ラモン・ラバントスと人物習作	1899-1900年	ペン・セピアインク・淡彩、紙	16.4×17.8	バルセロナ・ピカソ美術館
92	パブロ・ピカソ	読書をするアンジェール・フェルナンデス・ソト	1898-1899年	コンテ、紙	22.3×16.0	個人蔵
93	パブロ・ピカソ	カルラス・カザジェマス	1899-1900年	油彩、カンヴァス	55.0×45.0	バルセロナ・ピカソ美術館
5章：ノウサンティスマー地中海への回帰						
94	ラモン・カザス	アウジェニ・ドルスの肖像	1906-1907年頃	鉛筆・木炭、紙	63.7×49.4	カタルーニャ美術館
95	ファリウ・アリアス（挿図）、アウジェニ・ドルス	『術語集』	1907年刊	書籍	21.8×15.7	カタルーニャ図書館
96	（第1014号）ジュゼップ・アラガイ（表紙）、ジュアキム・オルタ（発行）	『ノウサンティスタ年鑑』	1911年刊	雑誌	32.0×25.0	個人蔵
97	ホアキン・トーレス＝ガルシア	工業のカタルーニャ	1917年	グアッシュ、紙	120.0×79.0	カタルーニャ自治州
98	ジュアキム・スニエー	牧歌	1910-1911年頃	油彩、カンヴァス	106.0×152.0	カタルーニャ自治州
99	ジュアキム・スニエー	森の中の三人の女たち	1913年	油彩、カンヴァス	126.0×150.5	カタルーニャ美術館
100	ジュゼップ・クララー	若さ	1932-1935年	ブロンズ	125.0×45.0×30.3	カタルーニャ美術館（バルセロナ市役所から永久寄託）
101	マノロ・ウゲー	闘牛士	1913年頃	石灰岩（カルカレナイト）	41.5×31.0×17.5	カタルーニャ美術館
102	ジュリ・ゴンサレス（フリオ・ゴンサレス）	母と子	1912-1914年頃	油彩・木炭、板紙	75.0×53.0	ゴディア財団
103	シャビエ・ヌゲース	ライアタナス画廊酒倉壁画	1915年	テンペラ、カンヴァス	88.0×115.0	カタルーニャ美術館
104	フランセスク・ケー、シャビエ・ヌゲース	レストラン「カン・クリャレタス」のタイル壁画（サルダーナ）	1923年	施釉タイル	65.5×91.8	バルセロナ・デザイン美術館
105	リカル・クレスボ、シャビエ・ヌゲース	グラス	1923-1928年	ガラス・エナメル	4.5×3.5×3.5	カタルーニャ美術館
106	リカル・クレスボ、シャビエ・ヌゲース	グラス	1929年	ガラス・エナメル	13.0×10.0×10.0	バルセロナ・デザイン美術館
107	リカル・クレスボ、シャビエ・ヌゲース	グラス	1924-1930年	ガラス・エナメル	11.0×8.0×8.0	バルセロナ・デザイン美術館
108	リカル・クレスボ、シャビエ・ヌゲース	グラス	1928-1933年	ガラス・エナメル	8.0×4.5×4.5	バルセロナ・デザイン美術館
109	ジュゼップ・ブッチ・イ・カダファルク	1917年開催予定のバルセロナ国際博覧会俯瞰図	1915年	インク・鉛筆、カンヴァス紙	72.3×139.5	バルセロナ現代文書館
110	フランセスク・ダシス・ガリ	1929年バルセロナ国際博覧会	1929年	リトグラフ、紙	165.0×114.0	カタルーニャ美術館（カタルーニャ自治州から永久寄託）
111	—	1929年バルセロナ国際博覧会のポスター	1929年頃	オフセット	53.0×70.0	マルク・マルティ・コレクション
112	ジュゼップ・マリア・ジュジョル	エスパーニャ広場噴水のためのマケット	1928年頃	金属・合金	35.0×34.0×25.0	カタルーニャ建築家協会
113	フランセスク・ダシス・ガリ	パウ・カザルスのオーケストラ	1931年	リトグラフ、紙	53.3×36.8	カタルーニャ美術館
6章：前衛美術の勃興						
114	ジュアン・ミロ	赤い扇	1916年	油彩、厚紙	103.0×73.0	株式会社フジ・メディア・ホールディングス
115	ジュアン・ミロ	絵画詩（おお！あの人やっちゃったのね）	1925年	油彩、カンヴァス	130.0×97.0	東京国立近代美術館
116	ジュゼップ・リョレンス・イ・アルティガス	黄土色の花瓶	1936年	陶器	25.7×21.5×21.5	バルセロナ・デザイン美術館
117	ジュゼップ・リョレンス・イ・アルティガス	深碧の花瓶	1931年	陶器	36.5×24.0×24.0	バルセロナ・デザイン美術館
参考 出品	ジュアン・ミロ、ジュゼップ・リョレンス・イ・アルティガス	大壺	1966年	陶磁	119.0×70.0×70.0	京都国立近代美術館
118	サルバドール・ダリ	裸婦	1924年頃	油彩、厚紙	46.0×48.5	ソフィア王妃芸術センター
119	サルバドール・ダリ	水の中の裸体	1924年頃	油彩、厚紙	50.5×47.0	ソフィア王妃芸術センター
120	サルバドール・ダリ	静物	1923年頃	油彩、厚紙	50.0×56.0	ソフィア王妃芸術センター
参考 出品	パブロ・ピカソ	ギターのある静物	1912年	油彩、カンヴァス	64.5×50.0	東京ステーションギャラリー
121	サルバドール・ダリ	ヴィーナスと水兵（サルバット＝ババサイットへのオマージュ）	1925年	油彩、カンヴァス	215.0×147.5	公益財団法人池田20世紀美術館
122	サルバドール・ダリ	マリア・カルボーナ（準備素描）	1925年	鉛筆、紙	49.0×32.0	ムンサラット美術館
123	サルバドール・ダリ、サバスティア・ガスク、リュイス・ムンタニャー	黄色宣言（カタルーニャ反芸術宣言）	1928年	パンフレット	54.5×39.0	カタルーニャ図書館
124	ジュゼップ・リュイス・セルト	集合住宅ファサードの透視図	1929年	写真製版、紙	90.5×67.5	バルセロナ現代文書館
125	—	AC n.1	1931年刊	雑誌	25.5×24.0	カタルーニャ建築家協会
126	—	AC n.11	1934年刊	雑誌	25.5×24.0	カタルーニャ建築家協会
127	—	AC n.13	1934年刊	雑誌	25.5×24.0	カタルーニャ建築家協会
128	—	AC n.25	1937年刊	雑誌	25.5×24.0	カタルーニャ建築家協会
129	—	ADLAN マニフェスト	1933年	パンフレット	32.0×22.0	カタルーニャ建築家協会
130	—	ADLAN「サルバドール・ダリ展」ラモン・マリネルロへの招待状	1934年	—	9.3×11.5	カタルーニャ建築家協会
131	—	ADLAN「今日のプリミティブ・アート展」招待状	1935年	—	9.3×11.5	カタルーニャ建築家協会
132	—	ADLAN「ハンス・アルプ展」招待状	1935年	—	9.3×11.5	カタルーニャ建築家協会

No.	作家名	作品・資料名	制作年	技法、素材	寸法（縦×横または高さ×幅×奥行）cm	所蔵
133	サルバドール・ウルティガ	ADLAN 展覧会ポスター：三人の彫刻家たち	1935年	コラージュ・フォトモンタージュ	52.2×38.2	個人蔵
134	—	ADLAN「パブロ・ピカソ展」パンフレット	1936年	パンフレット	26.5×17.5	カタルーニャ建築家協会
135	—	『ダシ・イ・ダジャ』no.179	1934年12月刊	雑誌	32.7×28.8	カタルーニャ図書館
136	—	『ダシ・イ・ダジャ』no.179	1934年12月刊	雑誌	32.7×28.8	個人蔵
137	アステバ・フランセス	夢/迷宮 39	1938年	油彩、カンヴァス	38.1×45.7	ソフィア王妃芸術センター（個人から長期寄託）
138	サルバドール・ダリ	幽霊と幻影	1934年頃	油彩、カンヴァス	100.0×73.0	大阪中之島美術館
139	ジュアン・ミロ	スペインを救え	1937年	ステンシル、紙	50.2×32.1	愛知県美術館
140	パブロ・ピカソ	《泣く女》	1937年	エッチング・アクアティント・ドライポイント、紙	72.3×49.3	ソフィア王妃芸術センター
141	ル・コルビュジエ	無題（バルセロナ陥落）	1960年	リトグラフ、紙	71.0×102.0	大成建設株式会社
142	ジュリ・ゴンサレス（フリオ・ゴンサレス）	叫ぶムンサラットの頭部	1942年頃	ブロンズ	31.5×19.8×29.3	カタルーニャ美術館

④ タグチ・アートコレクション

球体のパレット

新規

さまざまな国や地域、人々によって彩られる地球はいわば「球体のパレット」。本展では、そこから色をすくい取って、地球上で起きている現在を表現しているものを現代美術と捉えた。そして、父娘二代に渡って築かれ、多彩で鮮度ある現代美術で構成された「タグチ・アートコレクション」の中から、66点を厳選し、展示した。



出品点数：66点

期 日：令和元年11月19日（火）～令和2年1月13日（月・祝） 44日間

会 場：札幌芸術の森美術館、B展示室

主 催：札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）

後 援：北海道、札幌市、札幌市教育委員会

企画協力：株式会社タグチプロジェクト、アート・オフィス・シオバラ

入場料：一般900円、高校・大学生600円、小・中学生400円

入場者数：6,861人

関連事業：（1）アートコレクター対談 田口美和×宮津大輔

期 日：11月23日（土・祝）

会 場：札幌芸術の森美術館 展示室

参加者数：101人

（2）ギャラリーツアー

期 日：①11月30日（土） ②12月7日（土）

会 場：札幌芸術の森美術館 展示室

参加者数：①18人 ②23人

（3）SIAFプレイベント SIAF2020スペシャルギャラリーツアー Vol.2 札幌芸術の森美術館

期 日：令和2年1月4日（土）

会 場：（ギャラリーツアー）札幌芸術の森美術館展示室、（トーク）クラフト工房エントランスロビー

参加者数：ギャラリーツアー 25人、トーク 35人

関連記事：「グローバル基準でつくられたタグチ・アートコレクションが北海道4館を巡回！」（田口美和、塩原将志、岩崎直人、津田しおり座談会）『月刊アートコレクターズ』2019年5月号、「読者プレゼント」『おしゃべり広場』2019年11月1日発行、「おでかけナビガイド」北海道新聞2019年11月7日～2020年1月9日の毎週木曜日、「ウォーホル、ヘリング、草間彌生、奈良美智ら人気作家から注目の若手の作品まで」『ふりっぱー』2019年11月19日発行12月号、『poroco』2019年11月20日発行、「現代美術が大集結！」『まんまる新聞』2019年11月22日発行、日本放送協会「はっとニュース北海道」2019年11月26日放送、『アートアジェンダ』（web）、『インターネットミュージアム』（web）、『ウェブ版「美術手帖」』（web）

出品作品

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法（縦×横、あるいは高さ×幅×奥行cm）
1	照屋勇賢	告知ー森（ティファニー）	2009年	紙袋、接着剤	10.0×20.5×21.5
2	照屋勇賢	告知ー森（ラルフローレン）	2009年	紙袋、接着剤	10.0×33.0×27.0
3	大庭大介	UROBOROS (spectrum)	2009年	アクリル、綿キャンヴァス、木製パネル	180.0×180.0
4	ダミアン・ハースト	トリエタノールアミン	2008年	家庭用グロスペンキ、キャンヴァス	106.7×116.8
5	トーマス・ルフ	基層 33 I	2007年	クロモジェニック・プリント	184.8×282.8
6	ジャナイナ・チェッペ	ブリマヴェーラ	2006年	水彩、紙	152.4×302.3
7	ラキブ・ショウ	ボビーの花の聖セバスティアヌス	2011-12年	油彩、アクリル、エナメル、グリッター、ライストーン、木製パネル（カバ）	152.0×152.0
8	N・S・ハルシャ	土星周辺からの遭難連絡	2011年	アクリル、キャンヴァス、金箔、加工皮革、木（楽器）	290.0×168.0
9	村上隆	黄色い麦藁帽子の女の子	2010年	アクリル、プラチナ箔、キャンヴァス、アルミフレーム	120.0×120.0
10	ロブ・ブルイット	ハイ、バーイ（赤）	2008年	グリッター、エナメル、キャンヴァス	243.8×182.9
11	ジョアン・マリア・グスマン&ペドロ・パイヴァ	ナルシストなアヒル	2015年	ブロンズ	48.0×128.0×70.0
12	浅井裕介	あるくであろう	2016年	板に土、アクリルレジン、ペンキ、アクリル	235.0×490.0×2.0
13	草間彌生	INFINITY-NETS THROW	2008年	アクリル、キャンヴァス	162.0×130.3
14	塩田千春	存在の状態??ドレス	2013年	鉄棒、糸、衣服、アクリル塗料	150.0×100.0×80.0
15	トゥクラル&タグラ	空中楼閣 4	2008年	油彩、アクリル、キャンヴァス	244.0×366.0
16	名和晃平	PixCell-Deer #51	2018年	ミクストメディア	219.7×189.0×150.0
17	エリアス・サイム	タイトロープ・モバイル	2009-14年	再生電子ワイヤー、パネル	274.3×325.1
18	ベンジャミン・パトラー	無題（葉のない木）	2006年	油彩、キャンヴァス	152.4×243.8
19	丸山直文	リバー I	2003年	アクリル、綿キャンヴァス	130.0×162.0
20	セクンディノ・エルナンデス	無題（バレット・ペインティング）	2017年	グアッシュ、アクリル、アルキド塗料、油彩、キャンヴァス	235.0×205.0
21	セクンディノ・エルナンデス	無題	2014年	グアッシュ、アクリル、アルキド塗料、油彩、キャンヴァス	300.0×201.0
22	マリナ・レインガンツ	カーチンガ	2015年	油彩、キャンヴァス	60.0×80.0
23	マリナ・レインガンツ	グアラ	2015年	油彩、キャンヴァス	36.0×25.0
24	大竹伸朗	網膜/境界景 4	1990/2015年	クロモジェニック・プリント、樹脂、木製パネル	230.5×176.5×10.5
25	ダリオ・エスコバル	透過彫刻 14	2014年	木、ゴム、金属	203.0×205.0×160.0
26	タル・アール	The Loooooook	2007年	油彩、キャンヴァス	200.5×200.5
27	オノ・ヨーコ	信頼して駒を進めよ	1966/2015年	木製チェス台、2脚の木製椅子、32ピースのチェス（すべて白塗装）	サイズ可変
28	エミリオ・ベレス	涙の洪水が大海に	2006年	アクリル、ラテックス、パネル	182.8×213.4
29	ミリアム・ハダド	祈り	2017年	油彩、キャンヴァス	250.0×200.0
30	ナイジェル・コーク	セイレーン	2011年	油彩、帆布で裏打ちされた亜麻布	220.0×369.9
31	鴻池朋子	第2章 巨人	2005年	アクリル、墨、雲肌麻紙、木製パネル	220.0×630.0
32	ジン・メイヤーソン	ラムスプリング（掟からの解放）	2003年	油彩、パネル	190.5×165.1
33	森村泰昌	セルフポートレイト（女優）／ビビアン・リーとしての私ー1	1996年	クロモジェニック・プリント	160.0×200.0
34	森村泰昌	セルフポートレイト（女優）／バルドーとしての私ー2	1996年	クロモジェニック・プリント	200.0×160.0
35	大岩オスカール	氷山	2007年	油彩、キャンヴァス	224.7×443.2
36	奈良美智	サイレント・ヴァイオレンス	1996年	アクリル、綿キャンヴァス	120.0×110.5
37	奈良美智	コズミック	2007年	アクリル、キャンヴァス	291.0×218.5
38	奈良美智	ANYMORE FOR ANYMORE	2010年	セラミック	71.5×54.0×99.0
39	ハンス・オブ・デ・ビーク	ステージング・サイレンス（2）	2013年	フルHD（モノクロ）[20分25秒]	
40	オスジェメオス	ブレイクダンスの時間	2015年	ミクストメディア、スパンコール、木製ドア	224.0×225.0×7.5
41	エリック・シュミット	信仰告白	2008年	油彩、キャンヴァス	270.0×360.0
42	ジュリアン・オビー	赤いショールをまとったマリア・テレジア	2008年	アクリル、アルミフレーム	147.8×108.8
43	キース・ヘリング	無題 #4	1988年	油彩、キャンヴァス	152.0×152.0
44	アンディ・ウォーホル	ダブル・ミッキーマウス	1981年	スクリーンプリント、ダイヤモンドダスト、紙	77.5×109.2
45	マーク・クイン	世界の始まり	2010年	油彩、キャンヴァス	168.5×261.5
46	杉戸洋	Untitled	2016年	油彩、キャンヴァス	52.5×65.0 （フレームは66.0×78.0×5.5）
47	ケヒンデ・ワイリー	ホワイト・オーキッド	2005年	油彩、キャンヴァス	209.5×182.8 （フレームを含む）
48	ウェンディ・ホワイト	エラン（高梨沙羅）	2015年	インクジェット、アクリル、キャンヴァス、金色にコーティングされたポリ塩化ビニル	250.8×172.7
49	リネッテ・イアドム＝ボアキエ	問題にすべきことはどこにもない	2015年	油彩、キャンヴァス	140.3×70.5
50	ゲルト&ウーヴェ・トビアス	無題	2014年	木版、キャンヴァス	200.0×300.0
51	ヴァルダ・カイヴァーノ	無題	2013年	油彩、キャンヴァス	60.0×39.5
52	ヴァルダ・カイヴァーノ	無題	2014年	油彩、キャンヴァス	130.0×71.0
53	ヴァルダ・カイヴァーノ	無題	2014-15年	油彩、キャンヴァス	120.0×180.0
54	ヴィック・ムニース	メディアの海の旅人 カスパー・ダーヴィト・フリードリヒにちなんで	2011年	デジタルCプリント	240.4×190.0
55	マシュー・バーニー	Ms.グッドイヤー	1995年	Cプリント、光沢プラスチック	107.0×130.0
56	ムン・ギョンウォン&ジョン・ジュンホ	妙香山館	2014年	HDフィルム [22分9秒]	
57	鈴木ヒラク	GENZO #1	2014年	シルバースプレー、シルバーインク、紙	77.0×55.0
58	鈴木ヒラク	GENZO #2	2014年	シルバースプレー、シルバーインク、紙	77.0×55.0
59	鈴木ヒラク	GENZO #4	2014年	シルバースプレー、シルバーインク、紙	77.0×55.0
60	鈴木ヒラク	GENZO #8	2014年	シルバースプレー、シルバーインク、紙	77.0×55.0
61	鈴木ヒラク	GENZO #28	2014年	シルバースプレー、シルバーインク、紙	77.0×55.0
62	鈴木ヒラク	GENZO #29	2014年	シルバースプレー、シルバーインク、紙	77.0×55.0
63	鈴木ヒラク	GENZO #84	2015年	シルバースプレー、シルバーインク、紙	77.0×55.0
64	ライアン・マッギンレー	からし色の草地	2012年	Cプリント	121.3×182.3
65	杉本博司	Sea of Japan, Hokkaido	1986年	ゼラチン・シルバー・プリント	119.4×149.2
66	川俣正	Iwamizawa project model-1	2016年	木製の模型、絵具	60.0×97.0×35.0

※No.66はB展示室「川俣正と北海道インプログレス」にて展示

⑤みんなのミュシャ

ミュシャからマンガへー線の魔術

新規

アール・ヌーヴォーを代表する芸術家アルフォンス・ミュシャ。「線の魔術」ともいえる繊細で華やかな作品は人々を魅了し、ミュシャ様式と呼ばれるそのスタイルは、後世のアーティストに影響を与えた。ミュシャ財団監修による本展では、彼の名を一躍有名にしたポスターをはじめ、幼少期の貴重な作品やミュシャ作品から影響を受けた現代のマンガ家の作品など、194点を展示した。



出品点数：194点

期 日：令和2年1月25日（土）～4月12日（日）

68日間 月曜休館

（令和元年度57日間／令和2年度11日間）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため2月

29日（土）～3月31日（火）臨時休館

※4月6日（月）特別開館

会 場：札幌芸術の森美術館

主 催：札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）、STV札幌テレビ放送、ミュシャ財団

後 援：チェコ共和国大使館、チェコセンター、チェコ政府観光局、北海道、札幌市、札幌市教育委員会、STVラジオ

協 賛：大成建設、光村印刷、損保ジャパン日本興亜

協 力：日本航空、日本通運

企画協力：NTVヨーロッパ

入場料：一般1,500円、高校・大学生800円、小・中学生600円

入場者数：11,778人（令和2年2月末現在）

関連事業：（1）学芸員によるギャラリートツアー

期 日：①1月31日（金） ②2月20日（木）

③3月25日（水）※新型コロナウイルス感染拡大防止のため③は中止

会 場：札幌芸術の森美術館 展示室

参加人数：①58人 ②57人 ③—

関連記事：日本放送協会「“線の魔術” ミュシャ展始まる」2020年1月25日放送、STV札幌テレビ放送「「みんなのミュシャ展」札幌芸術の森美術館で開幕」2020年1月25日放送、『ふりっぱー』2020年2月号、「「みんなのミュシャー線の魔術」アート、マンガへの影響一望」北海道新聞2020年2月15日夕刊、STV札幌テレビ放送「どさんこワイド179」2020年2月21日放送、「シティ読者が独占観覧でミュシャの魅力を体感！」『シティライフ』2020年2月28日発行、STV札幌テレビ放送「ジョシスタあいく的」2020年3月2日放送

出品作品

No.	作家名	作品タイトル	技法・素材	制作年	所蔵
1. 序	—	ミュシャ様式へのインスピレーション Prologue—Inspirations for the Mucha Style	—	—	—
1	アルフォンス・ミュシャ	磔刑図	鉛筆、クレヨン、水彩・紙	1868年	M
2	アルフォンス・ミュシャ	ブルノ、ベトロフ教会聖歌隊の少年たち	水彩・厚紙	1905年	M
3	—	カトリック儀式用振り香炉	鍍付き真鍮製香炉	19世紀	M
4	—	教会の説教壇用パナーローマの高潔な殉教者、聖パラスケヴァ	リネンで裏打ちされた絹布にアブリケ刺繍	19世紀	M
5	—	モラヴィアの伝統工芸：ガラス画「イエス・キリストと洗礼者ヨハネ」	手描きエナメル画・ガラス	19世紀	M
6	—	モラヴィアの民芸品：花柄の花瓶	手描き陶器	20世紀初め	M
7	アルフォンス・ミュシャ	花模様を施したチェコ民芸品のある静物画	油彩・カンヴァス	1920年代	M
8	ハンス・マカルト	『マカルト・アルバム』（ウィーン、フランチ・ボンディ出版）	エッチング集	1880-1882年頃	M
9	フランティšek・クプカ	ミュシャに宛てたバリのベセダ（チェコ文化フォーラム）からの任命書	鉛筆、インク、水彩、クレヨン・紙	1898年	M
10	—	『1896年10月5日-9日 シェルブール、パリ、シャロン：パリ市庁舎に集う群衆』（パリ、ル・タン出版／サンクトペテルブルク、ル・ヌーヴォー・タン出版）	挿絵本	1896-1897年頃	M
11	—	龍文七宝花瓶	有線七宝	19世紀後半	M
12	—	花鳥文七宝花瓶	有線七宝	19世紀後半	M

No.	作家名	作品タイトル	技法・素材	制作年	所蔵
13	ー	ヤドリギをモチーフとした浮き出し模様の真鍮製小箱	真鍮	19世紀	M
14	ー	中国製の刺繍：太鼓と雄鶏	絹糸による刺繍・絹	19世紀	M
15	ジークフリート・ビンゲ	月刊誌『芸術の日本』（バリ、シャルル・ジロー出版）	挿絵入り雑誌	1888年	M
16	揚洲周延	温故東之花―旧失火際奥方御立退之図	多色木版画（三枚続）	1889年	M
17	オーウェン・ジョーンズ	仏語版『装飾の文法』図37、71	挿絵本（カラーリトグラフ）	1865年 * 原本は、1856年ロンドンにて刊行	M
18	ウィリアム・ホガース	《放蕩息子一代記》図7	エングレーヴィング・紙	1735年	M
2. ミュシャの手法とコミュニケーションの美学 The Art of Storytelling					
19	アルフォンス・ミュシャ	ミュシャ自画像、ミュンヘンのアトリエにて	油彩・カンヴァス	1886年頃	M
20	アルフォンス・ミュシャ	ミュシャ自画像、バリのアトリエにて	インク、淡彩、白のハイライト・紙	1890年頃	M
21	アルフォンス・ミュシャ	『ファンタス』誌：表紙デザイン	インク、水彩・紙	1882年	M
22	アルフォンス・ミュシャ	風刺雑誌のためのページレイアウト	インク・紙	1880年代	M
23	アルフォンス・ミュシャ	風刺雑誌のためのページレイアウト、コマ割マンガ風	インク・紙	1880年代	M
24-a	アルフォンス・ミュシャ	カリカチュア	インク・紙	1882年	M
24-b	アルフォンス・ミュシャ	カリカチュア	インク・紙	1882年	M
25	アルフォンス・ミュシャ	『クロコディール』誌：タイトルロゴ	インク・厚紙	1885年	M
26	アルフォンス・ミュシャ	『クロコディール』誌：表紙デザイン	インク、鉛筆、水彩、金・紙	1888年	M
27	アルフォンス・ミュシャ	男性と手の動きを表す習作	鉛筆・紙	1880年代後半	M
28	アルフォンス・ミュシャ	新聞売りの少年のスケッチ	鉛筆・紙	1891年	M
29	アルフォンス・ミュシャ	自分の腕に頭を乗せて寄りかかる少女の習作	鉛筆・紙	1890年代初め	M
30	アルフォンス・ミュシャ	夜会服を着た男性の習作	鉛筆・厚紙	1890年代初め	M
31	アルフォンス・ミュシャ	座る女性の習作	鉛筆・厚紙	1890年代初め	M
32	アルフォンス・ミュシャ	幻影：『ファウスト』の挿絵の習作	木炭、チョーク・紙	1888年頃	M
33	アルフォンス・ミュシャ	グザヴィエ・マルミエ（1808-1892）著『おばあちゃんのお伽話』（バリ、フールス出版／ジュヴエ商会出版）	挿絵本	1892年	M
34	アルフォンス・ミュシャ	『おばあちゃんのお伽話』の口絵のための老婆の習作	鉛筆・紙	1890-1891年頃	M
35	アルフォンス・ミュシャ	美しい宮殿：『おばあちゃんのお伽話』の挿絵の習作	インク、グアッシュ・紙	1891年	M
36	アルフォンス・ミュシャ	シャルル・セニョボス（1854-1942）著『ドイツの歴史の諸場面とエピソード』（バリ、アルマン・コラン出版）	挿絵本	1898年	M
37	アルフォンス・ミュシャ	ヴァレンシュタインの暗殺：『ドイツの歴史の諸場面とエピソード』の挿絵の習作	インク・紙	1890年代半ば	M
38	アルフォンス・ミュシャ	ゲーテとシラー：『ドイツの歴史の諸場面とエピソード』の挿絵の習作	インク、グアッシュ・紙	1897年	M
39	アルフォンス・ミュシャ	シャルル・セニョボス著『スペインの歴史の諸場面とエピソード』（未完）の挿絵の習作	油彩・板	1898年頃	M
40	アルフォンス・ミュシャ	エミール・ゲバール（1839-1908）著『クリスマスと復活祭を告げる鐘』（バリ、F. シャンプノワとH. ピアッツァ出版）	挿絵本	1900年	M
41-a, b, c, d	アルフォンス・ミュシャ	『クリスマスと復活祭を告げる鐘』：ルネット用の4つのスケッチ	鉛筆・厚紙	1899-1900年頃	M
42-a	アルフォンス・ミュシャ	『レスタンプ・モデルヌ（現代版画）』誌・表紙（1897年11月号No.7／シャルル・マソンとH. ピアッツァ、F. シャンプノワ出版）	オリジナル：リトグラフ版画集の表紙	1897年	M
42-b	アルフォンス・ミュシャ	サロメ：『レスタンプ・モデルヌ（現代版画）』誌（1897年6月号No.2）	カラーリトグラフ	1897年	M
43	アルフォンス・ミュシャ	『ル・モワ（12カ月）：文芸と絵画表現』誌：1899年1月号表紙デザイン	鉛筆、インク、淡彩・紙	1898年	M
44	アルフォンス・ミュシャ	『ル・モワ（12カ月）：文芸と絵画表現』誌（1903年1月号－6月号）	雑誌6誌が合本された上製本	1903年	M
45-a, b, c, d	アルフォンス・ミュシャ	『ル・モワ（12カ月）』誌：2月（未使用）、10月、11月、12月のデザイン	鉛筆、淡彩、白のハイライト・四角い厚紙	1899年	M
46	アルフォンス・ミュシャ	『イリュストラシオン』誌・表紙（1896-1897年クリスマス特別号／バリ、レダクシオン出版）	オフセット	1896年	M
47	アルフォンス・ミュシャ	『オー・カルティエ・ラタン』誌・表紙（創刊6周年記念特別号／バリ、シュトラウス出版）	カラーリトグラフ	1898年	M
48	アルフォンス・ミュシャ	『オー・カルティエ・ラタン』誌・表紙（1900年クリスマス特別号／バリ、シュトラウス出版）	カラーリトグラフ	1900年	M
49	アルフォンス・ミュシャ	『ウィーナ・シック』誌・表紙（1905年1月号No.153／フィンケルシュタイン兄弟商會（在ウィーン、パリ、ベルリン、ロンドン）とS.ライナハ（在ニューヨーク）出版）	カラーリトグラフ	1904年（表紙デザインは1902年）	M
50	アルフォンス・ミュシャ	『ハースト・インターナショナル』誌・表紙（1922年1月号／ニューヨーク、ハースト・インターナショナル出版）	オフセット	1921年	M
51	アルフォンス・ミュシャ	『ハースト・インターナショナル』誌・表紙（1922年5月号／ニューヨーク、ハースト・インターナショナル出版）	オフセット	1922年	M
3. ミュシャ様式の「言語」 Le Style Mucha & Its Idiom					
52	アルフォンス・ミュシャ	ジスモンダ	カラーリトグラフ	1894年	M
53	アルフォンス・ミュシャ	ロレンザッチオ	カラーリトグラフ	1896年	M
54	アルフォンス・ミュシャ	ハムレット	カラーリトグラフ	1899年	M
55	アルフォンス・ミュシャ	サラ・ベルナールを描いたランス香水「ロド」のポスター習作	鉛筆、水彩、金・紙	1896年	M
56	アルフォンス・ミュシャ	サラ・ベルナール：立ち姿の習作	ペン、インク・紙	1896年頃	M
57-a	アルフォンス・ミュシャ	《ロレンザッチオ》のためのトルソー、ドレープ表現の習作	鉛筆・紙	1896年	M
57-b	アルフォンス・ミュシャ	《ロレンザッチオ》のためのトルソー、腕、足の習作	鉛筆・紙	1896年	M
58	アルフォンス・ミュシャ	ドレープ表現の習作	鉛筆、水彩・紙	1890年代	M
59	アルフォンス・ミュシャ	ドレープ表現の習作	鉛筆・紙	1890年代	M
60	アルフォンス・ミュシャ	サラ・ベルナール：彼女の崇拜者と友人からの敬意を表して	カラーリトグラフ	1896年	M

芸術の森事業部

主催事業

No.	作家名	作品タイトル	技法・素材	制作年	所蔵
61	アルフォンス・ミュシャ	ロベール・ド・フレルス (1872-1927) 著『トリボリの姫君イルゼ』プロモーション版・表紙		1897年	M
62	アドルフ・アルマン・トリュフィエ	ミュシャ作『遠国の姫君』に倣った照明器具	金メッキしたブロンズ、マラカイト、アメジスト、ラピスラズリのカボション、ナシの木の台座	1900年頃	M
63	アルフォンス・ミュシャ	「遠国の姫君」に扮するサラ・ペルナル：「ルフェーヴル＝ユティル」ビスケット社のためのポスター	カラーリトグラフ	1903年	M
64	アルフォンス・ミュシャ	ジョブ	カラーリトグラフ	1896年	M
65	アルフォンス・ミュシャ	サロン・デ・サン 第20回展	カラーリトグラフ	1896年	M
66	アルフォンス・ミュシャ	サロン・デ・サン ミュシャ展	カラーリトグラフ	1897年	M
67	アルフォンス・ミュシャ	リュイナル・シャンパン	カラーリトグラフ	1896年	M
68	アルフォンス・ミュシャ	トラビスティース	カラーリトグラフ	1897年	M
69	アルフォンス・ミュシャ	「ルフェーヴル＝ユティル」ビスケット社：1897年用プロモーション・カレンダー	カラーリトグラフ	1896年	M
70	アルフォンス・ミュシャ	黄道十二宮	カラーリトグラフ	1896年	M
71	アルフォンス・ミュシャ	夢想	カラーリトグラフ	1898年	M
72-a	アルフォンス・ミュシャ	絵画―連作〈四芸術〉より	カラーリトグラフ	1899年	M
72-b	アルフォンス・ミュシャ	詩―連作〈四芸術〉より	カラーリトグラフ	1899年	M
73	アルフォンス・ミュシャ	スラヴィア：ブラハ、スラヴィア保険相互銀行のためのポスター	カラーリトグラフ	1907年	M
74-a	アルフォンス・ミュシャ	トバース―連作〈四つの宝石〉より	カラーリトグラフ	1900年	M
74-b	アルフォンス・ミュシャ	ルビー―連作〈四つの宝石〉より	カラーリトグラフ	1900年	M
74-c	アルフォンス・ミュシャ	アメジスト―連作〈四つの宝石〉より	カラーリトグラフ	1900年	M
74-d	アルフォンス・ミュシャ	エメラルド―連作〈四つの宝石〉より	カラーリトグラフ	1900年	M
75-a	アルフォンス・ミュシャ	崖に咲くヒース	カラーリトグラフ	1902年	M
75-b	アルフォンス・ミュシャ	浜辺のアザミ	カラーリトグラフ	1902年	M
76	アルフォンス・ミュシャ	カサン・フィス印刷所	カラーリトグラフ	1896年	M
77	アルフォンス・ミュシャ	ベネディクティン	カラーリトグラフ	1898年	M
78	アルフォンス・ミュシャ	アーメン：『主の祈り』の最終ページ（バリ、H. ピアッツァ出版）	カラーリトグラフ	1899年	M
79	アルフォンス・ミュシャ	『鏡によって無限に変化する装飾モチーフ』のためのデザイン	赤と青の鉛筆・紙	1900-1901年頃	M
80-a	アルフォンス・ミュシャ	『鏡によって無限に変化する装飾モチーフ』図6（リブレリー・サントラル・デ・ボザール出版）	カラーステンシル	1901年	M
80-b	アルフォンス・ミュシャ	『鏡によって無限に変化する装飾モチーフ』図18（リブレリー・サントラル・デ・ボザール出版）	カラーステンシル	1901年	M
80-c	アルフォンス・ミュシャ	『鏡によって無限に変化する装飾モチーフ』図42（リブレリー・サントラル・デ・ボザール出版）	カラーステンシル	1901年	M
80-d	アルフォンス・ミュシャ	『鏡によって無限に変化する装飾モチーフ』図54（リブレリー・サントラル・デ・ボザール出版）	カラーステンシル	1901年	M
81-a	アルフォンス・ミュシャ	『装飾資料集』図13（リブレリー・サントラル・デ・ボザール出版）	カラーリトグラフ	1902年	M
81-b	アルフォンス・ミュシャ	『装飾資料集』図33（リブレリー・サントラル・デ・ボザール出版）	カラーリトグラフ	1902年	M
81-c	アルフォンス・ミュシャ	『装飾資料集』図46（リブレリー・サントラル・デ・ボザール出版）	カラーリトグラフ	1902年	M
81-d	アルフォンス・ミュシャ	『装飾資料集』図47（リブレリー・サントラル・デ・ボザール出版）	カラーリトグラフ	1902年	M
82	アルフォンス・ミュシャ	三つの季節：春、夏、冬	カラーリトグラフ	1898年頃	M
83-a	アルフォンス・ミュシャ	『装飾人物集』（1905年）図3の最終習作	鉛筆、白のハイライト・紙	1904年	M
83-b	アルフォンス・ミュシャ	『装飾人物集』（1905年）図20の最終習作	鉛筆、水彩、白のハイライト・紙	1904年	M
83-c	アルフォンス・ミュシャ	『装飾人物集』（1905年）図26の最終習作	鉛筆、白のハイライト・紙	1904年	M
84	アルフォンス・ミュシャ	バレエの動きを捉えた習作	鉛筆・紙	1901年頃	M
85	アルフォンス・ミュシャ	裸婦の習作	鉛筆・紙	1901年頃	M
86	アルフォンス・ミュシャ	走る少年の習作	鉛筆・厚紙	1895年	M
87	アルフォンス・ミュシャ	ストレッチをする男性の習作2点	鉛筆・厚紙	1895年頃	M
88	アルフォンス・ミュシャ	後ろに体を曲げる男性の習作	鉛筆、水彩・紙	1910年頃	M
89	アルフォンス・ミュシャ	歩く女性の習作	木炭、パステル・灰色の紙	1900年頃	M
90	アルフォンス・ミュシャ	冬の景色の中にいる少女	木炭、パステル・紙	1900年頃	M
91	アルフォンス・ミュシャ	聖夜	パステル、クレヨン・紙	1900年頃	M
92	アルフォンス・ミュシャ	『クリスマスと復活祭を告げる鐘』のための男性の頭部習作（カリカチュア風）	木炭、クレヨン・紙	1900年	M
93	アルフォンス・ミュシャ	邪悪の寓意（スラヴ民族を襲撃する敵）（スラヴ叙事詩）第20番《究極のスラヴ民族》（1926年）の習作	鉛筆・紙	1926年頃	M
94	アルフォンス・ミュシャ	チェコの音楽界のパンテオン：ポスター／カレンダー	カラーリトグラフ	1929年	M
95	アルフォンス・ミュシャ	闘志（ヤン・ジシュカ）：市長ホールのペンデンティブ画のための大型習作	インク、グアッシュ、銀・紙	1911年	M
96-a	アルフォンス・ミュシャ	正義（ヤン・フス）：市長ホールのペンデンティブ画のための習作	油彩・カンヴァス	1911年	M
96-b	アルフォンス・ミュシャ	不屈さ（ドゥペーのロハーチ）：市長ホールのペンデンティブ画のための習作	油彩・カンヴァス	1911年	M
96-c	アルフォンス・ミュシャ	警戒（ホドヴェー）：市長ホールのペンデンティブ画のための習作	油彩・カンヴァス	1911年	M
96-d	アルフォンス・ミュシャ	独立（ボジェブラットのイエジ）：市長ホールのペンデンティブ画のための習作	油彩・カンヴァス	1911年	M
4. よみがえるアール・ヌーヴォーとカウンターカルチャー Art Nouveau Revival & Counterculture					
97	アルフォンス・ミュシャ	椿姫	カラーリトグラフ	1896年	M
98	アルフォンス・ミュシャ	ユリー―連作〈4つの花〉より	カラーリトグラフ	1898年	M
99	アルフォンス・ミュシャ	ジョブ	カラーリトグラフ	1898年	M
100	アルフォンス・ミュシャ	舞踏―連作〈四芸術〉より	カラーリトグラフ	1898年	M
101	アルフォンス・ミュシャ	ツタ	カラーリトグラフ	1901年	M
102-a	アルフォンス・ミュシャ	『主の祈り』第7節の見出しページ	カラーリトグラフ	1899年	M
102-b	アルフォンス・ミュシャ	『主の祈り』第7節の寓意画	グラビア印刷	1899年	M
103-a	アルフォンス・ミュシャ	『装飾資料集』図8	リトグラフ	1902年	M

No.	作家名	作品タイトル	技法・素材	制作年	所蔵
103-b	アルフォンス・ミュシャ	『装飾資料集』図10	リトグラフ	1902年	M
103-c	アルフォンス・ミュシャ	『装飾資料集』図45	カラーリトグラフ	1902年	M
104-a	アルフォンス・ミュシャ	北極星一連作〈月と星〉より	カラーリトグラフ	1902年	M
105-a	ジャケット・デザイン：ハプシャ ジュ&ザ・カラード・コート	「スーパーナチュラル・フェアリー・ティルス」 (アート／アイランド・レコード)	LPレコードジャケット	1967年	M
105-b	ジャケット・デザイン：マルドウィン・トゥーティル	「ゴーン・トゥ・アース」(パークレイ・ジェイムス・ハーヴェスト／ポリドール)	LPレコードジャケット	1977年	M
105-c	ジャケット・デザイン：ボブ・マス	「ザ・コレクターズ」(ザ・コレクターズ／ワーナー・ブラザース＝セヴン・アーツ・レコード)	LPレコードジャケット	1968年	M
105-d		「ザ・サン、ムーン&ハーブス」(ドクター・ジョン／アトコ・レコード)	LPレコードジャケット	1971年	M
105-e	ジャケット・デザイン：リック・グリフィン	「アオクソモクソア」(グレイトフル・デッド／ワーナー・ブラザース＝セヴン・アーツ・レコード)	LPレコードジャケット	1969年	M
105-f	ジャケット・デザイン：オールトン・ケリー	ライブ盤「スカル&ローゼス」(グレイトフル・デッド／ワーナー・ブラザース・レコード)	LPレコードジャケット	1971年	M
105-g	ジャケット・デザイン：ヒュー・ブラウン	「ブルース・フォー・アラ」(グレイトフル・デッド／グレイトフル・デッド・レコード)	LPレコードジャケット	1975年	M
105-h	ジャケット・デザイン：クレイグ・ブラウン	「ジブシー」(ジブシー／メトロメディア・レコード)	LPレコードジャケット	1970年	M
105-i	ジャケット・デザイン：バーニー・バブルス	「スペース・リチュアル (宇宙の祭典)」(ホークウインド／ユナイテッド・アーティストズ・レコード)	LPレコードジャケット	1972年	M
105-j	ジャケット・デザイン：ザ・フル (マライケ・コウガー)	「ザ・ファイヴ・サウザンド・スピリッツ・オブ・ザ・レイヤーズ・オブ・ジ・オニオン」(インクレディブル・ストリング・バンド／エレクトラ)	LPレコードジャケット	1967年	M
105-k	ジャケット・デザイン：ビート (ビーター)・シンフィールド	「リザード」(キング・クリムゾン／アトランティック)	LPレコードジャケット	1970年	M
105-l		「ザ・ファースト・モニュメント」(モニュメント (ツイ・オール)／ビーコン・レコード、1971年；ブラック・ウィドウ・レコード (限定版)、イタリア、2000年)	LPレコードジャケット	2000年 (初版は1971年)	M
105-m		「エミリー・スモールの遙かなる世界」(ピカデリー・ライン (のちのエドワーズ・ハンド)／CBS、1967年；ライトニング・ツリー・レコード (再発版)、イギリス、2006年)	LPレコードジャケット	2006年 (初版は1967年)	M
105-n	ジャケット・デザイン：トム・ウィルクス	「フラワーズ」(ザ・ローリング・ストーンズ／ロンドン・レコード)	LPレコードジャケット	1967年	M
105-o	ジャケット・デザイン：ディーン・トレンス／キティーホーク・グラフィックス	「レット・ザ・サンシャイン・イン」(ダイアナ・ロスとザ・スプリームズ／タムラ・モータウン)	LPレコードジャケット	1969年	M
105-p	ジャケット・デザイン：ジム・フィッ ツバトリック	「ジュニー・ザ・フォックス」(シン・リジィ／ヴァーティゴ)	LPレコードジャケット	1976年	M
105-q		「フーター・ロール？」(ハワード・ウェルズ&ジェリー・ガルシア／ダグラス、CBS)	LPレコードジャケット	1971年	M
105-r	ジャケット・デザイン：ロジャー・ディーン	「イエスソングス」(イエス／アトランティック)	LPレコードジャケット	1973年	M
106	バーニー・バブルズ	ホークウインド「ラブ&ピース」(ユナイテッド・アーティスト・レコード) (ホークウインドのための宣伝用ポスター)	オフセットリトグラフ	1974年 (初版)	M
107	デヴィッド・エドワード・バード	ザ・ローリング・ストーンズ コンサート (1969年のツアーのためのポスター)	オフセットリトグラフ	1969年 (初版)	M
108	デヴィッド・エドワード・バード	ジーザス・クライスト・スーパースター	オフセットリトグラフ	1971年 (初版)	M
109	デヴィッド・エドワード・バード	ニューヨーク、トリトン・ギャラリーでの個展－ダン・ディーンとしてのセルフポートレート (個展のための宣伝用ポスター)	オフセットリトグラフ	1971年 (初版)	M
110	マライケ・コウガー	ラヴ・ライフ	オフセットリトグラフ	1966年	M
111	ザ・フルとマライケ・コウガー	ブック・ア・トリップ	オフセットリトグラフ	1967年 (第2刷)	M
112	ハプシャシュ&ザ・カラード・コート (マイケル・イングリッシュ &ナイジェル・ウェイマス)	ジミ・ヘンドリックス・エクスペリエンスコンサート (1967年6月20-26日、フィルモア・オーディトリウム)	シルクスクリーン	1967年	M
113	ハプシャシュ&ザ・カラード・コート (マイケル・イングリッシュ &ナイジェル・ウェイマス)	ピンク・フロイド コンサート (1967年7月28日、CIA-UFOクラブ)	シルクスクリーン	1967年	M
114	ハプシャシュ&ザ・カラード・コート (マイケル・イングリッシュ &ナイジェル・ウェイマス)	ピンク・フロイド、ジミ・ヘンドリックスコンサート (1967年10月1日&8日、サヴィル・シアター)	オフセットリトグラフ	1967年	M
115	ボブ・マス	インフェルノ、ヴァンクーヴァー、ブリティッシュ・コロンビア州) ドアーズ コンサート (1967年7月20-22日、ヴィクトリア・アリーナ、ヴィクトリア／ダン・テズ)	オフセットリトグラフ	1967年	M
116	ボブ・マス	フィッシャーウーマン	オフセットリトグラフ	1967年	M
117	ボブ・マス	キャンド・ヒート：2005年ワールド・ブギ・ツアー	オフセットリトグラフ	2005年 (初版)	M
118	スタンレー・マウス&オールトン・ケリー	ジェファソン・エアブレイン コンサート (1966年11月6日、フィルモア・オーディトリウム)	オフセットリトグラフ	1980年代 (第2刷/初版)	M
119	スタンレー・マウス&オールトン・ケリー	ジム・クウェスキン・ジャグ・バンド コンサート (1966年10月7-8日、アヴァロン・ボールルーム)／サンフランシスコ、バインドウィード・プレスによるオリジナル版	オフセットリトグラフ	1966年頃 (第3刷)	M
120	スタンレー・マウス&オールトン・ケリー	グレイトフル・デッド コンサート (1967年1月27-28日、アヴァロン・ボールルーム)	オフセットリトグラフ	1967年 (第2刷)	M
121	ウェス・ウィルソン	ザ・サウンド：ジェファソン・エアブレイン／マディ・ウォーターズ、1966年9月23、24、30日&10月1日、ウィンターランド／バターフィールド・ブルース・バンド、1966年9月25日&10月2日、フィルモア・オーディトリウム	オフセットリトグラフ	1966年 (第3刷)	M
122	ハプシャシュ&ザ・カラード・コート (マイケル・イングリッシュ &ナイジェル・ウェイマス)	『オズ』誌No.4 (1967年6月) 折込ポスター	オフセットリトグラフ	1967年	M
123	マーティン・シャープ	『オズ』誌No. 7 (1967年10月) 表紙 (ボブ・ディラン特集)	オフセットリトグラフ	1967年	M

芸術の森事業部

主催事業

No.	作家名	作品タイトル	技法・素材	制作年	所蔵
124	クリス・パチャロ	『ニュー・アベンジャーズ』(Vol.11, No.52A／マーベル・コミックス)	コミックブック	2005年	M
125	ジョン・タイラー・クリストファー	『ノヴァ』(No.36B／マーベル・コミックス)	コミックブック	2007年	M
126	アレー・ガルザ	『デジャー・ソリス&火星の白い猿』(No.1／ダイナマイト・エンターテイメント)	コミックブック	2012年	M
127	表紙デザイン：マイケル・ウィリアム・カルータ	『ザ・グランド・アドベンチャー：SFの名作』(パークレー・ブックス) 表紙	本	1984年	M
128-a, b	表紙デザインと挿絵：マイケル・ウィリアム・カルータ	『マイ・ネーム・イズ・パリス』(ミステリーシリーズ4巻本のうち2冊／ランダムハウス)	本	1987年	M
129	マイケル・ウィリアム・カルータ	『ヘッジ・ナイト』(No.1 B／イメージ・コミックス)	コミックブック	2003年	M
130	表紙デザイン：マイケル・ウィリアム・カルータ	『パーム・イン・ギリアド』(グースツリー・プレス、マインドワーム・プレス)	コミックブック	2007年	M
131	テリー・ムーア	『ストレンジャーズ・イン・パラダイス』(Vol.3, No.52／アブストラクト・ステュディオ)	コミックブック	1996年	M
132	テリー・ムーア	『ストレンジャーズ・イン・パラダイス』(Vol.3, No.53／ブストラクト・ステュディオ)	コミックブック	1996年	M
133	リチャード・オルティス	『レディ・デス』(No.21, オースティンVIPエディション／アバター・プレス)	コミックブック	2014年	M
134	ジョー・ケサダ	『ニンジャック』(Vol.1, No.3／ヴァリアント・コミックス)	コミックブック	1994年	M
135	ジョー・ケサダ	『デアデビル』(No.5／マーベル・コミックス)	コミックブック	1998年	M
136	ジョー・ケサダ	『ウルヴァリン：オリジンズ』(No.5 A／マーベル・コミックス)	コミックブック	2006年	M
137-a	バリー・ウィンザー＝スミス	ガイア：『シビュラ』図版1	カラーリトグラフ	1979年	M
137-b	バリー・ウィンザー＝スミス	ファイヤー：『シビュラ』図版3	カラーリトグラフ	1979年	M
5. マンガの新たな流れと美の探究 The Manga Style—The Line of Beauty					
138	アルフォンス・ミュシャ	トスカ	カラーリトグラフ	1899年	M
139	アルフォンス・ミュシャ	アカデミー・コロロッシ「ミュシャ講座」	カラーリトグラフ	1900年	M
140	アルフォンス・ミュシャ	『ラ・プリュム』誌 (No.197, 1897年7月1日発行) — ミュシャ特集号	カラーリトグラフ	1897年	M
141	表紙デザイン：藤島武二	『みだれ髪』(与謝野晶子)	歌集 (1901年の復刻版)	1968年	M
142-a	表紙デザイン：一條成美	『明星』(明治33年第7号)	文芸誌	1900年	P
142-b	表紙デザイン：藤島武二	『明星』(明治34年第11号)	文芸誌	1901年	P
142-c	表紙デザイン：藤島武二	『明星』(明治35年第7号)	文芸誌	1902年	P
142-d	表紙デザイン：藤島武二	『明星』(明治35年第7号)	文芸誌	1902年	P
143-a	表紙デザイン：一條成美	『新声』(明治35年第7編第1号)	文芸誌	1902年	P
143-b	表紙デザイン：本田穆堂	『新声』(明治35年第14編第2号)	文芸誌	1902年	P
144-a	表紙デザイン：石川寅治	『新古文林』(明治38年第1巻第3号)	文芸誌	1905年	P
144-b	表紙デザイン：山下繁雄	『新古談叢』(明治38年『新古文林』臨時増刊第1巻第4号)	文芸誌	1905年	P
145-a	表紙デザイン：織田東馬	『文章世界』(明治39年第1巻第1号)	文芸誌	1906年	P
145-b	表紙デザイン：橋本邦助	『文章世界』(明治40年第2巻第7号)	文芸誌	1907年	P
146	アルフォンス・ミュシャ	民衆美術協会	カラーリトグラフ	1897年	M
147	アルフォンス・ミュシャ	メデア	カラーリトグラフ	1898年	M
148	アルフォンス・ミュシャ	モナコ・モンテカルロ	カラーリトグラフ	1897年	M
149	アルフォンス・ミュシャ	《モナコ・モンテカルロ》：構図のための習作	鉛筆・紙	1897年	M
150	アルフォンス・ミュシャ	《詩—連作〈四芸術〉より》：輪郭習作	鉛筆、インク・紙	1898年	M
151	アルフォンス・ミュシャ	《遠国の姫君に扮するサラ・ベルナール》：サラ・ベルナール劇場を飾る装飾パネル (1899年)、『装飾と芸術—現代芸術の月刊誌』(7号、1900年)の掲載図版	カラーリトグラフ	1899年頃	M
152	アルフォンス・ミュシャ	《花》：習作	鉛筆、インク、水彩・紙	1897年	M
153	アルフォンス・ミュシャ	《睡蓮》：装飾パネルのための習作	鉛筆、水彩、金箔・紙	1898年	M
154	アルフォンス・ミュシャ	《パリ・フランス》：債券デザイン	鉛筆・紙	1900年頃	M
155	アルフォンス・ミュシャ	『装飾人物集』(1905年)図36の最終習作	鉛筆、グアッシュ、白のハイライト・紙	1904年	M
156	アルフォンス・ミュシャ	ヒヤシンス姫	カラーリトグラフ	1911年	M
157-a, b, c	水野英子	「ファイヤー！」(『週刊セブンティーン』1969年1号-1971年28号連載・雇用イラスト／集英社) (複製)	オリジナル：開明墨汁・紙	オリジナル：1969年1月-1971年	P
158	水野英子	「トリスタンとイゾルデ」(『月刊セブンティーン』1975年1月号絵物語／集英社) (複製)	オリジナル：開明墨汁・メタリック紙	オリジナル：1975年	P
159	水野英子	「オンディース」(音楽劇LPレコード『星のオンディース』折込ポスター用イラスト)	開明墨汁、水彩、ポスターカラー・ミューズコットン紙	1981年	P
160	水野英子	「エリザベート」(月刊『CREA』1993年11月号-1996年2月号連載・雇用イラスト／文藝春秋) (複製)	オリジナル：開明墨汁、水彩・紙	オリジナル：1993年11月-1996年2月	P
161	水野英子	《シェヘラザード》(ロシアのパレエダンサー、ファルプ・ルジマトフのイメージ) (複製)	オリジナル：開明墨汁、ポスターカラー、金・ミューズコットン紙	オリジナル：2003年	P
162	山岸凉子	「ティンカー・ベル」(『デラックスマーガレット』1973年8月秋の号雇用イラスト／集英社) (複製)	オリジナル：カラーインク・紙	オリジナル：1973年	P
163	山岸凉子	《真夏の夜の夢》「アラベスク」(『花とゆめ』1975年4月9号付録ポスター用イラスト／白泉社) (複製)	オリジナル：カラーインク・紙	オリジナル：1975年	P
164	山岸凉子	「黒のヘレネー」(『花とゆめ』1979年9月11号雇用イラスト／白泉社) (複製)	オリジナル：カラーインク・紙	オリジナル：1979年	P
165	山岸凉子	《迦陵頻伽》「日出処の天子」(『LaLa』1980年11月号雇用イラスト／白泉社) (複製)	オリジナル：カラーインク・紙	オリジナル：1980年	P
166	山岸凉子	《孔雀に乗った王子》「日出処の天子」(『LaLa』1984年6月号雇用イラスト／白泉社)	カラーインク・紙	1984年	P
167	山岸凉子	《ドン・キホーテ》(『テレブシコーラ／舞姫』6巻表紙用イラスト／メディアファクトリー・KADOKAWA) (複製)	オリジナル：カラーインク・紙	オリジナル：2004年	P
168	花郁悠紀子	「夢ゆり育て」雇用イラスト (『ピパリンセス』1977年秋の号／秋田書店)	カラーインク、透明水彩・キャンソソボード	1977年	P
169	花郁悠紀子	「不死の花」(『プリンセス』1979年8月号／秋田書店) (複製)	オリジナル：丸ペン、墨汁・上質紙	オリジナル：1979年	P
170	花郁悠紀子	木花佐久也 (複製)	オリジナル：カラーインク、透明水彩・キャンソソボード	オリジナル：1979年	P

No.	作家名	作品タイトル	技法・素材	制作年	所蔵
171	花郁悠紀子	『夢ゆり育て』（秋田書店・プリンセスコミックス）カバーイラスト（複製）	オリジナル：カラーインク、透明水彩・BBケント紙	オリジナル：1980年	P
172	松苗あけみ	《ピンクフレグランス》（『月刊ぶ〜け』懸賞カレンダー用イラスト／集英社）（複製）	オリジナル：カラーインク・紙	オリジナル：1980年代初め	P
173	松苗あけみ	《星座の少女》（『月刊ぶ〜け』1989年9月号表紙用イラスト／集英社）（複製）	オリジナル：カラーインク・紙	オリジナル：1989年	P
174	松苗あけみ	《黒と菊の扇子》（『月刊ぶ〜け』1991年2月号表紙用イラスト／集英社）（複製）	オリジナル：カラーインク・紙	オリジナル：1990年	P
175	松苗あけみ	《青空とチュウリップ》「ロマンスの王国」（『月刊ぶ〜け』1991年4月号表紙用イラスト／集英社）（複製）	オリジナル：カラーインク・紙	オリジナル：1991年	P
176	松苗あけみ	《小さな玉座の百合》（『月刊ぶ〜け』口絵用イラスト／集英社）	カラーインク・紙	1996年	P
177	松苗あけみ	《フラワーマジシャン》（『松苗あけみぬり絵 漫画家生活30周年記念』表紙用イラスト／宙出版）（複製）	オリジナル：カラーインク・紙	オリジナル：2007年	P
178	波津彬子	「牡丹灯籠」扉用イラスト（『メヌエット』1989年3号／大陸書房）	カラーインク、透明水彩・キャンソボード	1989年	P
179	波津彬子	「秋霖の忌」扉用イラスト（『Mystery I』1991年Vol. 16／宙出版）（複製）	オリジナル：カラーインク、透明水彩・キャンソボード	オリジナル：1991年	P
180	波津彬子	『夜のやさしい手』（白泉社・ジュッツコミックス）カバーイラスト（複製）		オリジナル：1999年	P
181-a, b, c	波津彬子	『星のファンタジー 1・2・3』（幻冬舎コミックス）カバーイラスト（複製）	オリジナル：カラーインク、透明水彩、染料・キャンソボード	オリジナル：2005年	P
182	波津彬子	「海神別荘」（「鏡花幻想 波津彬子原画展」ポスター用イラスト／泉鏡花記念館）（複製）	オリジナル：カラーインク、透明水彩、染料・キャンソボード	オリジナル：2007年	P
183	天野喜孝	幻夢宮（複製）	オリジナル：アクリル、カラーインク・紙	オリジナル：1986年	P
184	天野喜孝	キルケ（複製）	オリジナル：アクリル、カラーインク・紙	オリジナル：1986年	P
185	天野喜孝	黎明ー白虹	アクリル、カラーインク・紙	1987年	P
186	天野喜孝	騎神来たりぬ（複製）	オリジナル：アクリル、カラーインク、金・紙	オリジナル：1987年	P
187	天野喜孝	『アルスラーン戦記 2 王子二人』（田中芳樹著／角川書店）のためのイラスト（複製）	オリジナル：アクリル、カラーインク・紙	オリジナル：1987年	P
188	天野喜孝	ファイナルファンタジーⅫ 嵐神と冒険者（複製）	オリジナル：アクリル・紙	オリジナル：2010年	P
189	出渕裕	《聖戦》「ロードス島戦記」（月刊『ニュータイプ』1990年11月号付録ポスター用イラスト／角川書店）（複製）	オリジナル：鉛筆、水彩、リキテックス・イラストボード	オリジナル：1990年	P
190	出渕裕	《睡り》「ロードス島戦記」（アニメ「ロードス島戦記」レーザーディスク Vol. 2 ジャケット画）（複製）	オリジナル：鉛筆、カラーマーカー、水彩・紙	オリジナル：1991年	P
191-a, b, c	出渕裕	《森の乙女ディードリット》「ロードス島戦記」（アニメカタログ誌・繰込付録ポスター用イラスト） a：原画	a:鉛筆・紙、b:原画コピーに色鉛筆で彩色、c:セルシートにアニメーションカラーで彩色	1992年	P
192	出渕裕	《吟遊詩人の記憶》「ロードス島戦記」（ロードス島戦記スペシャルCDパッケージ用カバーイラスト／角川書店）（複製）	オリジナル：鉛筆、リキテックス・イラストボード	オリジナル：1992年	P
193	出渕裕	《ディードリット》「ロードス島戦記」（1995年「出渕裕 ロードス島戦記 カレンダー」用イラスト／角川書店）（複製）	オリジナル：鉛筆、カラーマーカー、水彩・紙	オリジナル：1994年	P
194	出渕裕	『ANAM ロードス島戦記』（出渕裕 ロードス島戦記画集表紙用イラスト／角川書店）（複製）	オリジナル：鉛筆、水彩、カラーマーカー・紙	オリジナル：1999年	P

※本リストでは、所蔵を次のように省略記号で示します。 M=Mucha Foundation（ミュシャ財団蔵）、P=Private Collection（個人蔵）

⑥札幌芸術の森美術館コレクション選
新収蔵記念 山を立てる

都度テーマを設定し収蔵作品を継続的に紹介してきた「札幌芸術の森美術館コレクション選」において、平成30年度に新たに収蔵された舟越桂作品を中心に展示した。



出品点数：7点
期 日：平成31年4月27日（土）～6月30日（日）
65日間
会 場：札幌芸術の森美術館 B展示室
主 催：札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）
入場料：無料
入場者数：7,568人

出品作品					
No.	作家名	作品名	制作年	素材	寸法（縦×横 cm、あるいは高さ×幅×奥行 cm）
1	舟越桂	森の言葉	2001年	木版、紙	44.5×34.5
2	舟越桂	静かな鏡より ステート 1	1990年	ハードグラウンド・エッチング、紙	30.0×22.5
3	舟越桂	山を立てる	2001年	楠に彩色、大理石、鉄、ワイヤー	94.0×79.5×42.5
4	舟越桂	雪の上の影	2002年	楠に彩色、大理石	129.0×70.0×46.0
5	舟越桂	DR0207	2002年	インク、水彩、紙	29.4×20.6
6	舟越桂	DR0139	2001年	鉛筆、紙	128.0×90.0
7	舟越桂	DR0201	2002年	鉛筆、紙	126.5×90.0

⑦札幌芸術の森美術館コレクション選

1925 胡蝶園とその時代の画家たち

道展に寄与した本間紹夫の別荘「胡蝶園」を本間家に伝わる色紙や折帖、写真資料や9.5mmフィルム映像を元に紹介。また、当館所蔵作家の中から同時代に活躍し、胡蝶園に集った画家の絵画7点を展示した。



出品点数：47点

期 日：令和元年9月14日（土）～11月4日（月・休）
52日間

会 場：札幌芸術の森美術館 B展示室

主 催：札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）

入場料：無料

入場者数：26,209人

関連記事：「美術館・博物館一覧」朝日新聞2019年10月8日、「学芸員による本日の表紙解説」『第623回札幌交響楽団定期演奏会』2019年10月18日発行

出品作品

No. 作家名／撮影者名／製造者名	作品名／資料名	制作年／撮影年／発行年	技法・材質	寸法（縦×横、または高さ×幅×奥行 cm）	所蔵者
胡蝶園					
1 撮影者不詳	家族写真	不詳	プリント、紙	8.9×12.7	個人
2 撮影者不詳	胡蝶園入口	不詳	プリント、紙	7.9×6.3	個人
3 撮影者不詳	母屋	不詳	プリント、紙	7.4×6.1	個人
4 撮影者不詳	石灯籠	不詳	プリント、紙	7.9×6.3	個人
5 撮影者不詳	藤棚	不詳	プリント、紙	12.0×8.3	個人
6 撮影者不詳	母屋と物置	不詳	プリント、紙	8.9×12.7	個人
7 撮影者不詳	清本稲荷	不詳	プリント、紙	8.9×12.7	個人
8 田上義也	改築図面（複製）	1929年	インクジェットプリント、紙	29.7×42.0	個人
9 田上義也	改築図面（複製）	1929年	インクジェットプリント、紙	42.0×29.7	個人
描かれた本間紹夫					
10 加藤悦郎	本間紹夫兄	1927年	墨、色紙	27.2×24.2	個人
11 北岡文雄	本間紹夫さんの像	1931年	墨、色紙	27.2×24.2	個人
12 前田政雄	本間氏像	1931年	墨、色紙	27.2×24.2	個人
13 山崎省三	[本間紹夫氏像]	1933年	墨、色紙	27.2×24.2	個人
14 康吉	本間兄の顔	1928年	墨、色紙	27.2×24.2	個人
15 三浦鮮治	[本間紹夫氏像]	1950年	墨、色紙	25.8×17.7	個人
描かれた家族					
16 加藤悦郎	本間清造氏の顔	1928年	墨、色紙	27.2×24.2	個人
17 前田政雄	於本間氏邸婦人像	1931年	墨、色紙	27.2×24.2	個人
18 北岡文雄	静江ちゃんの顔	1928年	墨、色紙	27.2×24.2	個人
19 作者不詳	[輝夫像]	不詳	墨、色紙	27.2×24.2	個人
20 本間紹夫	ほからかに 澄江 清通 床の中	昭和初期	墨、色紙	24.2×27.2	個人
描かれた画家仲間と宴					
21 前田政雄	吉田氏像	1931年	墨、色紙	27.2×24.2	個人
22 本間紹夫	中村善策氏日本サルカニ飲むの図	昭和初期	墨、色紙	27.2×24.2	個人
23 本間紹夫（賛：照麻呂）	[ギニョール人形]	1934年	墨、色紙	27.2×24.2	個人
24 中村善策	[さるかに]	1931年	墨、色紙	27.2×24.2	個人
25 本間紹夫	前田氏一時昆蟲となり名声を博す	昭和初期	墨、色紙	27.2×24.2	個人
26 中村善策（賛：前田政雄）	[定山溪にて]	1931年	墨、色紙	24.2×27.2	個人
画帖					
27 石川確、山田正、塩崎礼三、奈良岡昴、今田敬一、本間紹夫、高橋北修、池谷寅一	画帖	1925年頃	墨、水彩、色紙	21.0×14.9 [折帖] * 展開時21.0×254.0	個人
28 能勢眞美、山本菊造、加藤悦郎、平沼深雪、菅原翠州、岩田華谷（ほか不詳7名）	画帖	1925年頃	墨、水彩、色紙	21.0×14.9 [折帖] * 展開時21.0×254.0	個人
9.5mm フィルム					
29 バテ社	バテ・ベビー 映写機	1925年頃製造	—	31.3×11.4×19.8×	個人

芸術の森事業部

主催事業

No.	作家名／撮影者名／製造者名	作品名／資料名	制作年／撮影年／ 発行年	技法・材質	寸法（縦×横、または 高さ×幅×奥行cm）	所蔵者
30	パテ社	パテ・ベビー トランクケース	1925年頃製造	—	22.0×31.6×9.6	個人
31	パテ社	パテ・ベビー9.5mm フィルム ボビン	1925年頃製造	—	(小) 5.0×5.0×1.5 [9本] (大) 6.8×6.8×1.5 [4本]	個人
胡蝶園に集った画家たちのその後						
32	高橋北修	大雪山	1936年	油彩、板	24.0×33.0	札幌芸術の森美術館 (坂野コレクション)
33	石川確	[小樽風景]	不詳	油彩、キャンヴァ ス	24.4×33.4	札幌芸術の森美術館 (坂野コレクション)
34	中村善策	雪景	不詳	油彩、板	23.5×33.0	札幌芸術の森美術館 (坂野コレクション)
35	今田敬一	パンヂー	1965年	油彩、板	22.8×15.4	札幌芸術の森美術館 (坂野コレクション)
36	天間正五郎	ダリヤ	不詳	油彩、板	24.0×33.0	札幌芸術の森美術館 (坂野コレクション)
37	能勢眞美	みなづき	1967年	油彩、キャンヴァ ス	33.6×53.3	札幌芸術の森美術館 (坂野コレクション)
38	上野山清貢	[塘路湖]	不詳	油彩、キャンヴァ ス	27.4×45.5	札幌芸術の森美術館 (A氏コレクション)
本間紹夫が残した9.5mm フィルム映像						
39	本間紹夫（南俊輔デジタル変換）	[川遊び]	撮影：1925年頃 デジタル変換：2016年	9.5mm フィルム映 像をデジタル変換	1分38秒	個人
40	本間紹夫（南俊輔デジタル変換）	[中島公園 祭り]	撮影：1925年頃 デジタル変換：2016年	9.5mm フィルム映 像をデジタル変換	1分24秒	個人
41	撮影者不詳（南俊輔デジタル変換）	[飛行機]	撮影：1929年頃 デジタル変換：2016年	9.5mm フィルム映 像をデジタル変換	1分	個人
42	本間紹夫（南俊輔デジタル変換）	[胡蝶園]	撮影：1925年頃 デジタル変換：2016年	9.5mm フィルム映 像をデジタル変換	2分17秒	個人
43	本間紹夫（南俊輔デジタル変換）	[りんご園]	撮影：1925年頃 デジタル変換：2016年	9.5mm フィルム映 像をデジタル変換	1分6秒	個人
44	本間紹夫（南俊輔デジタル変換）	[定山渓]	撮影：1925年頃 デジタル変換：2017年	9.5mm フィルム映 像をデジタル変換	1分59秒	個人
45	本間紹夫（南俊輔デジタル変換）	花輪 本間清造の葬儀	撮影：1928年 デジタル変換：2017年	9.5mm フィルム映 像をデジタル変換	1分25秒	個人
46	不詳（南俊輔デジタル変換）	アドリア海の宝石とよばれるヴェ ニスとその運河	撮影：1925年頃 購入年：不詳 デジタル変換：2016年	9.5mm フィルム映 像をデジタル変換	2分44秒	個人
47	本間紹夫撮影9.5mm フィルム（No. 39）のカラー加工映像（彩京堂）	[川遊び]（カラー）	撮影：1925年頃 デジタル変換：2016年 カラー加工：2019年	9.5mm フィルム映 像をデジタル変換 したのち、カラー 加工	1分38秒	個人
48	撮影者不詳9.5mm フィルム（No.41） のカラー加工映像（彩京堂）	[飛行機]（カラー）	撮影：1929年頃 デジタル変換：2016年 カラー加工：2019年	9.5mm フィルム映 像をデジタル変換 したのち、カラー 加工	1分	個人

⑧ 0さいからのげいじゅつのもり
ドライブインシアター

子ども向け参加型展示シリーズの第6弾。今回は「ドライブインシアター」をテーマに、映像によるプロダクションと、1台につき1人座ることのできるダンボール製自動車のほか、テントや野菜フェルト、積み木、工芸館所蔵の木馬や車などを展示し、遊びや鑑賞を通してアートを楽しめるよう工夫した。



期 日：平成31年3月21日（木・祝）～
令和元年5月19日（日） 55日間
会 場：札幌芸術の森工芸館 展示ホール
主 催：札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）
協 力：北海道森林組合連合会
後 援：北海道、札幌市、札幌市教育委員会
入場者数：25,545人

出品作品					
No.	作家名	作品名	上映時間	技法	所蔵者
1	バンタグラフ	ハンモックでネットショッピング	30秒	映像作品	井上仁行
2	バンタグラフ	ババのプレゼント探訪記	1分44秒	映像作品	井上仁行
3	バンタグラフ	手作りゲームマップ	2分14秒	映像作品	井上仁行
4	バンタグラフ	ロボットシェフの地下レストラン	2分17秒	映像作品	井上仁行
5	バンタグラフ	カメラくんの仕事	2分	映像作品	井上仁行
6	バンタグラフ	ねんどでパンダ	12秒	映像作品	井上仁行
7	バンタグラフ	L&R	37秒	映像作品	井上仁行
8	バンタグラフ	Disk Jogger	22秒	映像作品	井上仁行
9	バンタグラフ	Combine	16秒	映像作品	井上仁行
10	バンタグラフ	Painting	16秒	映像作品	井上仁行
11	バンタグラフ	DoReMi	2分44秒	映像作品	井上仁行
12	バンタグラフ	どうぶつ探検隊	3分46秒	映像作品	井上仁行
13	バンタグラフ	スギマロ／夏	16秒	映像作品	井上仁行
14	バンタグラフ	スギマロ／御賽銭箱	14秒	映像作品	井上仁行
15	バンタグラフ	スギマロ／秋	13秒	映像作品	井上仁行
16	バンタグラフ	スギマロ／冬	11秒	映像作品	井上仁行
17	バンタグラフ	キッチンモンスター／magic	25秒	映像作品	井上仁行
18	バンタグラフ	キッチンモンスター／shuriken	20秒	映像作品	井上仁行

⑨札幌芸術の森美術館彫刻コレクション1
札幌芸術の森野外美術館の作家たち展 **新規**

札幌芸術の森美術館のコレクションの中から、野外
美術館に設置されている作家15人の作品を展示した。

期 日：令和元年5月25日（土）～7月5日（金）
42日間

会 場：札幌芸術の森工芸館 展示ホール

主 催：札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

入場者数：6,192人

出品作品

No.	作家名	作品名	制作年	技法、素材	寸法 (高×幅×奥行cm)
1	伊藤隆道	動き・上下・3月	1985年頃	ステンレス・スチール、モーター	335.0×30.0×30.0
2	内田晴之	静止する形	不明	ステンレス・スチール、マグネット	21.2×38.5×15.4
3	掛井五郎	目が見る	1999年頃	ブロンズ	27.8×22.5×6.0
4	國松明日香	休息する翼ー冬	2008年	アルミニウム	99.0×145.0×54.0 106.0×149.0×90.0
5	坂 坦道	鯨	1984年	ブロンズ	20.7×16.8×8.7
6	佐藤忠良	ふざけっこ	1964年	ブロンズ	99.0×53.0×30.0
7	佐藤忠良	小さな羊（エスキース）	1978年	ブロンズ	48.0×18.5×11.0
8	佐藤忠良	道東の四季・夏（エスキース）	1985年	ブロンズ	48.0×18.0×14.5
9	下田 治	コウモリ #1	1984年	鉄	165.0×117.0×58.0
10	鈴木武右衛門	大地の使者	1999年頃	黒御影石	32.3×55.8×23.7
11	鈴木武右衛門	cavalierie	2000年	山崎石	49.1×23.2×59.0
12	本郷 新	裸婦	1957年	ブロンズ	21.0×28.5×10.0
13	本田明二	けものを背負う男	1982年	木（カツラ）	161.0×70.5×29.0
14	本田明二	風の中のマント群像	1985年	木	111.0×51.0×50.0
15	本田明二	杜の守り神	1987年	木（カツラ）	97.0×65.0×45.0
16	吉田芳夫	演技者Y（本田明二氏）	1982年	ブロンズ	75.4×46.2×50.7
17	米坂ヒデノリ	海の墓標（阿）	1982年	木（カツラ、カヤ）	148.0×32.0×12.0
18	米坂ヒデノリ	海の墓標（叶）	1982年	木（カツラ、カヤ）	147.0×30.0×12.0
19	米坂ヒデノリ	国境	1989年	木（カツラ、マツ他）、鉄	100.0×300.0×60.0
20	安田 侃	〔馬と女〕	不明	ブロンズ	22.5×32.7×14.6
21	ホルスト・アンテス	カーテンの前に屈む人物と4枚の羽根	1979-80年	鉄	38.0×45.0×14.8
22	マルタ・パン	オペロ	1959年	ブロンズ	22.0×20.0×22.0

⑩札幌芸術の森美術館彫刻コレクション2
彫刻の動き展 **新規**

札幌芸術の森美術館所蔵作品の中から「動き」に注目し、国内外の作家による19点の彫刻作品を展示した。



期 日：令和元年9月5日（木）～10月27日（日）
53日間
会 場：札幌芸術の森工芸館 展示ホール
主 催：札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）
後 援：札幌市、札幌市教育委員会
入場者数：12,976人

出品作品

No.	作家名	作品名	制作年	技法、素材	寸法 (高さ×幅×奥行 cm)
1	浅井憲一	阿弗利加	1988年	鉄	195.0×75.0×55.0
2	阿部典英	オヨメサン ニ アキゲシキ	1993年	木、アクリル絵具、ニス	194.0×140.0×9.0
3	阿部典英	オヨメサン ヘ ハルゴコロ	1993年	木、アクリル絵具、ニス	131.0×195.0×6.0
4	佐藤一明	灼熱ストーブ「鎮火」	2008年	木、鉄、油絵具	120.0×15.0×15.0
5	佐藤一明	灼熱ストーブ「鎮火」	2010年	木、鉄、油絵具	70.0×50.0×50.0
6	佐藤一明	灼熱ストーブ「鎮火」	2010年	木、鉄、油絵具、セメント	50.0×20.0×20.0
7	佐藤一明	灼熱ストーブ「鎮火」	2011年	木、鉄、油絵具	115.0×25.0×65.0
8	佐藤一明	灼熱ストーブ「鎮火」	2011年	木、鉄、油絵具	50.0×40.0×60.0
9	國松明日香	水の環	2008年	鉄、ステンレス鋼	(a) 163.0×φ53.0, (b) 144.0×φ41.0, (c) 85.5×φ112.0, (d) 187.5×φ77.0, (e) 171.0×φ65.0 [5点]
10	富谷道信	アデラの形態'83	1983年	木	47.0×95.0×30.0
11	渡辺行夫	移動願望	1991年	黒御影石	45.0×46.0×18.0
12	アルナルド・ボモドーロ	羽ばたき（習作）	1981-84年	ブロンズ	24.0×19.0×20.0
13	アレキサンダー・アーキペンコ	マドンナ	1936年	ブロンズ	61.5×20.5×14.0
14	オシップ・ザッキン	扇を持つ女	1923年	ブロンズ	84.0×35.0×31.0
15	ジャン・アルプ	のんびりする貝	1965年	ブロンズ	22.0×33.0×21.0
16	ジョージ・リッキー	ワン アップ ワン ダウン ーエクセントリック IV	1978年	ステンレス・スチール	83.0×15.0×9.0
17	ダリル・ロバートソン	火山隆起の夢	2007年	陶土、磁土、鉄釉、コバルト釉、真鍮	29.2×41.3×10.5
18	バーバラ・ハップワース	マジックストーンとの対話のためのマケット	1974年	ブロンズ	33.0×44.0×35.0
19	マリノ・マリーニ	騎馬像	1943年	ブロンズ	50.0×25.0×23.0

2 野外美術館

①ボランティアによる作品解説及び鑑賞サポート

研修を積んだボランティアスタッフによる一般来館者への作品解説を行った。

期 日：平成31年4月27日（土）～令和元年11月4日（月・休）

会 場：札幌芸術の森野外美術館

参加人数：888人

解説スタッフ：29人

②彫刻鑑賞ノート、野外美術館シールマップ

札幌芸術の森野外美術館の鑑賞の手引となる小冊子を販売した。

期 日：通年

会 場：札幌芸術の森野外美術館発券所、札幌芸術の森美術館ミュージアムショップ

販売数：彫刻鑑賞ノート…266冊
野外美術館シールマップ…80冊

③第4回Wan Wanフェスティバル

愛犬と飼い主と一緒に参加できる、第4回Wan Wanフェスティバルを開催し、犬の運動会や野外美術館の彫刻作品を愛犬と一緒にめぐるイベントを開催した。

期 日：令和元年9月8日（日）

会 場：札幌芸術の森野外美術館、札幌芸術の森美術館 前庭

参加者数：230人（犬 65頭）

④芸森かんじきウォーク

かんじきと長靴を無料で貸し出し、雪景色の中の彫刻を鑑賞できる機会を提供した。

期 日：令和2年1月18日（土）～3月15日（日）
36日間

※積雪不足のため1月5日～17日まで中止

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため2月29日（土）～3月15日（日）まで中止

会 場：札幌芸術の森野外美術館

入場者数：1,549人

3 教育普及事業

①佐藤忠良記念子どもアトリエワークショップ

事前予約、または予約なしで創作体験できるプログラムほか、小学校の自由研究向けのワークショップを開催した。

〔ワークショップ〕

（1）ねんどで彫刻

期 日：通年

会 場：佐藤忠良記念子どもアトリエ

参加料：300円

参加者数：2,287人

（2）芸森スプリングフェスタ関連イベント

「つつぶえデコレーション」

芸森スプリングフェスタに合わせ開催。事前にスタッフが焼成した土笛を土台に、モールや毛糸、フェルトなどさまざまな素材を飾り付け、オリジナルの土笛を制作した。

期 日：平成31年4月27日（土）

会 場：佐藤忠良記念子どもアトリエ

講 師：佐藤忠良記念子どもアトリエスタッフ

参加料：300円

参加者数：44人

（3）芸森バースデー関連イベント「仮面におえかき！」

芸森バースデーに合わせ開催。白い仮面やあらかじめ着色された仮面に自由に絵を描いたり、シールを貼ったりした。

期 日：令和元年7月27日（土）

会 場：佐藤忠良記念子どもアトリエ

講 師：佐藤忠良記念子どもアトリエスタッフ

参加料：300円

参加者数：33人

（4）岩えのぐで涼うちわ

木のうちわにかき氷を描くワークショップ。画材には日本画において伝統的に用いられる岩絵の具を使用した。

期 日：令和元年8月3日（土）、4日（日）、7日（水）、8日（木）、9日（金）～12日（月・休）、15日（木）～18日（日） 12日間

会 場：佐藤忠良記念子どもアトリエ

講 師：佐藤忠良記念子どもアトリエスタッフ

参加料：1,000円

参加者数：94人

(5) 芸森ハロウィン関連イベント「へんしんデコレーション」

芸森ハロウィンに合わせ開催。マントや仮面を手軽に装飾できるワークショップを開催した。

期 日：令和元年10月19日（土） 1日間

会 場：佐藤忠良記念子どもアトリエ

講 師：佐藤忠良記念子どもアトリエスタッフ

参加料：300円

参加者数：38人

(6) チャレンジ！鉱石オブジェ

エポキシ樹脂レジンを用いて、輝く鉱石を再現した。オブジェを飾る台には石山軟石を使用した。

期 日：令和元年11月23日（土・祝）、12月14日（土）、令和2年1月25日（土） 3日間

会 場：佐藤忠良記念子どもアトリエ

講 師：佐藤忠良記念子どもアトリエスタッフ

参加料：2,500円

参加者数：7人

(7) ゆび描きカラフル～ソフト or ハード～

指を使い、パステルやアクリル絵の具で絵画を制作した。完成後には自分の作品に合う額縁も選んでもらった。

期 日：令和2年1月5日（日）、8日（水）～13日（月・祝）、16日（木）～19日（日） 11日間

会 場：佐藤忠良記念子どもアトリエ

講 師：佐藤忠良記念子どもアトリエスタッフ

参加料：1,800円

参加者数：42人

(8) アウトリーチ「つちぶえデコレーション」

事前にスタッフが焼成した土笛を土台に、モールや毛糸、フェルトなどさまざまな素材を飾り付け、オリジナルの土笛を制作した。

期 日：令和2年2月22日（土） 1日間

会 場：新さっぽろサンピアザ「光の広場」

講 師：佐藤忠良記念子どもアトリエスタッフ

参加料：500円

参加者数：28人

(9) ちびっこ油絵

小さな子どもでも本格的な油絵を楽しめるワークショップを企画した。

期 日：令和2年3月7日（土）、8日（日）、14日（土）、15日（日）、20日（金・祝）～22日（日）、25日（水）～29日（日）、4月1日（水）～5日（日） 17日間

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

会 場：佐藤忠良記念子どもアトリエ

講 師：佐藤忠良記念子どもアトリエスタッフ

参加料：1,200円

②子どもの文化芸術体験事業

ハロー！ミュージアム

市内の小学校5年生児童を対象に、鑑賞活動及び表現活動の楽しさを体験するプログラムを実施。

実施前に会場見学会として、各コースの会場において、事業の手続きや活動内容等の説明及び事前学習に関する模擬授業を行い、教材「事前学習キット」を配付した。

【芸術の森美術館コース】

札幌芸術の森美術館／鑑賞

【野外美術館コース】

札幌芸術の森野外美術館／鑑賞

【子どもアトリエコース】

佐藤忠良記念子どもアトリエ／鑑賞＋表現

【彫刻美術館コース】

本郷新記念札幌彫刻美術館／鑑賞

期 日：平成31年4月24日（水）～令和2年2月21日（金）

会 場：札幌芸術の森美術館、野外美術館、佐藤忠良記念子どもアトリエ、本郷新記念札幌彫刻美術館 本館・記念館

主 催：札幌芸術の森美術館、本郷新記念札幌彫刻美術館（札幌市芸術文化財団）

参加児童数：13,470人

参加学校数：市内小学校186校

（芸術の森美術館コース67校、野外美術館コース63校、子どもアトリエコース35校、彫刻美術館コース21校）

対 象：札幌市内の小学校の5年生

4 利用促進

①ミュージアムショップ運営

平成25年度より美術館が直接運営し、展覧会関連グッズ及び図録、地元作家の作品やオリジナルグッズを販売した。

(1) グッズ販売

展覧会関連グッズをはじめ、アーティストの作品をモチーフにしたグッズや、デザイン性に富んだグッズなどを販売した。

期 日：通年

会 場：札幌芸術の森美術館ミュージアムショップ

(2) 地域作家による作品・グッズ紹介

ミュージアムショップの一部に地域作家の作品やグッズを取り扱うコーナーを設け、地域作家について紹介するとともに作品を販売した。

期 日：通年

会 場：札幌芸術の森美術館ミュージアムショップ

(3) オリジナルグッズ製作、販売

道内作家書き下ろしによるマスキングテープや収蔵品ポストカードなどを販売した。また、今年度はオリジナルのボールペンやトートバッグを新たに作成した。

期 日：通年

会 場：札幌芸術の森美術館ミュージアムショップ

(4) 佐藤忠良記念子どもアトリエ

佐藤忠良の所蔵作品のオリジナルポストカードを販売した。

期 日：通年

会 場：佐藤忠良記念子どもアトリエ

5 人材育成

①博物館実習生受け入れ

学芸員資格取得希望の学生5人を対象として、博物館実習を行った。

期 日：令和元年10月22日（火）～26日（土）、
28日（月） 6日間

②ボランティア受け入れ

【作品解説ボランティア】

平成6年から継続している野外美術館の作品解説に引き続き活動の場を提供するとともに、資質を高めるべく、研修を行った。

作品解説ボランティア：29人

活動期間：通年

【協力員（資料整理部）】

新聞記事のスクラップ・スキャン・リスト化、供覧物の仕分け、DMスキャン・リスト化、図書整理。

資料整理部：12人

活動期間：通年

【協力員（教育サービス部）】

子どもの文化芸術体験事業「ハロー！ミュージアム」の参加校増加に伴い、平成23年度から体験授業の補助を行うため導入。毎年募集し、養成講座を行い、育成指導している。

教育サービス部：47人

活動期間：通年

6 刊行物

刊行物	規格	頁数	編集・発行
「砂澤ビッキ 風を彫った彫刻家―作品と素描―」	B5判	126頁	編集／札幌芸術の森美術館 発行／株式会社マール社

7 資料収集状況

札幌芸術の森美術館 所蔵作品点数

技法的区分	点数	構成比	分野別内訳 *（ ）内は、令和元年度収蔵作品数			取得方法別	小計
			北海道の美術	日本の近現代美術	海外の美術		
油彩画	627	37.4%	609 (2)	18	0	購入	8
						受贈	596
						管理換	23
水彩・素描	154	9.2%	106 (9)	45	3	購入	23
						受贈	130
						管理換	1
日本画	40	2.4%	38	2	0	購入	0
						受贈	37
						管理換	3
版画	320	19.1%	271 (17)	27 (4)	22 (1)	購入	5
						受贈	314
						管理換	1
写真	75	4.5%	29	45	1	購入	0
						受贈	75
彫刻	335	19.9%	155 (3)	77	29	購入	100
						受贈	160
						管理換	1
野外美術館の彫刻			21	40	13	購入	67
						受贈	2
						貸借	5
工芸	9	0.5%	8 (1)	1	0	購入	0
						受贈	9
部族芸術	118	7.0%	0	0	118	購入	0
						受贈	118
合 計	1,678	100.0%	1,237 (32)	255 (4)	186 (1)		1,678 (37)
			73.7%	15.2%	11.1%		100.0%

令和2年3月末現在

8 新収蔵作品

No.	種別	作家名	作品名	制作年	技法・素材	寸法（縦×横、あるいは高さ×幅×奥行 cm）	取得方法
1	油彩	紺野修司	私の風景	1981年	油彩、キャンヴァス	162.0×194.0	寄贈
2	油彩	紺野修司	風景画室	1982年	油彩、キャンヴァス	162.0×194.0	寄贈
3	水彩・素描	砂澤ビッキ	「夜歩く顔」のためのアイデアスケッチ	1982年	鉛筆、紙	25.3×35.5	寄贈
4	水彩・素描	砂澤ビッキ	彫刻のためのアイデアスケッチ	1985年	鉛筆、紙	35.5×25.5	寄贈
5	水彩・素描	砂澤ビッキ	彫刻のためのアイデアスケッチ	1985年	鉛筆、紙	38.0×24.7	寄贈
6	水彩・素描	砂澤ビッキ	彫刻のためのアイデアスケッチ	1985年	鉛筆、紙	25.7×36.3	寄贈
7	水彩・素描	砂澤ビッキ	「午前三時の玩具」のためのアイデアスケッチ	1986年	鉛筆、紙	36.2×25.8	寄贈
8	水彩・素描	砂澤ビッキ	「午前三時の玩具」のためのアイデアスケッチ	1986年	鉛筆、紙	25.5×37.0	寄贈
9	水彩・素描	砂澤ビッキ	「午前三時の玩具」のためのアイデアスケッチ	1986年	鉛筆、紙	36.3×25.8	寄贈
10	水彩・素描	砂澤ビッキ	「紋蝶」のためのアイデアスケッチ	1986年	鉛筆、紙	36.4×25.6	寄贈
11	水彩・素描	砂澤ビッキ	「木面」のためのアイデアスケッチ	1988年	鉛筆、紙	23.9×35.7	寄贈
12	版画	饅囀	Finger Box	1974年	シルクスクリーン、紙	65.9×50.9	寄贈
13	版画	荒井善則	痕跡－土による1	1983年	シルクスクリーン、紙	53.9×46.2	寄贈
14	版画	荒井善則	痕跡－土による2	1983年	シルクスクリーン、紙	56.7×34.8	寄贈
15	版画	荒井善則	痕跡－土による3	1983年	シルクスクリーン、紙	52.0×43.4	寄贈
16	版画	荒井善則	痕跡－土による4	1983年	シルクスクリーン、紙	47.5×51.1	寄贈
17	版画	荒井善則	痕跡－土による5	1983年	シルクスクリーン、紙	54.4×44.8	寄贈
18	版画	荒井善則	痕跡－石と砂の中の木片による	1983年	シルクスクリーン、紙	36.5×47.3	寄贈
19	版画	荒井善則	Spring Field	1991年	木、枝、紙、紐	52.2×73.2×9.0	寄贈
20	版画	荒井善則	Spring Field	1991年	木、枝、紙、紐	52.3×73.2×9.0	寄贈
21	版画	荒井善則	Spring Field	1991年	木、枝、紙、紐	53.2×73.2×9.1	寄贈
22	版画	荒井善則	Spring Field	1991年	墨、木、枝、紙、紐	56.6×75.7×9.0	寄贈
23	版画	荒井善則	Spring Field	1992年	墨、木、枝、紙、紐	56.7×75.7×9.0	寄贈
24	版画	荒井善則	Spring Field	1992年	墨、木、枝、紙、紐	56.7×75.7×9.1	寄贈
25	版画	荒井善則	Soft Landing to Window 2004	2004年	木、布、磁器（罫子）	(a) 45.0×45.0×4.9、 (b) 45.0×45.0×4.9、 (c) 45.0×45.0×2.7、 (d) 45.0×45.0×2.7〔4点〕	寄贈
26	版画	荒井善則	Soft Landing to Season	2015年	モノタイプ、スクリーンプリント、 ドローイング、紙	各68.3×68.0〔3点〕	寄贈
27	版画	荒井善則	Soft Landing to Season 2017	2017年	モノタイプ、スクリーンプリント、 紙	各57.2×28.3〔3点〕	寄贈
28	版画	加納光於	《Illumination－1986》L-No.20	1986年	リトグラフ、紙	88.4×61.0	寄贈
29	版画	中林忠良	囚われる日々Ⅱ	1974年	エッチング、アクアチント、メゾチ ント、福井紙、雁皮刷り	44.9×55.9	寄贈
30	版画	中林忠良	転位90－地－Ⅰ	1990年	エッチング、アクアチント、紙	各61.9×50.0〔2点〕	寄贈
31	版画	浜西勝則	接合“〇□△”	1977年	メゾチント、紙	44.5×34.3	寄贈
32	版画	百瀬寿	Square－Metalic－ Green and Violet	1984年	セリグラフ、土佐和紙	89.7×89.7	寄贈
33	版画	李禹煥	遺跡地にてⅠ	1984年	リトグラフ、アルシュ紙	66.8×81.9	寄贈
34	彫刻	岡沼淳一	AT THE OLD ROAD	2015年	埋もれ木（ニレ）	230.0×105.0×10.0	寄贈
35	彫刻	砂澤ビッキ	カムイミングラ「原型」	1977年	木（ラワン）	19.0×90.0×6.0	寄贈
36	彫刻	砂澤ビッキ	樹頭を持つ女	1983年	木（ヤナギ）、トルソー	167.0×55.0×50.0	寄贈
37	工芸	伽井丹彌	Tama－魂－	2012年	桐壺、アクリリック、ガラス、化繊	163.0×41.5×32.5	寄贈

9 札幌芸術の森美術館収蔵図書一覧表

種別	分類	平成30年度まで	令和元年度	合 計
購入	和 書	2,266	19	2,285
	洋 書	141	0	141
受贈	和 書	10,406	994	11,400
	洋 書	699	14	713
計		13,512	1,027	14,539

（令和2年2月末現在）

10 作品の貸出

No.	作家名	作品名	貸出先	貸出期間	目的（会場）
1	砂澤ビッキ	樹面 4-1	本郷新記念札幌彫刻美術館	2019年4月10日～7月13日	「砂澤ビッキー樹」展開催のため（本郷新記念札幌彫刻美術館）
2	砂澤ビッキ	風に聴く（カッラ材の4パーツのみ）	札幌市民交流プラザSCARTS	2019年10月7日～10月20日	現代舞踊公演「風に聴くーみたびみえるー」開催のため（クリエイティブスタジオ）
3	砂澤ビッキ	午前三時の玩具	北海道立文学館	2020年1月15日～3月31日	「砂澤ビッキの詩と本棚」展開催のため（北海道立文学館）
4	砂澤ビッキ	午前三時の玩具	〃	〃	〃

11 保存・修復

種別	作家・作品	制作年	修復年月日	修復状況・修復業者
彫刻	ハンス・シュタインブレンナー《人物》	1980年	2019年4月	防錆剤の塗布。 修復業者：札幌芸術の森美術館
彫刻	マルタ・パン《浮かぶ彫刻・札幌》（大）	1986年	2019年5月31日	係留ロープ交換 作業：四宮造園
彫刻	ダニ・カラヴァン《隠された庭への道》	1992-99年	2019年7月12日	円錐建物内冷却装置ガス補填。 修復業者：パナソニック産機システムズ株式会社
彫刻	ダニ・カラヴァン《隠された庭への道》	1992-99年	2019年11月20日	鳥の巣箱のハチの巣除去。 修復業者：パナソニックシステムソリューションズジャパン株式会社
彫刻	砂澤ビッキ《四つの風》	1986年	2019年11月20日	防錆剤塗布。 修復業者：株式会社青山ブリザード

工 芸 ・ 工 房 事 業

1 展覧会事業

①第25回芸術の森地区文化祭

芸術の森地区の芸術・文化振興のため、芸術の森地区連合会が中心となり開催している「芸術の森地区文化祭」。25回目となった同文化祭には、芸術の森地区で制作活動をされている個人の方や、まちづくりセンター、老人福祉センター、札幌市立大学の学生等が参加し、水彩画、油彩画、陶芸、手芸、墨絵、絵手紙他、多種多様な作品を展示。平成24年から札幌芸術の森工芸館を会場として、より多くの地域住民が作品を通して交流できる場となっている。

期 日：令和元年11月2日（土）～4日（月・休）
3日間

会 場：札幌芸術の森工芸館 展示ホール

主 催：芸術の森地区連合会、芸術の森地区文化祭実行委員会

協 力：札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）

入場者数：3,765人

参加団体：保養センター駒岡（水彩画教室・陶芸教室）、南老人福祉センター、札幌養護学校もなみ学園分校、聖静学園石山センター、中田教室（手工芸）、自然会（墨絵）、芸術の森地区まちづくりセンター絵手紙教室、札幌市立大学、札幌市立常盤小学校・石山東小学校・駒岡小学校・常盤中学校

②芸術の森クリスマスアート展2019
「わたしのクリスマス」

クリスマスをテーマに陶芸、木工、金工、ガラス、テキスタイル、絵画など様々なジャンルのアーティストが制作した作品を公開、作品に込めた作り手のメッセージも併せて紹介した。2014年以来5年ぶりの開催。素材や分野によって作家それぞれが表現するクリスマスの違いを楽しめる展覧会としてテレビのニュース番組や新聞でも取り上げられた。

期 日：令和元年11月9日（土）～12月25日（水）
40日間

会 場：札幌芸術の森工芸館 展示ホール

主 催：札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）

協 力：さっぽろホワイトイルミネーション実行委員会

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

販売点数：470点

入場者数：4,967人

出品作品				
No.	作家名	作品名		分野
1	阿部宏行	小さな森の小さな物語シリーズ	「ここだよ」	木工
2	阿部宏行	小さな森の小さな物語シリーズ	「ここにいるよ」A～E	木工
3	阿部宏行	小さな森の小さな物語シリーズ	「たのしいね」	木工
4	阿部宏行	小さな森の小さな物語シリーズ	「雪あそび」	絵画
5	阿部宏行	小さな森の小さな物語シリーズ	「うれしいね」	絵画
6	阿部宏行	小さな森の小さな物語	ポストカード 絵	絵画
7	阿部宏行	小さな森の小さな物語	絵封筒 バラ	絵画
8	阿部宏行	小さな森の小さな物語	一筆箋 横	絵画
9	阿部宏行	小さな森の小さな物語	一筆箋 縦	絵画
10	阿部宏行	小さな森の小さな物語シリーズ	「ここだよ」	写真
11	阿部宏行	小さな森の小さな物語	ポストカード 写真バラ	写真
12	天野澄子	クリスマススター		ガラス
13	天野澄子	額	「ツリー」	ガラス
14	天野澄子	額	「天の窓」	ガラス
15	天野澄子	オーナメント	「ツリー」	ガラス
16	天野澄子	オーナメント	（ライト台付）	ガラス
17	天野澄子	タンブラー	「ツリー」	ガラス
18	天野澄子	ワイングラス		ガラス
19	天野澄子	キャンドルポット		ガラス
20	天野澄子	スターグラス		ガラス
21	天野澄子	酒器	「金銀華」	ガラス
22	天野澄子	ボール	「ツリー」	ガラス
23	池野泰明	ホイッスル		木工
24	砂金隆則	レリーフ		木彫
25	石黒いづみ	小鳥と星の小鉢		陶芸

No.	作家名	作品名		分野
26	石黒いづみ	小鳥と星の小皿		陶芸
27	石黒いづみ	水玉模様	マグカップ	陶芸
28	石黒いづみ	水玉模様	フリーカップ	陶芸
29	石黒いづみ	青磁	フリーカップ	陶芸
30	石黒いづみ	雲母金飯椀		陶芸
31	石黒いづみ	白い木の葉とキャンドル		陶芸
32	石黒いづみ	白い木の葉とキャンドルはがき		陶芸
33	石黒いづみ	エゾリス絵はがき		写真
34	伊藤紀久野	02043-09 church	ペンダント	金工
35	伊藤紀久野	02056-4 church	ペンダント	金工
36	伊藤紀久野	02060-16 church	ペンダント	金工
37	伊藤紀久野	02069-16 Lace flower	ペンダント	金工
38	伊藤紀久野	02091-23 Lace flower	ペンダント	金工
39	伊藤紀久野	02105-34 snow flake	ペンダント	金工
40	伊藤紀久野	02112-07 初雪	ペンダント	金工
41	伊藤紀久野	02112wg-1 初雪	ペンダント	金工
42	伊藤紀久野	02118-22 牡丹雪	ペンダント	金工
43	伊藤紀久野	02123-4 lace flower	ペンダント	金工
44	伊藤紀久野	02140-07 雪	ペンダント	金工
45	伊藤紀久野	02140wg-1 雪	ペンダント	金工
46	伊藤紀久野	02141-2 snow	ペンダント	金工
47	伊藤紀久野	02144-3 DUOMO	ペンダント	金工
48	伊藤紀久野	02145-3 DUOMO	ペンダント	金工
49	伊藤紀久野	02161-1 雪 snow flake	ペンダント	金工
50	伊藤紀久野	02164-1 雪 snow flake	ペンダント	金工
51	伊藤紀久野	02175-1 雫	ペンダント	金工
52	伊藤紀久野	03021-4 church	イヤリング	金工
53	伊藤紀久野	03055-4 lace flower	イヤリング	金工
54	伊藤紀久野	03062-11 snow flake	イヤリング	金工
55	伊藤紀久野	03066-3 snow flake	イヤリング	金工
56	伊藤紀久野	03067-06 雪	イヤリング	金工
57	伊藤紀久野	03068-6 snow	イヤリング	金工
58	伊藤紀久野	04068-4 church	ピアス	金工
59	伊藤紀久野	04069-07 church	ピアス	金工
60	伊藤紀久野	04088-14 Lace flower	ピアス	金工
61	伊藤紀久野	04096-2 church	ピアス	金工
62	伊藤紀久野	04126-17 snow flake	ピアス	金工
63	伊藤紀久野	04127-06 Snow piccolo	ピアス	金工
64	伊藤紀久野	04128-3 雪だるま	ピアス	金工
65	伊藤紀久野	04129-15 初雪	ピアス	金工
66	伊藤紀久野	04138-11 雪	ピアス	金工
67	伊藤紀久野	04138wg-1 雪	ピアス	金工
68	伊藤紀久野	04142-05 snow flake	ピアス	金工
69	伊藤紀久野	04143-07 Snow	ピアス	金工
70	伊藤紀久野	04145-09 snow piccolo	ピアス	金工
71	伊藤紀久野	04162-4 初雪	ピアス	金工
72	伊藤紀久野	04162wg-1 初雪	ピアス	金工
73	伊藤紀久野	04165-01 雪	ピアス	金工
74	伊藤紀久野	10027-1 雪華	ブローチ	金工
75	伊藤紀久野	10030-1 snow	ブローチ	金工
76	伊藤啓子	Christmas birds		テキスタイル
77	岩寺かおり	銀彩 豆皿		陶芸
78	岩寺かおり	花小箱		陶芸
79	岩寺かおり	お香立て		陶芸
80	岩寺かおり	なしの一輪挿し		陶芸
81	岩間隆	my pen stand		木彫
82	岩間隆	イヴの夜		木彫
83	上杉高雅	バブルダイヤモンドグラス		ガラス
84	上杉高雅	ゴブレット		ガラス
85	上杉高雅	ツララー		ガラス
86	上杉高雅	カトラリーアン	(スプーン)	ガラス
87	上杉高雅	カトラリーアン	(スティック)	ガラス
88	上杉高雅	カラースタンド		ガラス
89	上杉高雅	ピアス		ガラス
90	上杉高雅	イヤリング		ガラス
91	上杉高雅	リング		ガラス
92	上杉高雅	ポニーフック		ガラス
93	上杉高雅	リングスタンド		ガラス
94	上杉高雅	花器		ガラス
95	上杉高雅	皿		ガラス
96	上杉高雅	リキッドオイルキャンドル		ガラス
97	上杉高雅	リキッドオイルキャンドル	(ミニ)	ガラス
98	うちだあきえ	あかり	クリスマスの夜空	テキスタイル
99	うちだあきえ	あかり	星降る	テキスタイル
100	うちだあきえ	あかり	ミルク・ウェイ	テキスタイル
101	うちだあきえ	ストール	(ナイトビュー)	テキスタイル
102	うちだあきえ	ストール	(きらきら)	テキスタイル
103	うちだあきえ	ストール	(きらきら) 生葉染	テキスタイル
104	うちだあきえ	草木染ストール	(お洒落なあなたに) 笹	テキスタイル
105	うちだあきえ	草木染ストール	(お洒落なあなたに) 桜	テキスタイル

芸術の森事業部

主催事業

No.	作家名	作品名		分野
106	うちだあきえ	草木染ストール	はすかっぱ	テキスタイル
107	恵波ひでお	黒織部角皿		陶芸
108	恵波ひでお	黒織部六寸皿		陶芸
109	恵波ひでお	織部銘々皿	足付	陶芸
110	恵波ひでお	織部小鉢		陶芸
111	恵波ひでお	織部タンブラー		陶芸
112	恵波ひでお	カタムキ		陶芸
113	笈川雅司	bottleco	ネックレス	ガラス
114	笈川雅司	bottleco	ピアス	ガラス
115	笈川雅司	キャンドルポット		ガラス
116	笈川雅司	べちゃんこトレ		ガラス
117	笠井恵子	木モチーフ灯り	大	陶芸
118	笠井恵子	ハウス型灯り		陶芸
119	笠井恵子	リーフ模様灯りグリーン		陶芸
120	笠井恵子	コーン型ブルー灯り		陶芸
121	笠井恵子	リース 雪		陶芸
122	笠井恵子	リース		陶芸
123	笠井恵子	ガラスドーム付皿	セット	陶芸
124	笠井恵子	カーリング型蓋物		陶芸
125	笠井恵子	メビウスカップ		陶芸
126	笠井恵子	ホタル彫雪模様カップ		陶芸
127	笠井恵子	ホタル彫雪模様中鉢		陶芸
128	笠井恵子	雪模様 大鉢		陶芸
129	笠井恵子	アクセサリートレー		陶芸
130	笠井恵子	ディフューザーポット		陶芸
131	笠井恵子	花瓶ツリー型		陶芸
132	笠井恵子	ミニツリーオブジェ		陶芸
133	笠井恵子	ミニミニツリー台付		陶芸
134	笠井恵子	ツリー型リングホルダ		陶芸
135	笠井恵子	ミニカップ		陶芸
136	笠井恵子	オーナメント		陶芸
137	笠井恵子	六角雪モチーフリース		陶芸
138	笠井恵子	赤白雪だるま型皿		陶芸
139	笠井恵子	ツリー型飾り		陶芸
140	笠井恵子	雪モチーフリース		陶芸
141	加茂千秋	蓋付器物		陶芸
142	加茂千秋	マグ		陶芸
143	加茂千秋	サンタクロース		陶芸
144	加茂千秋	ソリ		陶芸
145	クリスノゾミ	ストールピン		金工
146	クリスノゾミ	ピアス		金工
147	クリスノゾミ	イヤリング		金工
148	クリスノゾミ	ピンブローチ		金工
149	クリスノゾミ	ピアス S V		金工
150	小西喜子	ワイヤーチョーカー		金工
151	小西喜子	スノークリスタル	ペンダント	金工
152	小西喜子	クロス	ペンダント	金工
153	小西喜子	リボン	ペンダント	金工
154	小西喜子	ハート	ペンダント	金工
155	佐々木修一	漆皮（しっぴ）片口		漆/革
156	佐々木修一	漆皮（しっぴ）猪口		漆/革
157	佐藤あゆみ	毛玉ちゃん		木彫
158	佐藤あゆみ	ここにいるよ		金工
159	佐藤あゆみ	芽	(キーラック)	金工
160	佐藤あゆみ	forest table		金工
161	佐藤トシヤ	終ピンブローチ		金工
162	佐藤トシヤ	雪ダルマネックレス		金工
163	佐藤トシヤ	カメオペンダント		金工
164	佐藤正人	Santa's memories		絵画
165	佐藤正人	Light of peace		絵画
166	佐藤正人	The cat which caves peace I		絵画
167	佐藤正人	Holy night I ～II		絵画
168	佐藤正人	Holy night tree I ～V		絵画
169	佐藤正人	Mini tree		絵画
170	佐藤正人	Mini santa		絵画
171	佐藤正人	Snow man & tree		絵画
172	佐藤正人	Christmas tree		絵画
173	佐藤正人	Christmass day I ～VIII		絵画
174	佐藤正人	Christmas I ～VI		絵画
175	佐藤正人	Christmas		絵画
176	佐藤正人	The cat which caves peace I ～II		絵画
177	佐貫友紀	Tree -Christmassy		木工
178	下村好子	ボンボンブローチ		テキスタイル
179	下村好子	ブローチ		テキスタイル
180	下村好子	ボンボンチャーム付きカードケース		テキスタイル
181	下村好子	ボンボンチャーム付きペンケース		テキスタイル
182	住田文生	マグ		陶芸
183	住田文生	台皿		陶芸
184	住田文生	オーナメント		陶芸
185	千椿聖子	ストール	(グリーン)	テキスタイル

No.	作家名	作品名		分野
186	千棒聖子	ストール	(ホワイト)	テキスタイル
187	千棒聖子	マフラー	18×100	テキスタイル
188	千棒聖子	マフラー	18×160	テキスタイル
189	田島通子	ツリーサンタ/壁掛け	(煙突サンタ)	木彫
190	田島通子	ツリーサンタ/壁掛け	(走るサンタ)	木彫
191	田島通子	ツリーサンタ/壁掛け	(立ってるサンタ)	木彫
192	田島通子	サンタ立体	(煙突サンタ)	木彫
193	田島通子	サンタ立体/—休みのサンタ	(袋セット)	木彫
194	田島通子	サンタ立体		木彫
195	田島通子	細長サンタ 立体		木彫
196	田島通子	夏のサンタ		木彫
197	田中郁美	純銀ハートクロスペンダント		金工
198	田中郁美	天使のパールピアス		金工
199	田中郁美	天使のパールイヤリング		金工
200	田中郁美	雪ダルマピアス		金工
201	田中郁美	雪ダルマイヤリング		金工
202	田中郁美	クロスパールのペンダント		金工
203	田中郁美	フリーリング	パール	金工
204	田中郁美	トイフリーリング		金工
205	田中郁美	フリーリング	合成石入り	金工
206	戸田清美	キャンドルナイト		トールペイント
207	戸田清美	クリスマスツリー		トールペイント
208	戸田清美	くるくるツリー		トールペイント
209	戸田清美	ローズのツリー		トールペイント
210	戸田清美	クリスマスカード		トールペイント
211	戸田清美	キラキラミニスノーマン		トールペイント
212	戸田清美	オーナメント (中)	ベル	トールペイント
213	戸田清美	クリスマスエッグ		トールペイント
214	西野由希子	circuit jewellery	(チャーム)	金工
215	西野由希子	circuit jewellery	(ブローチ)	金工
216	西野由希子	circuit jewellery	(ピンブローチ)	金工
217	西野由希子	circuit jewellery	(トナカイ)	金工
218	能味恵子	ティータイム	ゴールドベア	テキスタイル
219	能味恵子	どこに飾るの	モカ茶ベア	テキスタイル
220	能味恵子	どこがいいかな	グレーベア	テキスタイル
221	能味恵子	天使のつもりで	ホワイトベア	テキスタイル
222	能味恵子	ちょっとひと息	うさぎ	テキスタイル
223	能味恵子	小さなクリスマス	(ベア・小物)	テキスタイル
224	能味恵子	ツリーの下で	ミニチュアベア	テキスタイル
225	能味恵子	エンジェルオーナメント		テキスタイル
226	能味恵子	ミニタペストリー		テキスタイル
227	能味恵子	飾ったよ	ツートンベア	テキスタイル
228	菱野史彦	Mini stove 11号		金工
229	菱野史彦	Mini stove 9号		金工
230	菱野史彦	Mini stove 7号		金工
231	菱野史彦	黒杓子		金工
232	菱野史彦	Egg dog		金工
233	菱野史彦	Aka-nyudo		金工
234	菱野史彦	Kamado (B)		金工
235	菱野史彦	Qu-ro-ro		金工
236	菱野史彦	Cross-K		金工
237	菱野史彦	Quro-Kaku	1.2	金工
238	菱野史彦	Quro-Can		金工
239	菱野史彦	Kamado (RB)		金工
240	菱野史彦	Spike		金工
241	菱野史彦	Tunnel		金工
242	菱野史彦	Ki-ro-ro		金工
243	菱野史彦	Kiro-can		金工
244	菱野史彦	Shiro-can		金工
245	菱野史彦	Aka-kaku		金工
246	菱野史彦	Aka-quro-kaku		金工
247	菱野史彦	Tra-kaku		金工
248	菱野史彦	Cross-me		金工
249	福永浩太	白樺アイスパール120		木工
250	福永浩太	白樺アイスパール160		木工
251	福永浩太	白樺ぐいのみ		木工
252	福永浩太	白樺片口120		木工
253	福永浩太	白樺ミニボトルクーラー		木工
254	福永浩太	白樺ボトルクーラー230L		木工
255	古川世都生	サンタクロス		木彫
256	古川世都生	トナカイ		木彫
257	古川世都生	クリスマスツリー		木彫
258	古川世都生	サンタクロスセット		木彫
259	古川世都生	雪ダルマ		木彫
260	古川世都生	雪の家		木彫
261	古川世都生	雪の木		木彫
262	北海道教育大学岩見沢校木材工芸研究室 (高橋友芽、中野里菜、松嶋修幸、山口美月、 横谷ゆき乃 指導/阿部吉伸)	サンタクロースの落としもの		木工
263	本田弘明	アルミリング 1		金工
264	本田弘明	アルミリング 2		金工

芸術の森事業部

主催事業

No.	作家名	作品名	分野
265	本田弘明	真鍮リング	金工
266	本田弘明	木と真鍮のリング	金工
267	本田弘明	木と真鍮のイヤリング・ピアス	金工
268	本田弘明	木と真鍮のブローチ	金工
269	本田弘明	木と真鍮のペンダント	金工
270	本田弘明	真鍮とゴムのバングル	金工
271	増田佳代	イヤリング	金工
272	増田佳代	ピアス	金工
273	増田佳代	イヤリング	金工
274	増田佳代	ピアス	金工
275	増田佳代	ペンダント	金工
276	増田佳代	ペンダント	金工
277	増田佳代	タイバー	金工
278	増田佳代	ゴルフマーカー	金工
279	三津和広	5角色絵小鉢	陶芸
280	三津和広	6角色絵小鉢	陶芸
281	三津和広	5角雪絵皿	陶芸
282	三津和広	6角雪絵皿	陶芸
283	三津和広	8角雪絵皿	陶芸
284	三津和広	雪絵皿	陶芸
285	三津和広	雪絵皿	陶芸
286	巳亦敬一	新スキウィングラス	ガラス
287	巳亦敬一	新スキビールグラス	ガラス
288	巳亦敬一	新スキウィングラス	ガラス
289	巳亦敬一	新スキモールドタンブラー	ガラス
290	巳亦敬一	新スキデザートカップ	ガラス
291	巳亦敬一	新スキ輪挿し	ガラス
292	巳亦敬一	八角鉢	ガラス
293	巳亦敬一	台付ボール	ガラス
294	巳亦敬一	デザート皿	ガラス
295	みやはらみゆき	タペストリー	テキスタイル
296	みやはらみゆき	多目的手織布	テキスタイル
297	森川心子	ペンダント	編組
298	森川心子	ペンダント	編組
299	森川心子	ペンダント	編組
300	森川心子	ペンダント	編組
301	森川心子	花のなべしき	編組
302	森川心子	三つ編み・クリスマスリース	編組
303	森川心子	ハート形フォトフレーム	編組
304	森川心子	四角フォトフレーム	編組
305	森川心子	ブローチ・花のバスケット	編組
306	森川心子	ピアス	編組
307	森川心子	ピアス・アルミ丸	編組
308	森川心子	ピアス・アルミ丸	編組
309	森川心子	ピアス・アルミ丸	編組
310	森川心子	ピアス・アルミ丸	編組
311	森川心子	ピアス	編組
312	森川心子	イヤリング	編組
313	森川心子	ピアス	編組
314	森川心子	イヤリング	編組
315	森川心子	ピアス	編組
316	森川心子	イヤリング	編組
317	森川心子	ピアス	編組
318	森川心子	イヤリング	編組
319	森川心子	ピアス	編組
320	森川心子	イヤリング	編組
321	森川心子	ピアス	編組
322	森川心子	ピアス	編組
323	森川心子	イヤリング	編組
324	森川心子	ピアス	編組
325	森川心子	イヤリング	編組
326	森川心子	ピアス	編組
327	森川心子	イヤリング	編組
328	森川心子	ピアス	編組
329	森川心子	イヤリング	編組
330	森川心子	ピアス	編組
331	森川心子	イヤリング	編組
332	森川心子	コサージュ・フラワー	編組
333	森川心子	くるくるツリー	編組
334	森川心子	メッセージボード	編組
335	森川心子	アーチ型かべかけ	編組
336	森川心子	角型クリスマスかべかけ	編組
337	森川心子	ぶどうつるハンガー	編組
338	森川心子	ホワイト・クリスマスツリー	編組
339	森川心子	緑・三角リース	編組
340	森川心子	緑・クリスマスツリー	編組
341	森川心子	ペンダント	編組
342	森川心子	黒網代マルシェバッグ	編組
343	森まゆみ	トレイ	木工
344	森まゆみ	丘の絵本 イス	木・テキスタイル

No.	作家名	作品名	分野
345	森まゆみ	丘の絵本	木・金工
346	森まゆみ	ペンダント	金工
347	森まゆみ	オーナメント	テキスタイル

芸術の森事業部

主催事業

③森から生まれたクラフト展2020

クラフト・版画等の各種講習会受講者や、陶工房・木工房・織工房・染工房・版画工房の利用者が制作した作品を「芸術の森の中で生み出された作品」として展示紹介。市民に作品発表の場を提供するとともに、講習会や貸し工房のPRも兼ねている。来場者が“ものづくり”に魅力を感じ、興味を持つきっかけとなることを目指して開催された。

期 日：令和2年1月19日（日）～3月31日（火）

31日間

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため2月29日（土）～3月31日（火）まで中止

会 場：札幌芸術の森工芸館 展示ホール

主 催：札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）

入場者数：4,643人

④第19期工芸館常設展示事業

クラフト作家に対する展示機会の提供、使い手側には良質の作品と出会い購入できる場の提供により、クラフト文化の振興と流通拡大を図るため、工芸館に常設展示スペースを設置している。開設から19期目となる今年度は、会期を春夏秋冬の4期に分け、期間ごとに15～20人程度の作家を入れ替えた。作品には作家からのメッセージなどを添えて、来館者が作り手に対してより親しみを持てる展示となるよう工夫した。今年度の出品作家は道内67名、道外6作家の計73名。

期 日：平成31年4月13日（土）～令和2年3月25日（水）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため2月29日（土）～3月25日（水）まで中止

会 場：常設展示クラフトギャラリー

※令和元年9月5日から工芸館展示ホール内に移設

主 催：札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）

2 普及事業

①講習会事業

陶芸、染織、木工、七宝、ガラス、金工、版画の各分野の講習会を毎月企画し、初級から上級までの幅広い内容の個人向け講習会を開催した。また、修学・研修旅行やPTA、企業等のグループ向けの「グループ講習会」、札幌市内の児童会館を対象とした子供向けグループ講習会、クラフト工房来館者が事前の申し込みなしで気軽に作品制作を体験できる「ふらっとクラ

フト体験」などを実施し、参加機会の拡大を図った。

期 日：平成31年4月1日（月）～令和2年3月31日（火）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため2月29日（土）～3月31日（火）まで中止

会 場：クラフト工房（大・中・小制作室）、織工房、染工房、木工房、版画工房ほか

主 催：札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）

延実施回数：297回（ふらっとクラフト体験を除く）

受講者数：5,003人（缶バッジ体験を除く）

一般講習会

※「〇日間コース」の開催回数は日数にかかわらず1コース1回としてカウント

開催日	講 習 会 名	講 師	開催回数	受講人数	受講料	内 容
陶芸講習会						
4月、5月、6月、9月、10月、2月	はじめての電動ロクロ体験	岩渕咲貴	18	100	2,900	スタッフが手を添えながら電動ロクロを使って好きな器を1点制作
5月、11月	ひとりでロクロを回してみよう	岩渕咲貴	2	5	3,700	電動ロクロを使い、気に入った作品を1点制作
4/6（土）	えらべる器に絵付けをしよう	岩渕咲貴	2	0	2,300	素焼きの磁器の皿に絵付けをする
4/7（日）	ありがとうの贈り物づくり	岩渕咲貴	1	9	2,000	父の日のプレゼント用にたまつくりの技法でカップを1点制作
4/13（土）、6/8（土）、10/13（日）	かわいい陶器のオブジェづくり	岩渕咲貴	3	11	2,200	500gの粘土を使い、手びねりの技法で置物を制作
4/27（土）、10/19（土）	10分間のプチ電動ロクロ体験	岩渕咲貴	4	35	300	粘土に触れて成形するまでの電動ロクロ体験 作品の焼成・持ち帰りはなし
5/11（土）、5/12（日）	やさしい「たまつくり」でカップをつくろう	岩渕咲貴	2	8	2,800	たまつくりの技法でカップを1点制作
5/25（土）、8/25（日）、2/8（土）	豆皿をつくろう	岩渕咲貴	3	17	3,100	板づくりの技法で直径約6cmの豆皿を5枚制作
5/26（日）	食を彩るとっておきの小皿づくり	岩渕咲貴	1	2	2,500	板づくりの技法で直径約12cmの小皿を2枚制作
6/9（日）	陶器の風鈴で夏を楽しもう！	岩渕咲貴	1	6	2,800	板づくりの技法でオリジナル風鈴を1つ制作
6/16（日）	パスタ皿をつくろう	岩渕咲貴	1	10	3,200	板づくりの技法で、パスタを盛るのにちょうどよい深めの皿を制作
7/21（日）	板作りで長皿をつくる	岩渕咲貴	1	3	4,400	板づくりの技法で、長皿をつくる
7/27（土）、1/25（土）	てのひら小皿に絵付け体験	岩渕咲貴	3	58	1,300	磁器のお皿に絵付けをする
7/28（日）	登り窯で焼く器の魅力	岩渕咲貴	1	0	3,000	器を制作し、登り窯で焼成する
8/10（土）	カラカラ土鈴をつくろう！	岩渕咲貴	1	4	2,000	500gの粘土を使って土鈴を制作する（小学生対象）
8/18（日）	ハロウィンのウォールデコをつくろう	岩渕咲貴	1	8	2,500	板づくりの技法でハロウィンの壁飾りを制作する
9/7（土）	陶器のキャンドルホルダーをつくろう	岩渕咲貴	1	0	3,200	手びねりの技法でキャンドルホルダーを制作する
9/14（土）、15（日）	「バルセロナ展」連動ワークショップ 飾り絵皿の絵付け体験	岩渕咲貴	4	19	2,000	上絵付の技法で小皿に絵付けをする
10/19（土）	楽焼絵付け体験	岩渕咲貴	2	16	500	素焼きのお猪口に絵付けをして焼成する
11/3（日・祝）	ねずみの手のり干支オブジェ	岩渕咲貴	1	12	2,200	たまつくりの技法で手のりサイズのねずみの干支オブジェを制作する
11/16（土）	粘土を積んで「ひもづくり」カップ制作体験	岩渕咲貴	1	2	2,800	紐状にした粘土を積み上げて作る「ひもづくり」の技法でカップや湯呑を制作する
12/7（土）・1/18（土）	成形から釉掛けまでの2日間土曜日コース	岩渕咲貴	1	2	5,000	信楽粘土を使い、成形・削り作業から絵付け・釉掛けまでを2日間かけて行い食器を制作する
12/8（日）・1/19（日）	成形から釉掛けまでの2日間日曜日コース	岩渕咲貴	1	0	5,000	信楽粘土を使い、成形・削り作業から絵付け・釉掛けまでを2日間かけて行い食器を制作する
12/26（木）、1/5（日）	飾り絵皿の絵付けに挑戦！	岩渕咲貴	2	14	2,000	磁器小皿に上絵付の技法で絵付けをし飾り絵皿を制作する（小学生対象）
1/12（日）	見せる収納！陶器のペン立てづくり	岩渕咲貴	1	6	2,900	信楽粘土でペン立てを制作する
2/1（土）	陶器でつくるフラワーベース	岩渕咲貴	1	8	2,600	手びねりの技法で花瓶を制作する
3/20（金・祝）、3/21（土）、3/22（日）	陶芸ちょこっと下絵付け	岩渕咲貴	—	—	1,300	食器として使える磁器小皿に下絵付けの技法で簡単な絵を描く ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

芸術の森事業部

主催事業

開催日	講習会名	講師	開催回数	受講人数	受講料	内 容
テキスタイル講習会			35	232		
4月～7月の20回（土・日）	手紡ぎと織りの20日間	札幌手織	1	9	55,000	原毛の染色、手紡ぎ、織りの技術を20日間かけて学び、小型織機でマフラーを織る
4/13（土）	箔プリントで模様を描く	濱谷友里	1	5	4,800	型紙を彫り、型染技法で染めた綿ストールの上に箔プリントをのせる
4/27（土）、5/2（木・休）	絞り染めでこいのぼりをつくろう	濱谷友里	3	16	2,000	絞り染め技法で小さめのこいのぼりを2匹染める
5/11（土）	草木染め「桜スモークチップで染める」	濱谷友里	1	7	4,800	桜の木を煮出した染液を使い、綿ストールを染める
5/26（日）、12/15（日）	型染めで手拭いを染める	濱谷友里	2	9	3,600	模様の部分が白く残る地染まりの型染め技法で日本手拭いを染める
6/8（土）、3/14（土）	板締め絞りで手拭いを染める	濱谷友里	1	8	2,700	日本手拭いを板で挟み、強く締めて防染して模様を染め出す板締め絞り技法で染める ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため3/14（土）は中止
6/9（日）	型染めでハンカチを染める	濱谷友里	1	3	3,500	模様の部分が白く残る地染まりの型染め技法で大判ハンカチを染める
6/16（日）・6/23（日）	レザークラフト2daysー革染めから縫製までー	後藤晃	1	6	12,000	エゾシカ革を藍で染め、カットや手縫いの縫製をしてベンケースを作る
7/6（土）・7/7（日）	丸錐で古典文様を彫る2日間コース	濱谷友里	1	3	4,000	丸錐を使用して緻密な古典文様を彫り、型染技法で手拭いを染める
7/13（土）、12/8（日）	オパール加工で透かし模様を描く	濱谷友里	2	8	4,000	オパール加工糊を使用し、風呂敷サイズの布に筆で模様を描いて透かし模様を作る
7/27（土）	藍染めでハンドタオルを染めよう	濱谷友里	2	13	1,300	藍染でハンドタオル（約25cm角）を染める
7/30（火）	和紙染めでうちわをつくろう！	濱谷友里	1	12	1,500	和紙を色とりどりに染めてカラフルなうちわを作る（小学生対象）
8/1（木）	芸術の森の葉っぱを使ってたたき染めをしよう！	濱谷友里	1	8	1,800	自分たちで採取した葉っぱを布の上でたたき、植物の色や形をうつして染める（小学生対象）
8/7（水）	絞り染めでTシャツを染めよう！	濱谷友里	1	13	2,500	輪ゴムや洗濯バサミなどを使った簡単な絞り染めでTシャツを染める（小学生対象）
8/25（日）	草木染め「カリヤスで染める」	濱谷友里	1	8	4,800	カリヤスを煮出して染める
9/1（日）	草木染「枇杷の葉で染める」	濱谷友里	1	8	4,800	刻んだ枇杷の葉を煮出してストールを染める
9/7（土）	絞り染めでストールを染める	濱谷友里	1	3	3,200	輪ゴムや割り箸などを使った絞り染めで、大判の綿ストールを染める
10/12（土）	草木染め「茜で秋色を染める」	濱谷友里	1	6	4,800	インド茜でストールを染める
10/20（日）	布フェルトでマフラーをつくる	濱谷友里	1	5	3,500	薄地の布の上にカラフルな原毛や糸を置き、石鹼水でフェルト化させてマフラーを制作する
10/19（土）、1/25（土）	織機でコースターを織ろう！	濱谷友里	3	40	800	卓上織機でカラフルなコースターを織る
11月～1月の14回（土・日）	はじめての手紡ぎと織り	札幌手織	1	9	28,000	原毛の染色、手紡ぎ、織りの技術を14日間かけて学び、小型織機でマフラーを織る
11/17（日）・11/24（日）	レザークラフト2daysーカスタムレザートートバッグー	後藤晃	1	7	22,000	1日目にトートバッグのパーツを染色し、2日目に手縫いでの縫製、コバ磨き等を行い、A4サイズが入るトートバッグを制作する
12/14（土）	草木染め「ログウッドで染める」	濱谷友里	1	6	4,800	ログウッドのチップを煮出してストールを染める
1/8（水）	織機を使ってマフラーを織ろう！	濱谷友里	1	6	3,000	卓上の織機を使ってマフラーを織る（小学生対象）
1/16（木）	草木染め-たまねぎの皮で染めてみよう！-	濱谷友里	1	1	2,000	たまねぎの皮で染液を作り、輪ゴムや割り箸を使った簡単な絞り染めでハンカチを染める（小学生対象）
1/26（日）	草木染め「重ね染めで緑を染める」	濱谷友里	1	4	4,800	藍の下染めに、カリヤスの黄色を重ねて緑色にストールを染める
2/9（日）	裂き織りでテーブルマットをつくる	濱谷友里	1	1	2,000	卓上織機を使い、裂き織りでテーブルマットを制作する
2/11（火・祝）	草木染め「蘇芳で染める」	濱谷友里	1	8	4,800	熱帯地方に生息する植物「蘇芳（すおう）」のチップを煮出して、ストールを染める
3/15（日）	草木染め「重ね染めでグレーを染める」	濱谷友里	—	—	4,800	藍の下染めに矢車附子の茶色を重ねて、ストールを青みグレー色に染める ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
七宝講習会			37	234		
4月、5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月、1月、2月、3月	七宝自由制作教室	佐藤歩惟	16	104	2,500	初心者には基礎メニューで技術を学び、熟練度に応じて技法や工程を自分で考えて自由に制作 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため2/29（土）・3/15（日）・3/28（土）は中止
4/20（土）、29（月・祝）	七宝焼でうさぎのブローチをつくろう	佐藤歩惟	4	24	2,000	うさぎの形の銅板に七宝釉薬を盛り付けて、ブローチを制作
5/11（土）、19（日）、10/5（土）	ふわふわのかたちで七宝焼をつくってみよう	佐藤歩惟	3	2	2,000	ふわふわの形の銅板に七宝釉薬を盛り付けて、ブローチを制作
5/18（土）	はじめての七宝焼《七宝釉薬をたのしもう》	佐藤歩惟	1	7	2,500	七宝釉薬の色味の違いを楽しみながら、カラーピースを制作
6/16（日）	はじめての七宝焼《銀箔をつかった七宝焼》	佐藤歩惟	1	9	3,200	銀箔で模様をつかったものに七宝で彩色する平脱七宝技法で5cm角の額絵を制作
7/20（土）	はじめての七宝焼《書割七宝で線の表現を楽しむ》	佐藤歩惟	1	6	3,000	銀箔書割七宝の技法でブローチや帯留めを制作

開催日	講習会名	講師	開催回数	受講人数	受講料	内 容
7/29（火）、1/9（木）、1/18（土）	七宝焼でちいさな額絵をつくろう！	佐藤歩惟	3	19	3,000	5 cm 角の銅板に七宝釉薬で絵を描き、焼き付けて七宝絵を作る（小学生対象）
8/4（日）	七宝焼で最強のカブトムシをつくろう！	佐藤歩惟	1	11	3,600	あらかじめカブトムシの形にカットしてある銅板に透け感のある釉薬で好きな模様を彩色する（小学生対象）
8/9（金）	七宝焼で世界に1羽だけのちょうちょをつくろう！	佐藤歩惟	1	12	3,600	あらかじめちょうちょの形にカットしてある銅板に透け感のある釉薬で好きな模様を彩色する（小学生対象）
9/21（土）	はじめての七宝焼《細かな模様をつくる有線七宝》	佐藤歩惟	1	7	3,000	有線七宝の技法でブローチや帯留めを制作
10/19（土）	七宝焼でハロウィンモチーフのブローチをつくろう！	佐藤歩惟	2	15	1,000	七宝釉薬で自由に模様をつけ、ピンブローチをつくる
11/30（土）、12/1（日）	七宝焼でクリスマスオーナメントをつくろう	佐藤歩惟	2	15	2,300	クリスマスモチーフに切りぬかれた銅板から大小ひとつずつ選び、七宝釉薬を焼き付けてオーナメントを制作
2/2（日）	七宝焼でおにのブローチをつくろう	佐藤歩惟	1	3	2,000	カットしてある銅板に七宝釉薬を盛りつけて焼き付け彩色する
3/21（土）	七宝焼でつくる豆皿	佐藤歩惟	—	—	2,500	銅板を好きなデザインに切り抜き、丸みをつけて七宝釉薬で彩色して豆皿を制作する ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
金工講習会			合 計	6	30	
4/14（日）	真鍮でつくる大きなブローチ	佐藤歩惟	1	7	2,000	真鍮板を手糸ノコやはさみで切り出し、金槌や刻印で打って好きな形や模様のブローチをつくる
6/29（土）	真鍮でつくるアクセサリ	佐藤歩惟	1	8	2,200	真鍮板を手糸ノコで切り抜き、金槌や刻印で模様をつけてブローチやペンダントなどのアクセサリを制作
8/8（木）	金づちでトントン！彫金バッチをつくろう！	佐藤歩惟	1	3	2,000	薄い真鍮板を切り出して、刻印で打って模様をつける（小学生対象）
10/6（日）	打ち出し技法で銅のトレーづくり	佐藤歩惟	1	6	2,800	銅板を切り出し、木槌や金槌で打ち出してトレーをつくる
11/23（土・祝）	フラットバーから作るシルバーリング	佐藤歩惟	1	3	3,500	銀のフラットバーを切り出し、ヤスリや金づちで形や模様をつくり、リングを制作する
12/14（土）	真鍮でアイスクリームスプーンをつくる	佐藤歩惟	1	3	2,800	真鍮板から形を切り出して、やすりや金づち成形し制作する
ガラス講習会			合 計	11	135	
4/27（土）、5/4（土・祝）	サンドブラストで小瓶に模様を描こう	佐藤歩惟	4	44	1,000	サンドブラスト技法でガラスの小瓶にすりガラス状に好きな模様を描く
6/2（日）、9/16（月・祝）	サンドブラスト・ガラス持込1日コース	佐藤歩惟	2	15	1,000	サンドブラスト技法で持参したガラス製品に模様を刻む
7/27（土）	サンドブラストでミニグラスに模様を刻もう	佐藤歩惟	2	31	1,200	ミニグラスにサンドブラスト技法ですりガラス上の模様を刻む
8/5（月）	サンドブラストでボウルに模様を刻もう！	佐藤歩惟	2	27	1,600	カッティングシートを好きな模様で切って、貼ったガラスボウルを砂で削る（小学生対象）
1/25（土）	サンドブラストでゆらゆらキャンドルホルダーをつくろう！	佐藤歩惟	1	18	1,200	サンドブラストの技法で、ゆらゆらとゆれるガラスの器に模様をつけて、キャンドルホルダーを作る
版画講習会			合 計	19	182	
4/11（木）・18（木）・25（木）・5/9（木）・16（木）	シルクスクリーンを学ぼう！5日間コース	風間雄飛	1	10	12,000	基本から応用まで感光法を使ったシルクスクリーンの作品制作を学ぶ
4/27（土）	カリカリ！紙版画をつくろう	風間雄飛	2	15	500	ボール紙に針でカリカリを描く「ドライポイント」の技法を使って絵葉書をつくる
5/3（金・祝）、8/11（日・祝）、8/12（月・休）	スクリーンプリントでトートバッグをつくろう！	風間雄飛	3	14	1,500	シルクスクリーンの版と型紙を使って、カラフルなオリジナルトートバッグを作る（8/11、8/12は小学生対象）
6/6（木）・13（木）・20（木）・2/13（木）・2/20（木）・2/27（木）	銅版画をつくろう！3日間コース	風間雄飛	2	20	7,000	ドライポイントやエッチング、アクアチントなどの技法を使って銅版画の作品を制作 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため3/27（木）は中止
7/13（土）・7/20（土）	コラグラフをつくろう2日間コース	風間雄飛	1	8	5,000	厚紙に紙や布などいろいろな祖刺しを貼り付けて版を作る
7/27（土）	ぺたぺたステンシルできんちゃくをつくろう	風間雄飛	2	35	800	型紙を選んでカラフルな巾着袋を作る
8/23（金）・8/24（土）・8/25（日）	「色彩とマチエールを楽しむ木版画」3日間コース	中村桂子	1	16	15,000	水性絵具を使った多色摺り技法を軸に版にマチエールを使用し木版画を制作する
9/21（土）・9/28（土）・10/5（土）・10/12（土）	「バルセロナ展」連動ワークショップ リトグラフでポスターを刷ろう！4日間コース	風間雄飛	1	11	9,000	アルミ板を使ってリトグラフ作品を制作する
10/19（土）	ぺたぺたステンシルでお菓子袋をつくろう！	風間雄飛	2	30	800	ステンシルの型紙とインクを選んで、巾着袋をカラフルなお菓子袋に仕上げる

芸術の森事業部

主催事業

開催日	講習会名	講師	開催回数	受講人数	受講料	内 容
11/3 (日・祝)・11/10 (日)・11/17 (日)	シルクスクリーンで年賀状を刷ろう！3日間コース	風間雄飛	1	10	7,000	シルクスクリーンの多色刷りでカラフルな年賀状を刷る
12/5 (木)・12/12 (木)・12/19 (木)	木版画でつくるクリスマスカード3日間コース	風間雄飛	1	5	7,000	木版画の多色摺りでカラフルなクリスマスカードを刷る
12/27 (金)	スクリーンプリントでぼち袋をつくらう！	風間雄飛	1	0	2,000	自分で作った版と好きな柄の版を組み合わせてカラフルなぼち袋を作る (小学生対象)
1/13 (月・祝)	スクリーンプリントでTシャツをつくらう！	風間雄飛	1	8	2,500	シルクスクリーンの版と型紙を使ってオリジナルTシャツを作る (小学生対象)
3/5 (木)・3/12 (木)・3/19 (木)・3/26 (木)	感光法でリトグラフを刷ろう！4日間コース	風間雄飛	—	—	10,000	手描きのフィルムを焼き付けて製版する「アルミPS版」で多色刷りリトグラフ作品を制作する ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

ワークショップ

開催日	講習会名	講師	開催回数	受講人数	受講料	内 容
子ども育成事業 陶芸ワークショップ		合 計	1	16		
7/6 (土)・7/7 (日)・8/23 (金)・8/24 (土)・8/25 (日)	縄文太鼓でアートキャンプ	茂呂剛伸	1	16	15,000	粘土を形成し縄などで文様を施してマイ縄文太鼓を制作し、演奏する 制作は7/6 (土)・7/7 (日)の2日間
ジュエリーワークショップ		合 計	9	198		
4/27 (土)	芸森スプリングフェスタ アートオブクラフト	北海道貴金属工芸組合	1	51	1,500～2,800	純銀線や純銀粘土などを使いストラップやバングルなどを制作する
7/27 (土)	芸森バースデー アートオブクラフト	北海道貴金属工芸組合	1	72	1,000～2,500	純銀粘土や真鍮などを使いペンダントやバングルなどを制作する
9/22 (日)、10/27 (日)、11/3 (日・祝)	『奇蹟の芸術都市バルセロナ展特別ワークショップ』アートオブクラフト	北海道貴金属工芸組合	4	29	3,800～9,000	純銀地金やアートクレイシルバーを使い、リングやペンダントなどを制作する
10/19 (土)	芸森ハロウィン アートオブクラフト	北海道貴金属工芸組合	1	19	1,000～2,500	アートクレイシルバーや純銀線を使い、チョーカーやリングなどを制作する
1/12 (日)	『球体のパレット関連ワークショップ』アートオブクラフト	北海道貴金属工芸組合	1	0	9,000	純銀製半球体と合成石を組み合わせでコンテンツボラージュエリーを制作する
1/25 (土)	『ミュシャ展特別ワークショップ』アートオブクラフト	北海道貴金属工芸組合	1	27	1,500～3,000	純銀線やガラスパールなどを使い、ネックレスやリングなどを制作する
木工房		合 計	46	300		
4月、5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月、2月、3月	木工自由制作相談室	田村公平	33	155	1,500	初心者から上級者まで技術的なアドバイスを受けながら自由に制作
4/27 (土)、7/27 (土)、10/19 (土)、1/25 (土)	寄せ木のアクセサリをつくらう	田村公平	7	99	800	四角形にカットされたチップを組み合わせ、寄せ木のアクセサリをつくる
8/16 (金)、8/17 (土)、8/18 (日)	木工夏休み自由研究相談室	田村公平	3	23	1,500	小学生の自由研究をサポート (小学生対象)
1/7 (火)・1/8 (水)	芸森わくわく！イスづくり2日間コース	田村公平	1	8	4,500	カンナ、ノコギリなど基本的な工具を使って2×4材でシンプルデザインのイスを作る (小学生対象)
1/9 (木)	清少納言知恵の板をつくらう！	田村公平	1	5	2,000	電動糸のこでシルエットパズルを作る (小学生対象)
1/15 (水)・1/16 (木)	インテリアライトをつくらう！2日間コース	田村公平	1	10	4,500	カッラ材を電動糸のこで切り抜いてインテリアライトを作る (小学生対象)
3/28 (土)、3/29 (日)	はるやすみ木工体験ストリングアートをつくらう	田村公平	0	0	1,800	円状にクギを打って、規則通り糸をかけていきストリングアートを制作する ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

工芸グループ講習会（団体を対象に実施する体験教室）

コース	講師	開催回数	開催日数	参加人数	内容・受講料
陶芸	岩渕咲貴	24	通年	791	2時間でカップやお皿等を制作、または素焼き済みの陶器のお皿に絵付けを施す。完成品は宅配便で参加者に送付。2,200～2,600円（冬割の場合1,280～1,600円）
			24		
テキスタイル	濱谷友里	14	通年	212	2時間でバンダナや手拭い等を絞り染の技法で染める。2,000～2,200円（冬割の場合1,280～1,600円）
			14		
七宝	佐藤歩惟	7	通年	142	2時間でキーホルダーやリーフペンダント等を制作。2,000～2,200円（冬割の場合1,280～1,440円）
			7		
ガラス （サンドブラスト）	佐藤歩惟	14	通年	265	サンドブラストの技法でガラスの表面に、すりガラス模様を施す。丸皿やタンブラー等を2時間で製作。2,000～2,200円（冬割の場合1,280～1,440円）
			14		
版画	風間雄飛	1	10月	9	板目木版を制作し、あてなしぼかしの技法で着色。6,000円
			1		
合計		60	60	1,419	※4月は全コース冬割引きあり

児童会館向けグループ講習会（札幌市内の児童対象。子ども向け団体プログラム）

コース	講師	開催回数	開催日数	参加人数	内容・受講料
陶芸	岩渕咲貴	1	12月、1月	23	たまつくりの技法でおやつ入れを制作する、または素焼き済みの小皿に絵付けを施す。1,500円
			1		
テキスタイル	濱谷友里	3	12月、1月	76	2時間でバンダナの絞り染めを体験。1,500円
			3		
七宝	佐藤歩惟	1	12月、1月	20	2時間でキーホルダーを制作。1,500円
			1		
ガラス （サンドブラスト）	佐藤歩惟	4	12月、1月	121	サンドブラストの技法でガラスの表面に、すりガラス模様を施す。1,500円
			4		
合計		9	9	240	

アウトリーチ「食とモノが集う、北の工房フェスティバル HOKKAIDO MAKER'S」

（11/9・11/10 札幌ドームでの体験教室）

コース	講師	開催回数	開催日数	参加人数	内容・受講料
陶芸	岩渕咲貴	2	11月	46	素焼き済みの小皿に絵付けを施す。完成品は宅配便で参加者に送付。1,600円
			2		
テキスタイル	濱谷友里	2	11月	63	よこ糸に好きな色の裂き布を選び、織機を使用して裂織コースターを制作。1,000円
			2		
七宝	佐藤歩惟	2	11月	78	銅板に七宝釉薬を焼き付けて2つのカラーピースづくり、それらを組み合わせてアクセサリー制作。1,000円
			2		
木工	田村公平	2	11月	55	四角にカットされたチップ組み合わせて寄せ木のアクセサリーを制作。1,000円
			2		
合計		8	8	242	

芸術の森事業部

主催事業

アウトリーチ「札幌芸術の森クラフトキャラバンよりみちナイトワークショップ」 (12/10 SCARTSスタジオ1・2での体験教室)

コース	講師	開催回数	開催日数	参加人数	内容・受講料
陶芸	岩渕咲貴	1	12月	18	陶芸専用の絵の具とパステルを使って陶器小皿に下絵付けの技法で絵付けを施す。2,000円
			1		
テキスタイル	濱谷友里	1	12月	12	3つの版と好きな色を自由に組み合わせて、オリジナルのチェック柄を刷り、小さなファブリックパネルを制作。2,000円
			1		
金工	佐藤歩惟	1	12月	18	真鍮線を好きな形に曲げ、金づちで打ってブックマークを制作。600円
			1		
版画	風間雄飛	1	12月	21	ドライポイントの技法を使って絵ハガキを制作。600円
			1		
木工	田村公平	1	12月	21	四角にカットされたチップを組み合わせて寄せ木のアクセサリを制作。800円～900円
			1		
合計		5	5	90	

アウトリーチ「サンピアザおでかけワークショップ」 (2/22 新さっぽろサンピアザ1階「光の広場」での体験教室)

コース	講師	開催回数	開催日数	参加人数	内容・受講料
陶芸	岩渕咲貴	1	2月	15	専用の画材を使って陶器小皿に下絵付けをする。2,200円
			1		
テキスタイル	濱谷友里	1	2月	13	よこ糸に好きな色の裂き布を選び、裂織コースターを制作。800円
			1		
七宝	佐藤歩惟	1	2月	28	カットしてある銅板に七宝釉薬を盛りつけて焼き付け、彩色しねこのブローチを制作。1,000円
			1		
版画	風間雄飛	1	2月	19	型紙を選んでカラフルな布巾着を制作。800円
			1		
木工	田村公平	1	2月	16	四角にカットされたチップを組み合わせて寄せ木のアクセサリを制作。800円～900円
			1		
缶バッジ	—	1	2月	29	色紙に自由に絵を描きオリジナル缶バッジを制作。300円
			1		
合計		6	6	120	

ふらっと体験（予約なしで作品制作を体験できる）

コース	開催月	参加件数	内容・受講料
陶芸・絵付け	通年	406	素焼き済みの陶器（小皿、湯呑み等）に絵付けを施す。後日焼きあげて宅配便で参加者に送付。1,200～1,800円
陶芸・たまつくり	通年	252	粘土300gを使い、たまつくりの技法で好みのカップなどを1個作る。後日焼きあげて宅配便で参加者に送付。1,500円
テキスタイル・和紙のちぎり絵はがき	通年	189	カラフルに染め上げた和紙をちぎり、ハガキに貼り付け、オリジナル絵ハガキ（3枚セット）を制作。300円
テキスタイル・お絵かきバンダナ	通年	363	クレヨンで絵を描きオリジナルのバンダナを制作。500円
缶バッジ	通年	1,654	色紙に自由に絵を描きオリジナル缶バッジを制作。300～700円
合計		2,864	

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため2/29（土）～3/31（火）まで中止

R01工芸講習会事業	延実施回数 (ふらっと体験を除く)	受講者数 (缶バッジ体験を除く)
一般講習会	224	1,682
グループ講習会	60	1,419
児童会館向けグループ講習会	9	240
アウトリーチ	4	452
ふらっと体験	—	1,210
合計	297	5,003

利 用 促 進

①広報活動

(1) ホームページ、SNSの活用

札幌芸術の森で開催される展覧会、講習会、イベントなどの各種主催事業及び貸工房をはじめとする施設等について、ホームページとSNSを積極的に活用し情報を提供した。季節にあわせてトップページのメイン写真を変更し、芸術の森の自然を含む魅力を伝えるとともに、公式Twitter、FacebookやInstagramと併せてリアルタイムの情報発信を行った。

ホームページ年間アクセス件数：2,246,517件

(2) ニュースリリース「今週の芸森。」

札幌芸術の森の旬な情報をニュースリリース「今週の芸森。」として、マスコミや関係各所へ毎週配信するとともに、地域住民へホームページを通じて配信した。各メディアでの記事掲載など露出機会が増加するよう働きかけ、より多くの市民へ情報を提供できるよう努めた。

発 行：毎週火曜日

形 態：メールマガジン

送付箇所：札幌市役所、各マスコミ関係者等

(3) もりくる 夏休み号・冬休み号

夏休みと冬休みの期間中に開催する子ども向けワークショップ等の体験型講座をはじめ、四季イベントや、札幌芸術の森美術館の展覧会等を紹介するパンフレット「もりくる」を年2回作成。市内の全小学校の児童と公共施設等へ配布し、子どもたちの来園と各種ワークショップへの参加機会の促進を図った。

発 行：夏休み号（6月下旬発行）

冬休み号（11月下旬発行）

形 態：A4／カラー／4頁

部 数：夏94,000部、冬95,000部

配布箇所：札幌市内小学校、札幌市内公共施設等

②四季を通じた集客・施設開放事業の実施

市民が札幌芸術の森に気軽に足を運び、来園者の再訪につながるよう、四季の移り変わりを楽しめる自然環境を存分に活かした施設開放事業を開催し、賑わいを創出した。

(1) 芸森スプリングフェスタ

「札幌美術展 砂澤ビッキー風一」の開催にあわせ、野外美術館も例年より2日早い、4月27日（土）から開園した。札幌芸術の森で春を満喫していただくことを目指し、ゴールデンウィーク中の誘客イベントとして開催。野外美術館入館料を無料にしたほか、スタンプラリーや平成30年度に実施し好評を博した謎解きイベントの体験版、当日限定のワークショップなど園内各所で誰でも楽しめるよう様々なプログラムを実施した。

期 日：平成31年4月27日（土）

会 場：札幌芸術の森野外美術館、佐藤忠良記念子どもアトリエ、アートホール アリーナ、芸術の森センター、クラフト工房、札幌芸術の森工芸館、札幌芸術の森美術館、有島武郎旧邸、陶工房ワークショップルーム

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

入場者数：3,523人

内 容：

- ・スタンプラリー
- ・つくって、さわって、楽しむスクイーズづくり
- ・オリジナル缶バッジづくり
- ・謎解き野外美術館体験版 隠された庭の門番
- ・ミニビースト体験会
- ・10分間のぶち電動ロクロ体験
- ・サンドブラストで小瓶に模様を描こう
- ・カリカリ！紙版画をつくろう
- ・絞り染めでこいのぼりをつくろう！
- ・寄せ木のアクセサリをつくろう
- ・ふらっとクラフト体験
- ・ジュエリーワークショップ「アートオブクラフト」
- ・つちぶえデコレーション
- ・芸森アートマーケット
- ・アートマーケット飲食出店
- ・札幌美術展 砂澤ビッキー展一風一
- ・0さいからのげいじゅつのもりドライブインシアター
- ・常設展示「ベストポケット」春の回

(2) 謎解き野外美術館 隠された庭からの脱出【復刻版】

平成30年度夏に好評を博した野外美術館での謎解きイベントを一部追加・アレンジしたリバイバル版。芸術文化への敷居を下げることを目的として、子どもから大人まで楽しめるよう工夫した。

期 日：平成31年4月29日（月・祝）～6月2日（日）

会 場：札幌芸術の森野外美術館

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

入場者数：9,956人

(3) 謎解き野外美術館2 隠された庭の幻影

平成30年度夏、令和元年度年春に好評を博した野外美術館での謎解きイベントの続編。ストーリー・問題ともに新作であり、併せて記念品やオリジナルグッズを提供した。

期 日：令和元年7月27日（土）～8月25日（日）

会 場：札幌芸術の森野外美術館

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

入場者数：10,987人



(4) 芸森バースデー

芸術の森開園33周年を記念し、夏の集客イベントとして開催。夏休み期間の子ども達を中心に、大人にも楽しんでいただけるよう植物を使った万華鏡やしおりづくりなど様々な催し物を開催した。

期 日：令和元年7月27日（土）

会 場：札幌芸術の森野外美術館、佐藤忠良記念子どもアトリエ、芸術の森センター、アートホール、札幌芸術の森工芸館、クラフト工房、陶工房ワークショップルーム、札幌芸術の森美術館、工芸館前広場、美術館前広場

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

入場者数：7,035人

内 容：

- ・スタンプラリー
- ・植物で万華鏡！自分だけの世界をつくろう！
- ・植物のしおりをつくろう！
- ・オリジナルお絵かきふうりん！
- ・謎解き野外美術館2 隠された庭の幻影
- ・仮面におえかき！
- ・芸森アートマーケット
- ・てのひら小皿に絵付け体験
- ・藍染でハンドタオルを染めよう
- ・サンドブラストでミニグラスに模様を刻もう
- ・ぺたぺたステンシルできんちゃくをつくろう
- ・寄せ木のアクセサリをつくろう
- ・ふらっとクラフト体験
- ・ジュエリーワークショップ「アートオブクラフト」
- ・テオ・ヤンセン展
- ・常設展示「ベストポケット」夏の回

(5) 芸森ハロウィン

平成30年度より開催しているハロウィンイベントを、紅葉を楽しめる時期に令和元年度も開催。仮装グッズづくりのワークショップなど気軽にハロウィン仮装を楽しめるイベントなど、当日限定の催し物を開催した。

期 日：令和元年10月12日（土）～27日（日）

会 場：札幌芸術の森野外美術館、佐藤忠良記念子どもアトリエ、芸術の森センター、クラフト工房、札幌芸術の森工芸館、札幌芸術の森美術館

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

入場者数：1,268人

内 容：

- ・へんしんデコレーション
- ・秋の草花ランタンづくり
- ・秋の草花ガーランドづくり
- ・10分間のぷち電動ロクロ体験
- ・織機でコースターを織ろう！
- ・七宝焼でハロウィンモチーフのブローチをつくろう！
- ・ぺたぺたステンシルでお菓子袋をつくろう！
- ・寄せ木のアクセサリをつくろう
- ・ふらっとクラフト体験
- ・ジュエリーワークショップ「アートオブクラフト」
- ・仮面におえかき！
- ・芸森アートマーケット
- ・ジュニアジャズスクールハロウィンライブ&楽器体験

芸術の森事業部

主催事業

- ・芸森フォトコンテスト
- ・奇蹟の芸術都市バルセロナ展ーガウディからピカソ、ミロ、ダリまでー
- ・札幌芸術の森美術館 彫刻コレクション2
- ・常設展示「ベストポケット」秋の回

(6) 野外美術館ライトアップ

『ひかりの森の美術館』

新規

秋の紅葉が深まる季節に野外美術館の開館時間を19時まで延長し、ライトアップイベント『ひかりの森の美術館』を初開催。オリジナルのプロジェクションマッピングや作品に合わせたライトアップに喜びの感想が多く寄せられた。ごちそうキッチン「畑のはる」も延長営業し、温かいコーヒーを提供した。

期 日：令和元年10月19日（土）～20日（日）

※19日（土）は雨天のため中止

会 場：札幌芸術の森野外美術館

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

入場者数：98人



(7) 秋の芸森あったかサンキュー・デー

野外美術館の最終開館日に感謝祭として行ってきた同事業。令和元年度は野外美術館券売にて名刺サイズのお礼カードを先着で500枚配布した。カードにはブラックライトの光を当てると当たり景品やハズレがわかるクジを仕込んだ。当たりクジには飴賞やポストカード賞、手作りの木製品があたる賞、来年度配架予定の新野外美術館マップの先行配布賞を設け、芸術の森センター事務室にて交換を行った。

期 日：令和元年11月3日（日・祝）

会 場：札幌芸術の森美術館

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

入場者数：905人

内 容：

- ・野外美術館無料開放
- ・クジ付きお礼カード配布

(8) 野外美術館謎解きラリー ねんどくんのかんじき大冒険

新規

「芸森かんじきウォーク」の参加者数増加を目指し、かんじきを履いて参加することができる「野外美術館・謎解きラリー ねんどくんのかんじき大冒険」を令和元年度より初めて開催した。

期 日：令和2年1月5日（日）～3月15日（日）

※積雪不足のため1月5日（日）～17日（金）まで中止

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため2月29日（土）～3月15日（日）まで中止

会 場：札幌芸術の森野外美術館

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

入場者数：724人



③札幌市立大学・芸術の森地区連合町内会等との地域連携

札幌市立大学や芸術の森地区連合会と相互に連携し、PR活動や芸術の森が地域の方々の活動の場として利用されるよう、連携事業や事業支援を行った。

(1) 札幌市保養センター駒岡陶芸教室 第13回陶寿房陶芸展

保養センター駒岡主催の陶芸教室「陶寿房」の陶芸展を開催した。

期 日：令和元年9月11日（水）～25日（水）

会 場：芸術の森センター アートロビー

主 催：札幌市保養センター駒岡
（社会福祉法人札幌市社会福祉協議会）

共 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

来場者数：966人

(2) 札幌市南区出会いの場創出事業 「みな×コン」謎解きイベント 『ある日森の中』

新規

札幌市南区にゆかりのある独身の男性・女性を対象にした婚活イベント内で、オリジナル謎解きイベント『ある日森の中』を開催。複数のグループに分かれ、協力しながら各密室から脱出するゲームをお楽しみいただいた。

期 日：令和元年10月26日（土）

会 場：アートホール、多目的アトリエ、芸術の森センター

主 催：札幌市南区市民部地域振興課

協 力：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

入場者数：40人

※札幌市南区が設定した定員。

(3) 第25回芸術の森地区文化祭

前掲 P56参照

(4) 第24回芸術の森地区音楽祭

芸術の森地区づくりのビジョンである「人と自然に優しい文化推進の里」を達成することを願い、青少年を中心に音楽を通じて地域の人々とふれあい、相互理解を深め、地域の絆を確かなものにしていくことを目的とした地区音楽祭を開催した。芸術の森地区の小中学校、地域の音楽グループや札幌ジュニアジャズスクールが出演した。

期 日：令和元年11月2日（土）

会 場：アートホール アリーナ

主 催：芸術の森地区音楽祭実行委員会（芸術の森地区連合会、札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）、常盤中学校区青少年健全育成推進会、芸術の森地区青少年育成委員会、常盤中学校、常盤小学校、石山東小学校、駒岡小学校、芸術の森地区まちづくりセンター）

来場者数：1,050人

(5) 雪あかりの祭典

芸術の森地区を雪と灯りでデザインし、地域を彩る催事の一環として、各種プログラムを開催した。今年度は毎年恒例のイベントに新味を加えるため、「キャンドルの小路」に合わせて有島武郎旧邸をライトアップした。また、「キャンドルホルダーを作ろう！」では常盤児童会館と連携し、当日の会場準備や受付などを児童と共に行った。

期 日：令和2年1月25日（土）

会 場：佐藤忠良記念子どもアトリエ、芸術の森センター、有島武郎旧邸、クラフト工房、陶工房ワークショップルーム、工芸館前広場、美術館前広場

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

入場者数：2,043人

内 容：

- ・キャンドルの小路
- ・有島武郎旧邸ライトアップ
- ・てのひら小皿に絵付け体験
- ・織機でコースターを織ろう！
- ・寄せ木のアクセサリをつくろう！
- ・サンドブラストでゆらゆらキャンドルホルダーをつくろう！
- ・ジュエリーワークショップ「アートオブクラフト」
- ・雪うさぎをつくろう！
- ・キャンドルホルダーをつくろう！

④各団体との事業提携

(1) 札幌小樽芸術文化・観光に関する連携協定

札幌と小樽の芸術文化及び観光の振興を図るため、札幌市芸術文化財団、株式会社ニトリホールディングス、一般社団法人札幌観光協会、一般社団法人小樽観光協会の4者で「札幌小樽 芸術文化・観光に関する連携協定」を締結し、連携事業として小樽雪あかりの路期間中にジャズライブを実施した。

【あったマルシェ ミニライブ】

前掲 P13参照

彫刻美術館事業

1 展覧会事業

◇特別展

①砂澤ビッキー樹一

新規

札幌芸術の森美術館と共同企画、同時開催。従来工芸的と捉えられがちで、砂澤ビッキー（1931-1989）の作品のなかでもあまり光が当てられてこなかった作品群を紹介した。一方の来館者が、もう一方の展覧会への関心を高め、誘客に結び付くという流れが見られた。広報戦略、両館の連携の効果的なあり方については改善の余地が残されたが、連携による来館者数増加において相乗効果があった点、作家の作品世界を二館での展示により包括的に紹介することができた点は成果といえる。



期 日：平成31年4月27日（土）～令和元年6月30日（日） 57日間

会 場：本館 展示室、ロビー

主 催：本郷新記念札幌彫刻美術館（札幌市芸術文化財団）

後 援：北海道、札幌市、札幌市教育委員会

入場料：一般500円、高大生300円、小中学生無料

入場者数：2,620人

関連事業：（1）ギャラリー・トーク

期 日：①5月11日（土） ②6月1日（土）
③6月23日（日） 各日11:00～11:40

会 場：本館 展示室

参加者数：①10人 ②18人 ③26人

講 師：山田のぞみ（本郷新記念札幌彫刻美術館 学芸員）

関連記事：「砂澤ビッキー樹一」O.tone_Vol.124 2019年2月15日発行、「ビッキー 没後30年展続々」北海道新聞2019年4月22日朝刊、「砂澤ビッキー樹一」さっぽろ10区2019年4月23日、「砂澤ビッキ展「風」と「樹」まんまる新聞2019年4月26日、「砂澤ビッキー没後30年作品展」北海道新聞2019年4月30日朝刊「砂澤ビッキー樹一」O.tone_Vol.127 2019年5月15日発行、「力強い生命力」毎日新聞2019年5月22日朝刊、「砂澤ビッキー樹一展」地域創造レターNo.290 2019年5月25日号、「ビッキーの足跡いま多面的に」北海道新聞2019年5月31日朝刊、「特集 北の国でアートにふれる。砂澤ビッキー」AIR DO機内誌『rapora』2019年5月号、NHK日曜美術館アートシーン2019年6月9日放送、NHK土曜プラス特集2019年6月15日放送、「ビッキーの制作背景 酒井忠康さん解説」北海道新聞2019年6月13日夕刊、「砂澤ビッキー「人生は芸術だ」」朝日新聞2019年6月23日朝刊、「物故作家の回顧展次々と」北海道新聞2019年7月23日夕刊

出品作品

No.	作家名	作品名	制作年	寸法（縦×横 cm、あるいは高さ×幅×奥行 cm）	技法・素材	所蔵者
第1章 ビッキとANIMALたち						
1	砂澤ビッキ	TENTACLE	1980年	20.5×23.3	鉛筆・紙	個人
2	砂澤ビッキ	TENTACLE	1973年	38.2×54.1	鉛筆、コンテ・紙	個人
3	砂澤ビッキ	TENTACLE	1984年	54.0×34.0	アクリリック、鉛筆・紙	個人
4	砂澤ビッキ	ANIMAL	1962年	19.0×20.8×20.5	木（マツ）	北海道立近代美術館
5	砂澤ビッキ	樹海老	1976年	92.0×40.0×10.0	木（クルミ）	個人
6	砂澤ビッキ	樹鈴	不詳	9.5×3.5×4.8	木（エリマキ）	個人
7	砂澤ビッキ	樹鈴	不詳	10.5×3.0×6.0	木（エリマキ）	個人
8	砂澤ビッキ	樹鈴	不詳	17.5×3.0×5.5	木（エリマキ）	個人
9	砂澤ビッキ	樹鈴	不詳	11.5×2.5×4.9	木（エリマキ）	個人
10	砂澤ビッキ	樹蛙	1977年	174.0×71.0×17.0	木（セン）	中原梯二郎記念旭川市彫刻美術館
11	砂澤ビッキ	樹蛙	1973年	32.5×8.0×2.0	木	個人
12	砂澤ビッキ	樹蝶	不詳	29.0×12.5×1.8	木	個人
13	砂澤ビッキ	午前三時の玩具	1987年	45.0×30.0×29.5	木	個人
第2章 彫刻、工芸、ビッキ文様						
14	砂澤ビッキ	樹蝶	1977年	42.0×71.0×12.0	木（クルミ）	個人
15	砂澤ビッキ	青蛾	不詳	18.5×12.0×2.5	木	個人
16	砂澤ビッキ	首飾り	不詳	20.0×16.0×2.5	木	個人
17	砂澤ビッキ	首飾り	不詳	20.0×18.0×1.5	木	個人
18	砂澤ビッキ	首飾り	不詳	18.5×4.5×4.0	木	個人
19	砂澤ビッキ	首飾り	不詳	27.5×4.5×2.5	木	個人
20	砂澤ビッキ	煙草入れ	不詳	13.9×8.8×9.3	木	個人
21	砂澤ビッキ	樹鈴	不詳	a) 6.5×3.3×2.8、b) 7.5×3.3×2.8、 c) 6.8×3.5×2.5、d) 7.5×3.5×2.5、 e) 7.0×4.0×2.5	木（エリマキ）	個人
22	砂澤ビッキ	胸飾り	不詳	7.5×3.5×1.5	木（エリマキ）	個人
23	砂澤ビッキ	樹鈴	1977年	49.5×28.5×12.3	木（セン）	中原梯二郎記念旭川市彫刻美術館
24	砂澤ビッキ	隔世浮遊 黄色の突然変異	1973年	29.5×38.0	木版画	個人
25	砂澤ビッキ	三穀蟲 脱皮	1973年	38.0×29.5	木版画	個人
26	砂澤ビッキ	（蜻蛉の図案）	1971年	32.3×20.3	鉛筆、インク、フェルトペン・紙	個人
27	砂澤ビッキ	（蠟の図案）	不詳	38.0×27.0	鉛筆、インク、フェルトペン・紙	個人
28	砂澤ビッキ	蛾	1971年頃	103.0×16.0	木	個人
29	砂澤ビッキ	（文様デザイン）	不詳	18.0×14.5	鉛筆、インク・紙	個人
30	砂澤ビッキ	（文様デザイン）	1967年	25.5×18.0	鉛筆・紙	個人
31	砂澤ビッキ	（文様デザイン）	1967年	18.0×14.5	鉛筆・紙	個人
32	砂澤ビッキ	（文様デザイン）	1967年	18.0×14.5	鉛筆・紙	個人
33	砂澤ビッキ	（文様デザイン）	1967年	18.0×14.5	鉛筆・紙	個人
第3章 生き物としての仮面						
34	砂澤ビッキ	樹面	1975年	30.0×43.0×18.0	木	個人
35	砂澤ビッキ	季面	1975年	48.0×23.0×12.0	木	洞爺湖芸術館
36	砂澤ビッキ	樹面	1975年	65.0×23.5×10.0	木（カッラ）	札幌芸術の森美術館
第4章 「触れまわる彫刻」と晩年の作品						
37	砂澤ビッキ	北の王の面	1988年	97.0×37.0×24.0	木	洞爺湖芸術館
38	砂澤ビッキ	樹頭	1988年	68.0×26.0×23.0	木	洞爺湖芸術館
39	砂澤ビッキ	樹華	1983年	212.0×140.0×140.0	木（ヤナギ）	北海道立近代美術館
40	砂澤ビッキ	樹頭	不詳	61.0×45.5	鉛筆・紙	個人
41	砂澤ビッキ	樹頭	1982年	36.3×25.7	鉛筆・紙	個人
42	砂澤ビッキ	樹頭	1982年	36.3×25.7	鉛筆・紙	個人
43	砂澤ビッキ	樹頭	1982年	25.0×17.5	鉛筆・紙	個人
44	砂澤ビッキ	北の王と王妃	1987年	38.0×18.0（2枚1組）	ミクストメディア	洞爺湖芸術館

②わくわく★アートスクール2019作品展

ほんごうしん じゅりん 本郷新な私

小学校に美術家を派遣し、美術家と児童がともに「制作」、「展示」、「鑑賞」を体系的に行う教育プログラム「わくわく★アートスクール」。3回目を迎えた今回は、アーティストの磯崎道佳（1968-）を講師に招いた。本郷新の彫刻作品のポーズを真似る「ほんごうしん体操」の後、大きなクラフト紙の上に彫刻のポーズを取ったまま寝そべて友だち同士で輪郭を描き、それを切り抜いて、色をつけたり、布を貼り付けるなどした。日を改めて学校別に来館し、これらを展示した。作家自身による作品も織り交ぜて展示し、無料公開した。来館者層としては、参加児童の保護者に加え、現代アートの関係者、愛好者の来場がとりわけ目立っていた。児童とアーティストが共同制作をすること自体を目的としつつも、現代アートの展示としての質を担保することの重要性があらためて明らかになった。



期 日：令和元年7月13日（土）～7月24日（水）

10日間

会 場：本館 展示室、ロビー

主 催：本郷新記念札幌彫刻美術館（札幌市芸術文化財団）、札幌市立大倉山小学校、札幌市立三角山小学校、札幌市立宮の森小学校

協 賛：株式会社スペース・デザイン工業

展示協力：八谷説大、山田大揮、宮出実希

入場料：無料

参加児童数：642人

入場者数：682人

◆学校での造形活動、制作

6月19日（水） 10:20～12:00 大倉山小学校

6月19日（水） 13:35～15:10 宮の森小学校

6月20日（木） 10:45～12:20 三角山小学校

◆美術館での造形活動、展示

7月3日（水） 10:45～11:30 宮の森小学校

7月3日（水） 13:30～14:15 三角山小学校

7月5日（金） 13:35～15:10 大倉山小学校

関連事業：（1）ワークショップ「美術館であそぼ！」

お絵かき、簡単な工作のできるブースを特設した。

期 日：7月13日（土）～7月24日（水）

10日間

会 場：本館 ロビー

参加者数：63人

関連記事：「まるで森？200人の輪郭」北海道新聞2019年7月17日夕刊、「わくわく★アートスクール2019作品展」まんまる新聞2019年7月19日、「つくる！展示する！見る！美術館と学校が手を携えてこそできること 本郷新記念札幌彫刻美術館の取り組み」早稲田システム HP 2019年7月27日公開、「つくる！展示する！見る！美術館と学校が手を携えてこそできること 本郷新記念札幌彫刻美術館の取り組み」MAPPS press 2019.09 No.13

出品作品

No.	作家名・参加児童	作品名	制作年	寸法	技法・素材	所蔵者
1	磯崎道佳 大倉山小学校3年生 三角山小学校3年生 宮の森小学校5年生	ほんごうしん じゅりん	2019年	可変	クラフト紙、枝、麻ひもほか	—
2	磯崎道佳	日米映像決戦	2019年	—	映像（10分15秒、ループ再生）	作家
3	磯崎道佳	つける・とる・なぞる モデリング・トレーサー	2019年	可変	ドローイング、シート、電子機器	作家
4	磯崎道佳	パラシュートとマキオ あたま	2017年	可変	布、風船、送風機、タイマー	作家

③家具の彫刻家 フィン・ユール展 **新規**

椅子研究家・織田憲嗣氏が収集した世界的にも貴重なコレクションの中から、20世紀半ばに活躍したデンマークのデザイナー、フィン・ユール（1912-89）の作品を紹介。流麗な曲線美を描く椅子や日用品とともに、図面等の資料および愛用品をあわせて展示した。出品点数は前後期合わせて87点（内、前期のみ出品19点、後期のみ出品30点、通期出品38点）。前後期セット券を発行するなど来館者の利便性の向上を図った。彫刻芸術、立体造形表現の可能性をデザイン分野に探る展覧会として開催の意義は大きく、今後に期待する声も多く寄せられた。来館者は、比較的若年層が厚く見受けられたことから、彫刻美術館の活動や本郷新の芸術についての普及に努めることができた。



期 日：令和元年8月2日（金）～11月7日（木）
83日間〔前期：8月2日（金）～9月23日（月・祝） 46日間／後期：9月26日（木）～11月7日（木） 37日間〕

会 場：本館 展示室、ロビー

主 催：本郷新記念札幌彫刻美術館（札幌市芸術文化財団）

後 援：北海道、札幌市、札幌市教育委員会、デンマーク大使館

協 力：東川町、織田コレクション協定会、旭川家具工業協同組合、株式会社 Oneproduction

入場料：一般600円、高大生400円、中学生以下無料

入場者数：3,216人（前期1,750人、後期1,466人）

関連事業：（1）講演会＋ギャラリーツアー

織田憲嗣氏によるフィン・ユールについての講演会（1時間）と主な出品作品を前に語るギャラリーツアー（30分間）を各回行った。

①「フィン・ユールとは」

期 日：8月11日（日・祝） 14:00～15:30

会 場：本館 研修室、展示室

聴講者数：47人

②「フィン・ユールの作品について」

期 日：9月28日（土） 14:00～15:30

会 場：本館 研修室、展示室

聴講者数：88人

関連記事：「家具の彫刻家の作品展「フィン・ユール展」」poroco 8月号 vol.356 2019年7月20日発行、「家具の彫刻家「フィン・ユール展」 さっぽろ10区2019年8月20日、「椅子 局面の造形美しく」北海道新聞2019年8月23日夕刊、「家具の彫刻家フィン・ユール展」まんまる新聞2019年8月23日、「フィン・ユール展」北海道新聞2019年9月9日夕刊、「フィン・ユール展で講演、ギャラリーツアー」北海道新聞2019年9月17日朝刊、「織田憲嗣講演会「フィン・ユールの作品について＋ギャラリーツアー」 さっぽろ10区2019年9月27日

出品作品

椅子・スツール・ソファ

No.	作品名	デザイン年	メーカー	素材	寸法 (高さ×座面高)× 幅×奥行 cm)	前期 出品	後期 出品
1	グラスホッパーチェア	1938年	ワンコレクション	革張り、オーク	93.0[34.0]×87.0×101.0	○	
2	ベリカンチェア	1940年	ワンコレクション	布張り、チーク	72.0[38.0]×87.0×78.0	○	
3	ソファ ポエト	1941年	ワンコレクション	布張り、チーク	80.0[38.0]×128.0×74.0	○	
4	ボーンチェア No.44	1944年	ワンコレクション	革張り、ウェンゲ	79.5[44.0]×75.0×72.0	○	
5	イージーチェア No.45	1945年	ニールス・ヴォッダー	布張り、ブラジリアンローズウッド	82.5[37.0]×69.0×78.0	○	○
6	イージーチェア No.45	1945年	ワンコレクション	布張り、ウェンゲ	82.5[37.0]×69.0×78.0	○	○
7	ソファ BO-64	1946年	ボヴィルケ	布張り、ビーチ	80.0[38.0]×128.0×74.0	○	
8	アームチェア	1946年	ワンコレクション	革張り、ウォールナット	72.7[44.0]×64.2×53.0	○	
9	ダイニングチェア	1946年	ニールス・ヴォッダー	布張り、チーク	78.5[44.0]×55.0×50.5	○	
10	スツール	1946年	ニールス・ロッソ・アナセン	革張り、メープル	47.3[44.4]×60.8×39.1	○	
11	イージーチェア	1947年	ボヴィルケ	布張り、チーク	70.6[38.2]×75.2×74.8	○	
12	アームチェア No.48	1948年	ニールス・ロッソ・アナセン	革張り、メープル、チーク	78.0[44.0]×70.0×63.5	○	
13	ソファベンチ No.48	1948年	ワンコレクション	革張り、チーク、オーク	83.0[44.0]×140.0×70.0	○	
14	ウェスターマンズ・ファイアサイド・チェア BO-59	1948年	ボヴィルケ	布張り、チーク	80.0[39.0]×66.0×76.5	○	
15	イージーチェア (プロトタイプ)	1948年	ニールス・ヴォッダー	革張り、チーク、真鍮	90.0[36.0]×83.0×70.0	○	
16	エジプシャンチェア	1949年	ニールス・ヴォッダー	革張り、チーク	89.5[44.0]×54.0×58.0	○	
17	チーフティンチェア	1949年	ニールス・ヴォッダー	革張り、ブラジリアンローズウッド	93.5[35.2]×102.5×91.0	○	○
18	チーフティンチェア	1949年	ニールス・ロッソ・アナセン	革張り、チーク	93.5[35.2]×102.5×91.0	○	○
19	ダイニングチェア	1949年	ソーレン・ウィラッドセン	布張り、メープル、チーク	82.0[45.5]×52.0×53.0	○	
20	アームチェア	1949年	ソーレン・ウィラッドセン	布張り、メープル、チーク	91.8[43.8]×68.4×69.1	○	
21	ハイバックイージーチェア	1949年	ソーレン・ウィラッドセン	革張り、チーク、真鍮	102.6[46.0]×79.8×67.0	○	
22	ウォールソファ	1950年	ワンコレクション	布張り、スチールパイプ	102.0[37.0]×192.0×80.0	○	
23	ダイニングチェア	1951年	ペーカーファーニチャー	布張り、オーク	81.5[44.0]×56.0×58.0		○
24	イージーチェア	1951年	ペーカーファーニチャー	布張り、オーク	82.0[47.0]×75.0×77.0		○
25	ウィングバックソファ (ペーカーソファ)	1951年	ペーカーファーニチャー	布張り、チーク	97.0[45.0]×195.0×82.0		○
26	カクテルベンチ	1951年	ワンコレクション	オーク	40.0×221.0×44.0		○
27	イージーチェア BO-98	1952年	ボヴィルケ	布張り、ビーチ、ブラジリアンローズ ウッド	88.5[40.0]×73.0×71.5		○
28	ダイニングチェア BO-63	1952-53年	ボヴィルケ	布張り、ビーチ	81.0[45.0]×50.0×55.5		○
29	アームチェア BO-72	1952-53年	ボヴィルケ	革張り、ビーチ	81.5[45.0]×63.5×54.5		○
30	イージーチェア	1953年	ソーレン・ウィラッドセン	布張り、ビーチ、チーク	85.0[35.0]×80.0×79.0		○
31	ダイニングチェア	1953年	ボヴィルケ	ビーチ、チーク、真鍮	71.0[42.0]×51.5×57.0		○
32	ベンチ&テーブル BO-101	1953年	ボヴィルケ	チーク、真鍮、スチールパイプ、布 クッション、革バイビング	44.0[44.0]×183.5×45.0		○
33	イージーチェア No.53	1953年	ニールス・ヴォッダー	布張り、ブラジリアンローズウッド	74.0[37.0]×72.5×78.0		○
34	イージーチェア BO-77	1953年	ボヴィルケ	布張り、スチールパイプ、チーク	77.0[43.5]×71.0×77.0		○
35	スベードチェア No.133	1954年	フランス&サン	革張り、チーク	78.2[42.0]×73.0×72.5		○
36	スベードチェア No.133 another type	1954年	フランス&サン	布張り、ブラジリアンローズウッド	78.2[42.0]×73.0×72.5		○
37	ダイニングチェア	1955年	ソーレン・ウィラッドセン	布張り、オーク	79.5[44.0]×50.0×63.5		○
38	イージーチェア	1955年	ニールス・ヴォッダー	籐、布張り、チーク、真鍮、革紐	79.5[37.5]×75.0×72.0		○
39	イージーチェア	1956年	ソーレン・ウィラッドセン	籐張り、オーク	71.5[36.0]×76.5×73.0		○
40	イージーチェア No.136	1956年	フランス&サン	布張り、チーク	77.0[37.0]×80.0×80.0		○
41	イージーチェア another type Easy chair	1956年	フランス&サン	布張り、チーク	77.0[37.0]×80.0×80.0		○
42	ジャパンチェア	1957年	フランス&サン	布張り、チーク	71.5[33.0]×67.5×73.0		○
43	ブワナ・ラウンジチェア	1962年	フランス&サン	革張り、チーク	91.0[40.0]×85.0×91.5		○
44	アームチェア No.901	1961-62年	フランス&サン	布張り、チーク	82.1[45.3]×68.2×62.6		○
45	アームチェア No.901 (ハイバック)	1961-62年	フランス&サン	革張り、ブラジリアンローズウッド	93.4[45.3]×68.2×72.8		○
46	アームチェア	1961-62年	フランス&サン	布張り、チーク	76.0[43.0]×64.0×54.0		○
47	ダイニングチェア	1963年頃	フランス&サン	布張り、チーク	80.0[44.0]×55.0×62.5		○
48	アームチェア	1963年頃	フランス&サン	革張り、チーク	81.5[45.0]×71.0×58.5		○
49	ダイニングチェア	1965年	ルトヴィ・ボントビダン	布張り、チーク	78.0[45.5]×58.0×61.5		○
50	イージーチェア	1968年頃	フランス&サン	布張り、ブラジリアンローズウッド	76.6[34.8]×57.8×73.4		○
51	アームチェア	1969年	フリッツハンセン	布張り、チーク	82.8[44.0]×71.4×72.5		○
52	ソファ (プロトタイプ)	1970年	カド	布張り、メープル、オーク、革、牛骨	76.5[37.0]×129.5×70.0		○

キャビネット・デスク・テーブル

No.	作品名	デザイン年	メーカー	素材	—	前期 出品	後期 出品
53	アートコレクターズテーブル	1948年	ワンコレクション	ウォールナット、ガラス、真鍮		○	○
54	ソファテーブル	1949年	ニールス・ロッソ・アナセン	チーク、オレゴンバイン、真鍮		○	○
55	カクテルテーブル	1951年	ワンコレクション	(大) チーク、メラミン化粧板、 (小) ウォールナット、デコラ		○	○
56	ダブルチェスト or グローブチェスト	1961年	ニールス・ロッソ・アナセン	チェリー、真鍮、ウォールナット		○	○

日用品

No.	作品名	デザイン年	メーカー	素材	寸法 (高さ× 幅×奥行 cm)	前期 出品	後期 出品
57	チークボウル	1951年	カイ・ボイスン工房	チーク	17.5×38.0×36.0	○	○
58	チークボウル	1951年	カイ・ボイスン工房	チーク	11.0×36.5×35.0	○	○
59	チークボウル	1951年	カイ・ボイスン工房	チーク	5.5×14.5×14.7	○	○
60	サークルボウル	1954年	アーキテクトメイド	ステンレススチール	5.5×φ20.0	○	○
61	サークルボウル	1954年	アーキテクトメイド	ステンレススチール	8.5×φ30.0	○	○
62	ターニングトレイ	1956年	アーキテクトメイド	チーク、ラミネート	2.8×51.0×38.0	○	○
63	ターニングトレイ	1956年	アーキテクトメイド	チーク、ラミネート	2.8×48.0×30.0	○	○
64	ターニングトレイ	1956年	アーキテクトメイド	チーク、ラミネート	2.8×45.0×23.0	○	○

芸術の森事業部

主催事業

No.	作品名	デザイン年	メーカー	素材	寸法（高さ×幅×奥行cm）	前期 出品	後期 出品
65	デスクランブ	1963年	アーキテクトメイド	アルミニウムに塗装	43.0×φ17.0×25.0	○	○
66	壁掛け時計	1950年代	アーキテクトメイド	チーク、アルミニウム	5.0×φ34.0	○	○
67	FJエッセンス（ティーセット）	1952年	アーキテクトメイド	磁器	ポット 12.0×21.5×13.0 カップ 6.0×12.0×9.5 ソーサー 2.5×15.0×15.5 砂糖入れ 7.1×11.0×10.5	○	○
68	アイスバケツ	1958年	アーキテクトメイド	チーク、アルミニウム、プラスチック、発泡スチロール	15.2×φ22.8	○	○

資料

No.	作品名	版行年など	発行者・製作者	—	寸法（縦×横cm、 あるいは高さ×幅× 奥行cm）	前期 出品	後期 出品
69	直筆の手紙				29.7×21.0	○	○
70	椅子原寸図面				84.0×103.0	○	○
71	図録、カタログ、文献類					○	○
72	1/20住宅模型				27.0×159.0×159.0	○	
73	ポスター（フィン・ユール邸）	2008年			84.0×59.5	○	○
74	ポスター（フィン・ユール追悼展）				102.8×72.8	○	○
75	ポスター（フィン・ユール生誕100年）	2012年	デンマークデザイン美術館		38.3×59.0	○	○
76	ポスター（フィン・ユール）	2012年	デリム美術館		60.0×45.0	○	○
77	ポスター（フィン・ユール）	2012年	デリム美術館		60.0×45.0	○	○
78	ポスター（フィン・ユール）	2012年	デリム美術館		60.0×45.0	○	○
79	ポスター（フィン・ユール）	2012年	デリム美術館		60.0×45.0	○	○
80	ポスター（フィン・ユール生誕100年 台湾）	2012年	ABSOLUT KLASSIK			○	○
81	ポスター（フィン・ユール生誕100年 2012）	2012年	オードロップゴー美術館		59.4×84.0	○	○
82	ポスター（フィン・ユール生誕100年 2012）	2012年	オードロップゴー美術館		59.4×84.0	○	○
83	ポスター（フィン・ユール生誕100年 2012）	2012年	オードロップゴー美術館		59.4×84.0	○	○
84	ポスター（デンマークデザインの起源）	2008年	ワンコレクション		59.4×84.0	○	○
85	椅子原寸図面（イーザーチェア No.45）	1990年	Kinuko Senoh+Maki Murata （妹尾衣子+村田真己）		84.0×103.0	○	○
86	椅子原寸図面（アームチェア）	1990年	Kinuko Senoh+Maki Murata （妹尾衣子+村田真己）		84.0×103.0	○	○
87	椅子原寸図面（エジプシャンチェア）	1990年	Kinuko Senoh+Maki Murata （妹尾衣子+村田真己）		84.0×103.0	○	○

④さっぽろ雪像彫刻展2020

さっぽろ雪像彫刻展実行委員会との共催。市内の造形作家及び美術・デザインを学ぶ学生が雪の彫刻作品を制作、展示した。11回目を迎えた今回は、例年になく雪不足に見舞われたものの、札幌芸術の森から雪を輸送し、開催へと漕ぎ着けた。近隣住民を中心に、毎年多くの来場があり、今年も盛況であった。学生を含む若手、中堅、ベテラン作家が一所に集い制作する場を作ることで、次世代の育成にも寄与している。



期 日：令和2年1月24日（金）～1月26日（日）
3日間

会 場：本館 庭園

主 催：さっぽろ雪像彫刻展実行委員会、本郷新記念
札幌彫刻美術館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

協 賛：なよろ観光まちづくり協会、株式会社スペース・デザイン工業

協 力：北海道芸術デザイン専門学校、LOVEWOOD、
高田順子

ポスター・フライヤー製作：後藤精二

入場料：無料

入場者数：600人

出品作家：清水宏晃、河崎ゆかり、佐藤一明、野村裕之、
石井誠、熊谷文秀、大泉力也、星槎道都大学、
北海道芸術デザイン専門学校

滑り台制作者：佐々木仁美、水戸麻記子、くまがいき
よし、関川冬真、丸山恭子

関連記事：「さっぽろ雪像彫刻展2020」ふりっぱー1月
号 Vol.173 2019年12月23日発行、「さっぽ
ろ雪像彫刻展2020」まんまる新聞2020年1月
24日、HBC 今日ドキ！2020年1月24日放送、
UHB ローカルニュース2020年1月25日放送、
STV 道内ニュース2020年1月26日放送

出品作品

No.	作家名	作品名
雪像		
1	石井誠	Reverberation and Resonance
2	大泉力也	dance
3	河崎ゆかり	あのね これね
4	熊谷文秀	Landscape of silence
5	佐藤一明	大型犬
6	清水宏晃	風の道跡
7	野村裕之	包まれる
8	星槎道都大学梅田彫刻ゼミ	Mouse
9	美専チームM	心の底
10	美専チームY	やさしい棘
11	佐々木仁美、くまがいきよし、 水戸麻記子、関川冬真、丸山恭子	すべり台2020「白い道程」
小作品（ロビー展示）		
12	石井誠	CUBE
13	大泉力也	dance
14	河崎ゆかり	幾星霜
15	熊谷文秀	空想の軌跡
16	佐藤一明	イス
17	清水宏晃	ねずみ イチマイス
18	野村裕之	包まれる エスキース
19	星槎道都大学梅田彫刻ゼミ	参加学生の作品ポートフォリオ、スケッチ、マケット
20	美専チームM	演習課題作品
21	美専チームY	演習課題作品
22	佐々木仁美	燈を求めて
23	くまがいきよし	森でできたうつわ
24	水戸麻記子	ボラリス
25	丸山恭子	マリリン

◇コレクション展

①本郷新の歩みと芸術

本郷新が手がけた野外彫刻の石膏原型やブロンズ、木彫などの代表作、制作道具などを展示。本郷が全国各地に設置した大型野外彫刻の石膏原型の展示により、北海道内外からの来館者に、実は身近な場所に作品が存在することをアピールした。また、2階展示室においては、彫刻作品に加え解説パネルや年表により本郷の多面的な制作のありようを示した。

期 日：平成31年4月6日（土）～令和2年4月22日（水） 309日間

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため2月29日（土）～3月31日（火）臨時休館

会 場：記念館

入場者数：6,141人（2月28日まで227日間）

関連記事：「彫刻家の想いをそのまま伝える美術館～本郷新記念札幌彫刻美術館見学記」早稲田システム HP2019年7月27日公開、「本郷新 巨匠に挑む気概にじむ」北海道新聞2019年11月4日朝刊

出品作品

No.	作家名	作品名	制作年	素材	寸法 (高さ×幅×奥行 cm)	所蔵者
1	本郷新	泉の像（上半身のみ）	1959年	石膏	226.0×48.0×63.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
2	本郷新	泉の像	1959年	石膏	211.4×48.0×61.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
3	本郷新	泉の像	1959年	石膏	222.0×46.0×59.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
4	本郷新	朔北の母子像	1961年	石膏	195.5×98.0×62.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
5	本郷新	蒼穹	1961年	石膏	208.0×118.0×70.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
6	本郷新	鳥を抱く女「暁」	1962年	石膏	190.0×64.0×62.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
7	本郷新	氷雪の門	1963年	石膏	239.0×75.0×69.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
8	本郷新	ライラック像 トルソー	1964年	石膏	200.0×45.0×49.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
9	本郷新	風雪の群像	1970年	石膏	196.0×105.0×91.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
10	本郷新	風雪の群像	1970年	石膏	35.0×22.0×21.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
11	本郷新	石川啄木	1972年	石膏	250.0×85.0×67.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
12	本郷新	踊る女	1973年	石膏	154.0×66.0×663.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
13	本郷新	緑の賛歌	1973年	石膏	430.0×107.0×81.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
14	本郷新	緑の賛歌	1973年	石膏	433.0×98.0×78.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
15	本郷新	勇払千人同心（A）	1973年	石膏	275.0×98.0×70.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
16	本郷新	勇払千人同心（B）	1973年	石膏	154.0×81.0×124.5	本郷新記念札幌彫刻美術館
17	本郷新	緑の環	1974年	石膏	262.0×59.0×67.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
18	本郷新	太陽の母子像	1976年	石膏	140.0×115.0×90.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
19	本郷新	天の扉（A）	1976年	石膏	240.0×120.0×85.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
20	本郷新	天の扉（B）	1976年	石膏	280.0×78.0×66.5	本郷新記念札幌彫刻美術館
21	本郷新	天の扉（C）	1976年	石膏	240.0×90.0×65.5	本郷新記念札幌彫刻美術館
22	本郷新	道東の四季「冬」	1977年	石膏	242.0×83.0×80.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
23	本郷新	リズム	1978年	石膏	232.0×73.0×42.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
24	本郷新	漁民の像「オホーツクの塔」	1978年	石膏	298.0×113.0×80.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
25	本郷新	少年の壁	1967年	樹脂	213.0×101.0×50.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
26	本郷新	横たわる青年	1952年	石膏	23.5×44.0×25.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
27	本郷新	嵐の中の母子像	1953年	石膏	148.0×182.0×63.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
28	本郷新	横たわる青年 トルソー	1952年	ブロンズ	70.0×132.0×84.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
29	本郷新	遥かなる母子像	1978年	クルミ、チーク	226.0×73.5×64.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
30	本郷新	手を頭に組む	1975年	ブロンズ	78.0×26.0×31.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
31	本郷新	奏でる乙女	1954年	石膏	98.0×42.0×56.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
32	本郷新	砂	1957年	石膏	86.0×68.0×57.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
33	本郷新	老人	1943年	ブロンズ	120.5×48.0×33.5	本郷新記念札幌彫刻美術館
34	本郷新	哭	1959年	樟	139.0×50.0×43.5	本郷新記念札幌彫刻美術館
35	本郷新	長恨碑	1960年	樟	182.0×58.0×42.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
36	本郷新	女立像	1955年	ブロンズ	98.0×32.0×29.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
37	本郷新	無事の民 油田地帯Ⅰ	1970年	ブロンズ	30.0×16.0×33.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
38	本郷新	無事の民 油田地帯Ⅱ	1970年	ブロンズ	26.0×27.0×30.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
39	本郷新	無事の民 乾いた砂Ⅰ	1970年	ブロンズ	25.0×20.0×25.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
40	本郷新	津田青楓像	1974年	ブロンズ	42.5×29.0×33.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
41	本郷新	S夫人像	1964年	ブロンズ	55.0×39.0×26.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
42	本郷新	堀文子像	1943年	ブロンズ	40.0×19.0×24.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
43	本郷新	荒畑寒村像	1976年	ブロンズ	63.0×33.0×35.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
44	本郷新	裸婦	1967年	ブロンズ	40.0×16.0×31.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
45	本郷新	裸婦	1958年	ブロンズ	67.0×17.5×13.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
46	本郷新	鳥を抱く女	1966年	ブロンズ	122.0×43.0×33.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
47	本郷新	土と火の祭り	1969年	テラコッタ	25.5×20.0×13.0	本郷新記念札幌彫刻美術館

No.	作家名	作品名	制作年	素材	寸法 (高さ×幅×奥行cm)	所蔵者
48	本郷新	土と火の祭り	1969年	テラコッタ	21.0×20.0×19.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
49	本郷新	土と火の祭り	1969年	テラコッタ	24.0×22.0×23.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
50	本郷新	土と火の祭り	1969年	テラコッタ	21.5×21.0×18.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
51	本郷新	土と火の祭り	1969年	テラコッタ	25.0×13.0×16.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
52	本郷新	首	1969年	テラコッタ	16.0×14.0×13.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
53	本郷新	少年の壁	1969年	テラコッタ	30.0×21.0×6.5	本郷新記念札幌彫刻美術館
4月6日(土)～11月14日(木) 下記作品を追加展示						
54	本郷新	わだつみのこえ	1950年	ブロンズ	77.5×33.0×19.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
11月15日(金)～2月12日(水) 下記作品を追加展示						
55	本郷新	裸婦	1955年	ブロンズ	61.0×18.0×22.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
56	本郷新	裸婦	1961年	ブロンズ	73.0×16.0×25.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
11月15日(金)～4月22日(水) 下記作品を追加展示						
57	本郷新	裸婦	1956年	ブロンズ	40.0×15.0×22.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
58	本郷新	裸婦	1958年	ブロンズ	41.0×21.0×30.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
59	本郷新	裸婦	1957年	ブロンズ	29.0×17.0×17.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
2月20日(木)～4月22日(水) 下記作品を追加展示						
60	本郷新	冬の像 ぬさまい橋のためのエスキース	1977年	ブロンズ	50.0×13.0×14.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
61	本郷新	裸婦	1967年	ブロンズ	40.0×16.0×31.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
62	本郷新	駄々っ子	1955年	コンクリート	81.0×55.0×63.0	本郷新記念札幌彫刻美術館

②本郷新と無辜の民

本郷新が1970年に制作した〈無辜の民〉シリーズ全15点のほか、ブロンズ彫刻、初公開の石膏原型、デッサン、《石狩―無辜の民》関連資料を展示し、作品の造形的な魅力と制作背景を紹介した。国際紛争や難民問題といった今なお人々の生活を脅かす物事に対して正面から向き合ったこの作品群にあらためて注目し、本郷作品の現代における意味を見つめなおすことを目的とした。



期 日：令和元年11月15日(金)～令和2年2月12日(水) 72日間

会 場：本館 展示室

主 催：本郷新記念札幌彫刻美術館（札幌市芸術文化財団）

後 援：北海道、札幌市、札幌市教育委員会

入場者数：1,054人

関連事業：（1）ギャラリートーク

展示室を巡りながら、〈無辜の民〉シリーズを軸に本郷新の人と芸術について語った。

期 日：11月16日(土) 11:00～11:40

会 場：本館 研修室、展示室

聴講者数：7人

講 師：井上みどり

（札幌芸術の森美術館 学芸員）

（2）スライドトーク「抵抗の時代のモニュメント―無辜の民と1970年」

〈無辜の民〉シリーズが制作された時代背景や、同時代の芸術についてスライドを用いて紹介した。

期 日：①12月7日(土)、②2月8日(土)
各日とも11:00～11:30

会 場：本館 展示室

聴講者数：①5人、②7人

講 師：山田のぞみ（本郷新記念札幌彫刻美術館 学芸員）

関連記事：「本郷新と「無辜の民」」第75号アルテピア会報2019年9月、「本郷新と「無辜（むこ）の民」」さっぽろ10区2019年11月12日、「本郷新と「無辜の民」」ふりっぱー12月号Vol.165 2019年11月19日発行、「本郷新関連の講演会とスライドトーク」北海道新聞2019年12月13日夕刊、「本郷新と「無辜の民」」北海道新聞2019年12月26日夕刊、「本郷新と「無辜の民」」まんまる新聞2020年2月7日

芸術の森事業部
主催事業

出品作品

No.	作家名	作品名	制作年	素材	寸法（縦×横 cm、 あるいは高さ×幅× 奥行 cm）	所蔵者
束縛と抵抗－不自由の表現－						
1	本郷新	無辜の民 油田地帯Ⅰ	1970年	ブロンズ	30.0×16.0×33.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
2	本郷新	無辜の民 砂漠の女	1970年	ブロンズ	30.0×31.0×19.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
3	本郷新	無辜の民 虜われた人Ⅰ	1970年	ブロンズ	25.0×40.0×48.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
4	本郷新	無辜の民 乾いた砂Ⅰ	1970年	ブロンズ	25.0×20.0×25.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
5	本郷新	無辜の民 乾いた砂Ⅱ	1970年	ブロンズ	24.5×27.0×22.5	本郷新記念札幌彫刻美術館
6	本郷新	無辜の民 アラブ	1970年	ブロンズ	21.5×43.0×15.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
7	本郷新	無辜の民 虜われた人Ⅱ	1970年	ブロンズ	15.5×48.0×16.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
8	本郷新	無辜の民 メコン河Ⅰ	1970年	ブロンズ	32.0×73.0×22.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
9	本郷新	無辜の民 メコン河Ⅱ	1970年	ブロンズ	33.0×75.0×18.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
10	本郷新	無辜の民 堰	1970年	ブロンズ	28.0×15.5×43.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
11	本郷新	無辜の民 油田地帯Ⅱ	1970年	ブロンズ	26.0×27.0×30.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
12	本郷新	無辜の民 ぬかるみ	1970年	ブロンズ	27.0×12.0×14.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
13	本郷新	無辜の民 デルタ	1970年	ブロンズ	22.0×48.0×16.5	本郷新記念札幌彫刻美術館
14	本郷新	無辜の民 ヨルダンの人	1970年	ブロンズ	28.5×34.0×32.5	本郷新記念札幌彫刻美術館
15	本郷新	無辜の民 仏生	1970年	ブロンズ	31.0×48.0×42.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
無辜の群れ						
16	本郷新	無辜の民 乾いた砂Ⅱ	1970年	石膏	24.0×28.0×24.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
17	本郷新	無辜の民 メコン河Ⅰ	1970年	石膏	32.0×73.0×19.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
18	本郷新	無辜の民 メコン河Ⅱ	1970年	石膏	33.0×76.0×20.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
19	本郷新	無辜の民 虜われた人Ⅱ	1970年	石膏	13.0×48.0×16.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
20	本郷新	無辜の民 油田地帯Ⅰ	1970年	石膏	29.5×33.0×17.5	本郷新記念札幌彫刻美術館
21	本郷新	無辜の民 油田地帯Ⅱ	1970年	石膏	26.0×27.0×32.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
22	本郷新	無辜の民 砂漠の女	1970年	石膏	30.0×31.5×19.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
23	本郷新	無辜の民 堰	1970年	石膏	28.0×16.0×43.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
24	本郷新	無辜の民 アラブ	1970年	石膏	21.0×44.0×14.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
25	本郷新	無辜の民 デルタ	1970年	石膏	21.0×49.5×20.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
26	本郷新	無辜の民 ヨルダンの人	1970年	石膏	29.0×36.0×34.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
27	本郷新	無辜の民 仏生	1970年	石膏	31.0×48.0×42.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
28	本郷新	無辜デッサン－砂漠の女	制作年不詳	水彩、インク、墨／紙	37.0×52.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
29	本郷新	無辜デッサン－堰	制作年不詳	水彩、インク／紙	36.0×52.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
「生」を記念するモニュメントー「無辜の民」に至るまで						
30	本郷新	風雪の群像	1970年	石膏	45.0×20.0×17.0 47.0×27.0×16.0 35.0×22.0×21.0 49.0×22.0×16.0 45.0×25.0×20.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
31	本郷新	風雪の群像	1971年	青ボールペン・水彩／紙	10.5×14.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
32	本郷新	風雪の群像 旭川・常盤公園内	1971年	青ボールペン・水彩／紙	10.5×14.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
33	本郷新	嵐の中の母子像	1953年	ブロンズ	37.0×43.5×19.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
34	本郷新	わたつみのこえ	1950年	ブロンズ	77.5×33.0×19.0	本郷新記念札幌彫刻美術館
《石狩－無辜の民》－小品からモニュメントへー						
35	本郷新	石狩	1979年	鉛筆・水彩／紙	42.2×29.7	本郷新記念札幌彫刻美術館
資料		《石狩－無辜の民》台座設計図 《石狩－無辜の民》台座マケット（模型）写真 《石狩》マケット（模型）				石狩市教育委員会 石狩市教育委員会

③所蔵品展

当館に所蔵されるブロンズ彫刻を軸に、テラコッタや木彫なども加えて、多数の優品を出品。また、本郷が熱心に取り組んだ全国各地のモニュメント関連の作品やマケット（模型）も概観できる展示とした。これらを通して本郷芸術に通底する世界平和について伝えると同時に、多彩な裸婦像や頭像を一行に並べたことによって、本郷の作風の変遷が垣間見られ、氏の飽くなき表現への探求をも伝える展覧会となった。

期 日：令和2年2月20日（木）～4月22日（水）
92日間
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため2月29日（土）～3月31日（火）臨時休館
会 場：本館 展示室
主 催：本郷新記念札幌彫刻美術館（札幌市芸術文化財団）
入場者数：29人

出品作品

No.	作家名	作品名	寸法（高さ×幅×奥行cm）	制作年	素材	所蔵者
1	本郷新	原生の譜	69.0×47.0×38.0	1967年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
2	本郷新	不死鳥	20.0×31.5×22.0	1968年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
3	本郷新	不死鳥	25.0×41.0×26.0	1968年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
4	本郷新	《石狩》の模型（マケット）	201.0×82.0×67.0	不詳	鉄・紐	本郷新記念札幌彫刻美術館
5	本郷新	緑の賛歌	83.0×18.0×14.0	1972年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
6	本郷新	裸婦	35.0×75.0×21.0	1957年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
7	本郷新	裸婦	62.0×15.0×25.0	1961年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
8	本郷新	裸婦	41.5×19.0×29.0	1958年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
9	本郷新	朝	80.0×20.0×18.0	1978年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
10	本郷新	裸婦	61.0×18.0×22.0	1955年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
11	本郷新	蒼穹	121.0×22.5×33.0	1960年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
12	本郷新	裸婦	73.0×16.0×25.0	1961年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
13	本郷新	レッスンⅠ	121.0×25.0×31.0	1976年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
14	本郷新	レッスンⅡ	98.0×34.5×29.0	1976年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
15	本郷新	レッスンⅢ	99.0×32.5×28.0	1976年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
16	本郷新	腕をくむ女	99.0×25.5×38.5	1956年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
17	本郷新	穹	113.0×34.5×33.0	1956年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
18	本郷新	裸婦	41.0×15.5×30.0	1967年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
19	本郷新	裸婦	78.0×17.0×20.0	1950年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
20	本郷新	裸婦坐像	60.0×70.0×28.0	1975年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
21	本郷新	裸婦	70.0×24.0×32.0	1961年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
22	本郷新	朝鮮の女	27.0×20.0×30.0	1930年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
23	本郷新	アイヌの青年	30.0×19.0×24.0	1930年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
24	本郷新	老人の首	57.5×26.5×32.0	1937年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
25	本郷新	牧野富太郎像	54.0×27.0×26.0	1974年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
26	本郷新	柳田国男像	59.0×18.0×18.0	1974年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
27	本郷新	本田明二像	52.0×30.0×32.0	1974年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
28	本郷新	ふたり	50.0×28.0×20.0	1973年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
29	本郷新	こども	17.0×16.5×18.5	1934年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
30	本郷新	青年の首	25.0×17.5×18.0	1947年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
31	本郷新	東洋子像	31.0×20.0×24.0	1949年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
32	本郷新	音楽生	30.0×17.0×25.0	1951年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
33	本郷新	僧女	29.0×20.5×26.0	1962年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
34	本郷新	浜の女	29.0×27.0×21.0	1958年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
35	本郷新	裸婦	29.5×9.0×9.0	1954年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
36	本郷新	裸婦	38.5×12.5×9.0	1954年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
37	本郷新	裸婦	31.5×11.5×8.5	1954年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
38	本郷新	裸婦	25.0×7.0×7.0	1957年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
39	本郷新	裸婦	38.5×9.0×11.5	1959年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
40	本郷新	裸婦	33.5×14.0×9.0	1958年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
41	本郷新	裸婦	38.0×15.0×10.0	1961年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
42	本郷新	裸婦	30.5×12.0×13.0	1958年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
43	本郷新	裸婦	35.0×12.5×18.0	1957年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
44	本郷新	裸婦	29.5×11.5×12.0	1961年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
45	本郷新	裸婦	39.0×13.5×8.0	1973年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
46	本郷新	裸婦	33.5×9.0×12.0	1961年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
47	本郷新	裸婦	31.5×11.0×8.0	1957年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
48	本郷新	裸婦	30.0×10.0×10.5	1961年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
49	本郷新	裸婦	45.0×14.0×11.0	1966年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
50	本郷新	裸婦	36.0×11.0×10.0	1961年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
51	本郷新	裸婦	36.5×12.5×8.5	1954年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
52	本郷新	裸婦	30.5×8.5×18.5	1956年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
53	本郷新	裸婦	30.5×10.0×12.5	1957年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
54	本郷新	飛天	54×122.0×28	1961年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
55	本郷新	馬の首	41.0×90.0×30.0	1965年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
56	本郷新	馬と少年	22.0×19.0×11.0	1965年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
57	本郷新	馬と少年	15.0×13.0×17.0	1965年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
58	本郷新	馬と少年	26.0×47.0×19.0	1965年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
59	本郷新	馬と少年	22.0×19.0×9.0	1965年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
60	本郷新	わだつみのこえ	77.5×33.0×19.0	1950年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
61	本郷新	青年坐像	78.0×40.0×42.0	1941年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
62	本郷新	古老	120.0×37.5×32.0	1942年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
63	本郷新	サーカス	42.5×49.5×19.0	1954年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
64	本郷新	嵐の中の母子像	37.0×43.5×19.0	1953年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
65	本郷新	顔のない母子像	102.5×41.0×34.5	1978年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
66	本郷新	瀕死のキリスト	36.0×20.0×20.0	1941-48年	クスノキ	本郷新記念札幌彫刻美術館
67	本郷新	北方シリーズ「娘っ子」	20.5×15.5×9.0	1966年	テラコッタ	本郷新記念札幌彫刻美術館
68	本郷新	北方シリーズ「漁夫」	23.0×23.0×11.0	1966年	テラコッタ	本郷新記念札幌彫刻美術館
69	本郷新	北方シリーズ「雪の子」	23.5×24.5×12.5	1966年	テラコッタ	本郷新記念札幌彫刻美術館
70	本郷新	里女	30.0×25.0×24.0	1958年	ケヤキ	本郷新記念札幌彫刻美術館
71	本郷新	飛びおりる女	59.0×28.0×32.0	1974年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
72	本郷新	昇天	55.0×15.0×14.0	1974年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
73	本郷新	水の中の踊り	55.0×25.0×17.0	1974年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
74	本郷新	聖女昇天	74.0×30.0×21.0	1974年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館
75	本郷新	若い男の首	71.0×52.0×34.0	1955年	カッパ	本郷新記念札幌彫刻美術館

2 普及事業

①子どもの文化芸術体験事業

ハロー！ミュージアム

子どもたちにすぐれた芸術に触れる機会を提供し、豊かな感性を育むことを目的に、札幌市の小学校5年生を対象に美術館に招待する事業。

期 日：令和元年6月5日（水）～令和2年2月7日（金）

会 場：本館、本館庭園、記念館

参加校数：21校24回（三育、拓北、しらかば台、大倉山、二十四軒、宮の森、屯田南、手稲西、中沼、前田、澄川南①②、山の手南、富丘、盤溪、平和、福移、星置東①②③、新陽、伏古北、本町、駒岡） ※（ ）内は実施順

参加児童数：1,238人

②彫美連続講座2019

彫刻の見方、楽しみ方を学び、芸術鑑賞の幅を広げる4回連続講座を実施した。



（1）「近代日本彫刻のあけぼの」

－高村光雲・光太郎、萩原守衛を通して－

期 日：6月2日（日） 10:30～12:00

会 場：札幌文化芸術交流センター SCARTS スタジオ1・2

受講料：500円

受講者数：60人

講 師：新関伸也（滋賀大学教育学部教授）

（2）「みる、つくる、かんがえる」

－縄文土偶からテオ・ヤンセンまで－

期 日：9月29日（日） 10:30～12:00

会 場：札幌文化芸術交流センター SCARTS スタジオ1・2

受講料：500円

受講者数：46人

講 師：今村信隆（北海道大学文学研究院特任准教授）

（3）「現代美術に見る立体表現のさまざま」

期 日：12月15日（日） 10:30～12:00

会 場：札幌文化芸術交流センター SCARTS スタジオ1・2

受講料：500円

受講者数：25人

講 師：岩崎直人（本郷新記念札幌彫刻美術館 業務係長／学芸員）

（4）「本郷新の彫刻と平和」

期 日：2月23日（日・祝） 10:30～12:00

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

会 場：札幌文化芸術交流センター SCARTS スタジオ1・2

受講料：500円

講 師：井上みどり（札幌芸術の森美術館学芸員／元・本郷新記念札幌彫刻美術館 学芸員）

関連記事：「講演会「みる、つくる、かんがえる－縄文土偶からテオ・ヤンセンまで－」さっぽろ10区2019年8月30日

③美術館めぐり

本郷新記念札幌彫刻美術館、札幌芸術の森美術館等を巡り、展覧会鑑賞（解説付き）とランチビュッフェを堪能できるバスツアーを実施。札幌文化芸術交流センター SCARTS での配架チラシを見た市民からの申込が増えたことにより、従来の参加者に加えて新たな参加者を獲得することが叶った。



(1)「満喫！ふたつのビック展」

①「砂澤ビックー樹ー」展／本郷新記念札幌彫刻美術館

②砂澤ビックー《四つの風》／札幌芸術の森野外美術館

③「砂澤ビックー風ー」展／札幌芸術の森美術館

期 日：6月13日（木）

参加費：4,000円

参加者数：11人

(2)「秋の美術館めぐり1」

①「フィン・ユール展」／本郷新記念札幌彫刻美術館

②「奇蹟の芸術都市 バルセロナ展」／札幌芸術の森美術館

③「カラヴァッジョ」展／北海道立近代美術館

期 日：10月10日（木）

参加費：5,000円

参加者数：20人

(3)「秋の美術館めぐり2」

①「本郷新と無辜の民」展／本郷新記念札幌彫刻美術館

②「タグチ・アートコレクション 球体のパレット」展／札幌芸術の森美術館

③「札幌アートステージ」／札幌市民交流プラザ

期 日：11月23日（土・祝）

参加費：4,000円

参加者数：10人

(4)「冬の美術館めぐり」

①「所蔵品」展／本郷新記念札幌彫刻美術館

②「みんなのミュシャ」展／札幌芸術の森美術館

③「北海道151年のグンダーカンマー」／北海道立近代美術館

期 日：2月21日（金）

参加費：4,200円

参加者数：11人

④造形教室

(1)大人のデッサン教室

大人を対象に、本郷新の作品を題材にしたデッサン講習会を本館及び記念館を会場に実施。講師による指導日のほかに自由にデッサンが出来る開放日を設けた。

期 日：①4月13日（土） ②4月20日（土）

※4/13（土）～4/20（土）受講者用開放日

会 場：本館、記念館

参加者数：①3人 ②3人（受講者用開放日の利用者数は、4/14（日）1人、16（火）1人、18（木）1人、19（金）1人）

受講料：3,500円

講 師：毛内やすはる（造形作家）

(2)夏休み子ども造形教室「ブロンズ粘土で彫刻をつくろう！」

小学校3～6年生を対象に、本郷新の作品を手本にブロンズ粘土で彫刻を製作する教室を実施した。

期 日：①8月9日（金） ②8月10日（土）

会 場：本館 研修室

参加者数：①児童13人 ②児童10人

受講料：1,000円

講 師：藤本和彦（造形作家）

(3)冬休み子ども造形教室「テラコッタ粘土でオブジェをつくろう！」

小学校3～6年生を対象に、本郷新の作品からイメージを膨らませ、自分なりの創意をもとにテラコッタ粘土で彫刻を製作する教室を実施した。

期 日：令和2年1月11日（土） 10:00～12:30

会 場：本館 研修室

参加者数：児童9人

受講料：1,000円

講 師：川名義美（彫刻家）

芸術の森事業部

主催事業

⑤ブロンズ彫刻保守作業講習

屋外に設置されたブロンズ彫刻の保全管理を目的とした実践的作業の講習を行った。

期 日：6月30日（日）

参加者数：18人

講 師：黒川弘毅（武蔵野美術大学造形学部教授）

⑥ちょっとお散歩一本郷新展

宮の森中学校文化祭「地域文化作品展」にアウトリーチとして本郷新の彫刻作品7点を出品展示した。解説パネル、ポスターの掲示、美術館紹介のリーフレット配布のほか、館長、学芸員による解説を行った。

期 日：9月28日（土）

会 場：宮の森中学校 1年2組教室

入場者数：221人

3 協力事業

①学校教育への協力

小学校における総合的な学習の時間や社会科等の授業、中学校における彫刻清掃活動、職場体験、大学での調査・研究、博物館実習の受け入れなど学校教育への協力を行った。

- （1）北海道大学の学芸員課程履修者を対象とした施設見学
5月24日（金） 学生28人、引率者1人
- （2）聖心女子学院中等部による彫刻清掃ボランティア活動
6月25日（火） 生徒8人、引率者2人
- （3）宮の森小学校3年生の総合的な学習の時間枠での博物館利用
6月27日（木） 児童117人、引率者4人
- （4）三角山小学校3年生の総合的な学習の時間枠での博物館利用
7月3日（水） 児童41人、引率者5人
- （5）三角山小学校3年生の総合的な学習の時間枠での博物館利用
7月19日（金） 児童40人、引率者4人
- （6）大倉山小学校3年生の総合的な学習の時間枠での博物館利用
7月23日（火） 児童61人、引率者3人
- （7）北海道高等学校文化連盟石狩支部美術専門部主催「第65回石狩支部美術展・研究大会」の団体

- 8月7日（水） 9校、生徒93人、引率者12人
- （8）学芸員資格取得希望の大学4年生を対象とした博物館実習（館園実習）の受け入れ
8月28日（水）、9月2日（月）、3日（火）、9日（月）、11日（水）、12日（木）、19日（木）、23日（月）、24日（火）、25日（水）、10月8日（火）、9日（水）
大学4年生5人（札幌大学1人、札幌市立大学3人、北翔大学1人）
- （9）三角山小学校3年生の総合的な学習の時間枠での博物館利用
10月3日（木） 児童44人、引率者4人
- （10）宮の森中学校2年生の職場体験学習としての受け入れ
10月17日（木）、18日（金） 生徒2人
- （11）三角山小学校3年生の総合的な学習の時間枠での博物館利用
10月23日（水） 児童43人、引率者4人
- （12）三角山小学校3年生の総合的な学習の時間枠での博物館利用
10月31日（木） 児童43人、引率者4人
- （13）啓明中学校2年生の職場体験学習としての受け入れ
11月14日（木）、15日（金） 生徒2人
- （14）向陵中学校2年生の職場体験学習としての受け入れ
11月20日（水）、21日（木） 生徒2人
- （15）三角山小学校3年生の総合的な学習の時間枠での博物館利用（スノーキャンドルづくり）
令和2年1月24日（金） 児童40人、引率者3人
- （16）三角山小学校3年生の総合的な学習の時間枠での博物館利用（雪像見学）
令和2年1月27日（月） 児童40人、引率者3人

②ボランティアの受け入れ

団体、個人等のボランティア活動の受け入れ、対応を行った。

- （1）図書情報コーナーボランティア受け入れ
延べ66名
- （2）英訳ボランティア受け入れ 延べ37名
- （3）解説ボランティア受け入れ 1名
- （4）スクラップブックボランティア受け入れ
延べ10名

4 連携事業

①公開セミナー

「いま、野外彫刻の保全を考える」

公園や広場、街路に設置されるモニュメントやパブリック・アートなどについて近年の保全事例を紹介し、今後の屋外彫刻のあり方について展望した。



期 日：6月29日（土） 13:30～17:15

会 場：札幌市民交流プラザ 札幌文化芸術交流センター SCARTS SCARTS コート

主 催：札幌市芸術文化財団（札幌芸術の森美術館、本郷新記念札幌彫刻美術館、札幌文化芸術交流センター SCARTS）

共 催：札幌市

後 援：武蔵野美術大学

聴講者数：72人

（1）基調講演「屋外彫刻を守るために一素材変化と作品保全のポイント」

講 師：黒川弘毅（武蔵野美術大学造形学部教授）

（2）「札幌市内の野外彫刻設置状況」

講 師：斎藤義晶

（札幌市市民文化局文化振興課長）

（3）「風雪75年ーブロンズ彫刻《木下成太郎像》の再設置」

講 師：亀谷隆

（札幌市立大学デザイン学部非常勤講師）

（4）「最新！コンクリート彫刻《よいこつよいこ》修復経過」

講 師：高橋大作（札幌彫刻美術館友の会副会長）

（5）「《鳥の碑》倒壊ー野外に作品を設置すること」

講 師：寺嶋弘道（本郷新記念札幌彫刻美術館館長）

（6）「札幌芸術の森野外美術館の作品保全と経年劣化」

講 師：吉崎元章（札幌文化芸術交流センター SCARTS プログラムディレクター）

関連記事：「老朽化の野外彫刻 保全策は」北海道新聞2019年6月25日夕刊、「野外彫刻保全策も」北海道新聞2019年6月26日朝刊、「いま、野外彫刻の保全を考える」聖教新聞2019年7月10日、「道内野外彫刻の保全急務」北海道新聞2019年7月12日朝刊

5 利用促進

①サンクスデー（1回目）

日頃の感謝を込めて、開館記念日（6月30日）にほど近い日曜日を無料開館し、さまざまな催しを実施した。

期 日：6月23日（日）

入場者数：212人

（1）オリジナルウッドタグづくり

時 間：10:00～16:00

会 場：本館 研修室

講 師：清水宏晃（木工家）

参加費：500円

参加者数：22人

（2）ペーパーボックスづくり

時 間：10:00～16:00

会 場：本館 研修室

参加費：無料

参加者数：62人

（3）砂澤ビッキ展ギャラリートーク

時 間：14:00～14:30

会 場：本館

解 説：山田のぞみ

（本郷新記念札幌彫刻美術館 学芸員）

参加者数：26人

（4）復刻版《食べる彫刻》販売

時 間：10:00～16:00

会 場：本館 ロビー

販売物：本郷新《少年の壁》をモチーフにしたクッキーなど3種類（各種30袋）

製造者：やきがしや ひとさじ

（札幌市中央区円山西町）

芸術の森事業部

主催事業

関連記事：「彫刻美術館 サンクスデー」朝日新聞2019年6月20日夕刊、「彫刻美術館 サンクスデー」広報さっぽろ6月号2019年6月

②カルチャーナイト2019

札幌市内の文化施設や公共施設が一年に一日だけ夜間開放され、市民や観光客が札幌の街の文化を楽しむ「カルチャーナイト2019」（認定NPO法人カルチャーナイト北海道主催）に同調し、夜間開館を行った。

期 日：7月19日（金）

入場者数：75人

（1）スライド・トーク「浮世絵に見る夏の怪談」

時 間：17:00～17:30

会 場：本館 研修室

講 師：岩崎直人（本郷新記念札幌彫刻美術館業務係長／学芸員）

聴講者数：13人

（2）夏の夜のギターの調べ

時 間：18:00～19:00

会 場：記念館 展示室

出 演：星井清（クラシックギター）

聴講者数：13人

③サンクスデー（2回目）

日頃の感謝を込めて、文化の日の入館料を無料にし、さまざまな催しを実施した。

期 日：11月3日（日・祝）

入場者数：174人

（1）ギャラリートーク

時 間：14:00～14:30

会 場：記念館

解 説：山田のぞみ

（本郷新記念札幌彫刻美術館 学芸員）

参加者数：21人

（2）ポリヘドロンボックスづくり

時 間：10:00～16:00

会 場：本館 研修室

参加費：無料

参加者数：56人

④図書・情報コーナー

本郷新や彫刻芸術に関する図書、新聞記事等を公開し、来館者の閲覧に供した。

期 日：水曜日（4～11月）、土曜日（12～3月）

会 場：記念館2階 図書・情報コーナー

利用者数：150人

⑤グッズ販売

所蔵品ポストカード、過去の図録、受託商品等を販売した。

6 札幌彫刻賞

①第3回本郷新記念札幌彫刻賞

本郷新の功績を記念するとともに、若手作家の育成を願った本郷の遺志を受け、50歳未満の若い彫刻家を対象に、優れた彫刻作品に「本郷新記念札幌彫刻賞」を贈る事業。受賞作は、1日約7万人が往来する札幌市中心部の公共空間「大通交流拠点地下広場」に約3年間設置される。また、本郷新記念札幌彫刻美術館において、受賞作家の個展を開催。



募集期間：令和元年11月1日（金）～令和2年1月31日（金）

応募数：13件

一次選考会日時：令和2年2月24日（月・休）
10:00～12:00

一次選考会会場：札幌市民交流プラザ控室401

選考委員：酒井忠康、建畠哲、植松奎二、阿部典英、佐藤友哉、寺嶋弘道

一次選考通過者：岡田健太郎、高橋喜代史、田村純也、藤沢レオ、藤原千也

関連記事：「札幌彫刻賞の作品募集」北海道新聞2019年11月18日朝刊、「第3回札幌彫刻賞作品募集」新美術新聞No.1521 2019年11月21日発行

7 貸館事業

該当なし

8 刊行物

該当なし

9 新収蔵作品

該当なし

10 資料収集状況

令和元年度の新収蔵作品はなし

本郷新記念札幌彫刻美術館所蔵作品点数（令和元年度）

技法的区分	点数	素材別内訳	点数	受贈	受託	鑄造
彫刻	670	ブ ロ ン ズ	155	143	1	11
		コンクリート	3	2	1	
		樹 脂	4	3	1	
		木	14	14		
		石	10	9	1	
		石 膏	365	163	202	
		テラコッタ	64	57	7	
		レリーフ	50	34	16	
		その他	5	5		
油彩	126	—	126	108	18	
素描	985	—	985	122	863	
版画	93	—	93	37	56	
画皿	6	—	6	5	1	
書	6	—	6	6		
合計	1,886		1,886	708	1,167	11

令和2年3月31日現在

11 作品の貸出

作家名	作品名	貸出先	貸出期間	目的（会場）
本郷新	鳥を抱く女	宮の森明和会	平成31年4月1日～令和2年3月31日	宮の森明和地区会館前への設置のため（継続）

12 作品の寄託

作家名	作品名	寄託先	寄託期間	目的
三岸好太郎 本郷新	札幌郊外 奏でる乙女	北海道立三岸好太郎美術館 札幌市中央区土本部土木事業所	平成元年10月11日～ 平成元年4月1日～	広く道民の鑑賞に供するため 「彫刻の道」の景観づくりに資するため (市道宮の森3・4条12丁目線内の花壇中央)

13 作品の保存・修復

該当なし